夕刊　滿洲日報　八月二十七日

治外法權撤廢の交渉は時局のため遂に斷念

當分交渉は不可能と見極めてわが委員に引揚命令

【上海特電二十七日發】日支關税協定成立に引續き開始される筈であつた治外法權撤廢交渉は其後事實上支那の內亂のため開始されずして今日に至つてゐたが、わが政府では右交渉のために特に當地に派遣してゐた守屋一等書記官を歸朝せしめることになり、廿五日附この旨發令するところあり、ついで守屋書記官と共に當地に出張してゐた法權交渉に關する專門委員乾瑞末氏も近く引揚ることゝなる樣である、右はわが政府當局が支那國內の事態に鑑み當分法權交渉を開始することと不可能なることを見極めたる結果、一時的に交渉開始を斷念した爲めと見られ一般に注目されてゐる

南軍、晉軍を追撃開始

【濟南二十六日發】泰安肥城には尚山西軍の一部が籠城してゐるが右は秦紹觀軍の一旅である中央軍は目下これを包圍して投降を勸告中、韓復渠氏は濟南を中心とする津浦・膠濟線の警備を命ぜられ二十師を濟南に駐屯せしめ三十二師十三師を膠濟沿線に分駐せしめた、李溫珩氏の第五十三師は廿四日濟南に到着、山西軍の追撃に移る準備中、夏斗寅氏の第十三師は二十三日から徐州へ向け移動を開始したが隴海線の戰ひに參加する豫定である當地は引つゞき平穩邦人も全部無事である

北方派の意見には張學良氏も賛成

覃氏會見顚末を報告

【北平特電二十七日發】陳公博、覃振兩氏等は昨夜七時北戴河より歸平し直ちに同夜外交部で開かれた歡迎宴に臨んだ、この度の結果につき覃振氏は語る

吾等は張學良氏に對して北方政府成立の鍵を握る貴下の參加を極力望むといふのに對し「その內容、その意味は十二分賛成である、但しかゝる問題は東北の父老先輩に諮らねばならぬからしばらく猶豫あり度し」といふにあり

尚本日の擴大會議談話會にはこれ等代表の出席を求め、その結果を報告せしめることゝなつた、政府は來月の終りに成立の模樣、羅文幹、湯爾和、顧維鈞氏等の北方政府參加勸誘は北戴河で大體內約したといはれてゐる

張宗昌氏長崎へ　愈よ時局へ乘出すか

【別府廿七日發電通】郊外昭和園に滯在中の張宗昌氏は二十六日朝五時部下數名と共に自動車で長崎へ向つたが右は近く長崎から船を借り歸國するのでその下交渉のためと見られ張氏の行動は時節柄注目を惹いてゐる

北方政府組織を默認程度の諒解

依然中立の張學良氏

【北平二十六日發電通】北方側は過般張學良氏の下に代表を派遣するに當つて天下に二つと無い周代の大鏡時價百萬元と稱する國寶物を學良氏に贈呈し、一方又北方派の心臓ともいふべき京津地方や奉天派の地盤として讓與すべく提言したが、これは北方派としては最後の切札を出し乘るかそるかの大懸台をやつた譯である、而してその結果については種々の宣傳はあるが、學良氏は厳然たる中立の態度を動かさず結局北方政府が成立すればこれを默認するといふ程度の諒解を與へたのみであると信ぜられてゐる

過渡的憲法制定

北方派の約法の大綱

【北平廿六日發電通】本日の中央黨部常務委員會及組織部の聯合會議で過渡的憲法たる約法起草の根本點を大要左の如く決定した

建國大綱に依り訓政時憲約法を制定實施す、その中心點は

一、人民の公私權利の保證
二、中央政府の權限
三、各省政府の權限
四、各縣地方人の權限

右四項を基礎とし起草委員成立後一ケ月以內に完成し中央黨部の承認を得べし、これが發布は國民會議の承認を要するも必要に依り中央黨部より公布實施後その追認を得べし

東北首腦會議

【北平廿六日發電通】張學良氏は去る廿五日歸奉の豫定であつたが京奉線なほ通ぜず錦州附近の外一ケ所の修繕に四、五日を要するのでその間北戴河に滯在することゝなつた從つて東北四省首腦部會議は來月五、六日頃となるであらう

南方代表張群氏時局を語る

北戴河ホテルにて

時、八月二十四日午前十時
所、北戴河ホテル45號室
人、張群氏と本社記者

記者　ヤア暫く

張氏　僕が宋子文さんと天津へ行た時が最後でしたね

記者　マゼスチックでは痛飲しましたがアノ時奉天城頭に青天白日旗が立つと豫言したのは僕でしたよ

張氏　あゝソウ三年の月日が經つたが君は一向白髪も生えませんナ

記者　御冗談でせうマダ三十臺です、時に何日こちらへ？

張氏　ソウ上海を離れてから五十餘日になる、こゝへ來てから十餘日だがいゝ景色なので毎日張學良さんと海水浴をやつてゐるしかし上海の方の要件も重なつたから列車が通じ次第歸る豫定です

記者　あなたは失禮だが一介の軍人と思つてゐたら上海市の建設事業には素晴らしい成績を擧げられたので世人驚嘆の的になつてゐますよ　困難な區劃整理や戸口査、それに共同租界には綁票や强盜があつて上海市にはないといふのですからネあなたも哀良さんも豪い

張氏　イヤ御言葉有難ふ、まだやることがウンとあります、モウ軍人は嫌だ

記者　こんな何節よりは上海市の建設に努力なさることが貴國の人物經濟ではないでせうか

張氏　イヤ秘書長が確りしてゐて呉れるし市報もありますがネなるべく早く歸ります

記者　戰爭は罪ですなア、南京當局に、戰後の善後問題卽ち戰地の免税といつたやうな準備がありますか

張氏　種々準備してゐますよ、免税ばかりでなく諸般の施設はやつてゐます、戰地の人民救濟について特別に委員を設けて準備してゐます

記者　津浦線では大に勝つたさうですが

張氏　山西軍の十分の六は潰して了つた僕のところに電報も來てゐますがそれより詳しいのは滿洲日報です、滿洲日報は絶えずズット看てゐます

卓上には成程滿洲日報のみが山積されてゐる

記者　反將軍との和睦は駄目ですか

張氏　そんなことは聞いたことも無い、閻、馮兩氏が下野外遊するかそれとも山の奥へ引込むかなれば又別問題だが然らざれば叩き潰さなくては國家の統一が保たれない、蔣さんに軍事の全般計畫ありモウ直ぐ解決しますよ、天津を先きに攻めるか、鄭州を先きにするかは僕には判らぬ、しかし西北軍は退却の準備を完了しました

記者　汪精衛さんが來ました、擴大會議も成立しましたがこれに對しては？

張氏　根據のないことだから一笑に附して問題にしません

記者　汪さんは故孫さんの愛弟子でした

張氏　イヤ君！、貴國の政界でも政友會から民政黨へ行つたり民政黨から政友會へ鞍替したりこれは政見の相違で致し方がありませんよ

記者　江西方面に共產黨が騒いでゐますが、これはどうします

張氏　共產黨は吾人と兩立せぬ飽迄肅清するが共產黨といつたとて少數です今騒いでゐるのは駐軍空虚に乘じて起つた土匪ですよ、土匪の討伐の如き問題ではありません

記者　奉天の態度をどうお考へですか

張氏　張學良さんは絶待に中央に服從するとの從來の態度を斷じて改めません、といつて關內へ出兵するやうなことも不必要なことです、殊に中央と奉天との關係は益々深く現に武器彈藥軍費が奉天から中央へ供給されてゐます、その數量はいはれませんけれど

記者　中央から出兵を促してゐるのではないですか、時局の解決を早める爲めに

張氏　そんなことは斷じてない、一二の叛軍を解決するのに今の中央の武力で充分です

記者　大分北方の代表も乘込んでゐますナ

張氏　彼等は自分でやつて來るだけのことだ

記者　蔣さんも三年戰さばかりだが、今後黨內の問題が大難事ではないでせうか

張氏　これは仕方がない何れの政界にも反對論がある

記者　モウ戰爭は止めて一つ立派な中華民國を建設しなくては…、戰後第一に行るべきは交通の整理、鐵道の修理だ、產業の發達もこれを基本にすると思ひますが

張氏　大賛成です、全くその通りですがこれは僕と所管を異にしてゐるが鐵道の修理は大事業です

記者　支那に在る日本人も排日は喰ふし戰爭はつゞく—商賣は上つたりだが國民黨と日本人の舊い關係に鑑みて南京當局も日本との通商貿易に一つ勉強して頂かなくては困るが

張氏　よろしいお互に今後この方面に堤携して兩國民の發展に努力しませうよ

記者　僕は最近動的支那を見ず、靜的支那を見ることにしました戰爭の支那でなく建設の支那を研究しつゝあるのです

張氏　そして君は今記者生活ですか

記者　靜的に還元したのですよ、（北戴河にて一記者）

走馬燈

栗村

東西の革命（上）

一九一七年二月十日、露都に初めて赤旗を見た。それが燃えひろがつて十月革命となり、レニン、トロツキーら蹶出し、今日のスターリン執政の時代に至つた。が、一九一七年の當時、誰が今日の如き時代を出現しやうと豫想し得たであらうか。フランス大革命の時でさへ、ルイ十世は侍從武官長の革命なる報告に接し、暴動ではないか、革命ではあるまい、暴動であらうと抑へつけるやうに革命なる言葉を否定せんとせられたのであつた。

併しフランスには名實、相合致せる革命が勃發し、世界、今日の文化を誘導さへした。走馬燈は走り廻る。支那の革命は孫文を開山として起された。孫文の革命は、まづ滿朝を倒すにあつた。彼の放浪時代、亡命時代、恐らく彼の同志といへども、打倒滿清の革命が、今日の如く、驅滿興漢、五族共和から三民主義の國民革命を標榜するに至らんとは豫想だになし得なかつたであらうことは事實である。五色旗が青天白日旗に變らうとは、佛樣でも御存じなかつたに相違ない。猫を描き虎となつたものである。歴史の興味はそこにある。英雄が時代を作るか時代が英雄を生むか、謎も、そこから解き得るのではあるまいかと思はれる。

かくてレニンや孫文は英雄となり、偶像にまで祟り上げられんとしてゐる。そこになると汪兆銘などは氣の毒といはねばならぬ。

レボリユーションといふ字に革命といふ東洋古來の成字を當てはめたのは正しいかどうか。フランス革命にあつてもロシア革命にあつても、易姓までは可なりとして、その後の變革が東洋の革命なる概念と合致するであらうか。その名を同じくして實を異にするところに、今日の支那の國民革命が、革命なる名稱を以て名狀するところに矛盾と撞着とが存するのではあるまいか。天地、革まつて四時、成り天に順ひ人に應ふ、これ支那の革命でなくてはならぬ。天子は命を天に受く、姓を易ふる、これ革命であつた。そこにレボリユーションの事實は包含せられてゐぬのである。そこに支那國民革命の惱みがあるのではあるまいか。

南軍飛機北平襲撃

爆彈投下に全市民驚愕

【北平特電二十七日發】南軍の飛行機二機二十七日午前九時五十分北平に襲來して爆彈を投下し全市民を驚愕せしめ一部に混亂を惹起した

愈よ來十月から釐金撤廢を斷行

李財政部參事の聲明

【上海二十七日發】宋子文氏と共に漢口に赴いてゐた財政部參事李基鴻氏は二十五日同地において本年十月より全國的に釐金撤廢を斷行すべきことにつき左の如き談話を公表した

中央政府が本年十月一日を期し全國的に釐金撤廢を行ふの豫定は如何なる事情發生するとも變更しない、これがため生ずる地方收入減は一億三萬元の見込であるが、その補塡案は關税增收三千萬元を地方費に繰入れ更に釐金および類似課税徴收の經費の省き得る額を三千萬元と假定し不足七十萬元は中央より三年を限り第一年は全額、第二年は半額、第三年はその時の狀況によつて金額を決定して地方費を補助しこれと同時に地方政府をしてこの三年間に漸、營業税、地租その他の地方税を整理して右による不足を補ふ方針をとらしめ、以つて裁釐後、地方財政を整理する豫定である

地方官異動

部長級の分けふ發表

【東京廿七日發電通】地方官の異動は二十七日左の如く正式に發令された

任神宮皇學館長（二）　福岡縣書記官　平田 貫一
任北海道部長（二）補內務部長　千葉縣書記官內務部長　吉田 勝太郎
任北海道部長（二）補土木部長　關東廳事務官　西山 左內
依願免本官並兼官　神宮皇學館長兼神宮皇學館教授　守田 實
依願免本官　北海道內務部長　林 壽夫
任秋田縣警察部長　島根縣學務部長　萱場 軍藏
任長崎縣警察部長　福岡縣警視　中里 喜一
任大分縣警察部長　青森縣學務部長　上田 一郎
任群馬縣警察部長　鳥取縣警察部長　田中 修
任鳥取縣警察部長　奈良縣學務部長　安井 章一
任滋賀縣警察部長　佐賀縣警察部長　關 壯二
任佐賀縣警察部長　警察講習所教授　連 修
內務事務官（ハルビン駐在）　久保田 畯
任千葉縣警察部長　石川縣警察部長　麻生 亮藏
任石川縣警察部長　三重縣警察部長　田中 藏六
任三重縣警察部長　東京府內務部長　大場 鑑次郎
任福岡縣內務部長　兵庫縣學務部長　戸塚 九一郎
任兵庫縣學務部長　新潟縣學務部長　田島 義士
任京都府學務部長　滋賀縣警察部長　松枝 角二
任新潟縣學務部長　京都府事務官　中野 善敦
任奈良縣學務部長　元復興局書記官　熊野 英
任愛知縣學務部長　東京府事務官　外山 福男
任宮城縣學務部長　青森縣事務官　眞崎 長年
任岩手縣學務部長　北海道事務官　石建 國次郎
任青森縣學務部長　新潟府事務官　後藤 耕造
任石川縣學務部長　大阪府事務官　江邊 清夫
任富山縣學務部長　神奈川縣事務官　中野 與吉郎
任島根縣學務部長　警視廳警視　薦岡 長敏
任廣島縣學務部長　愛媛縣事務官　清水谷 徹
任山口縣學務部長　元復興局事務官　今吉 敏雄
任和歌山縣學務部長　廣島縣事務官　梁井 淳二
任德島縣學務部長　長野縣事務官　入田 三郎
任香川縣學務部長　大分縣事務官　竹內 米吉
任愛媛縣學務部長　高知縣事務官　川島 傳三
任大分縣學務部長　元復興局事務官　廣瀬 久忠
任東京府內務部長　廣島縣學務部長　藤田 倶次郎
任鹿兒島縣內務部長

なほ學務部長の休職左の如し

愛知縣書記官　鐘江 富次
宮城縣書記官　池田 忠作
岩手縣書記官　栗田 五百枝
石川縣書記官　中井 久三
富山縣書記官　瀬谷 薫
山口縣書記官　下村 充義
和歌山縣書記官　福元 岩吉
德島縣書記官　北鼻 良一
香川縣書記官　松永 立五
愛媛縣書記官　常賀 松之助
大分縣書記官　大野 元

文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず
鹿兒島縣內務部長　植木 壽雄
休職を命ず

滿鐵交渉部長　木村理事が擔任

新任滿鐵理事木村鋭市氏は二十七日社報を以つて左の如く交渉部長を命ぜられた

交渉部長を命ず　滿鐵理事　木村 鋭市
交渉部長兼務を免ず　滿鐵副總裁　大平 駒槌

溫厚篤實な人物

大連民政署長に內定した辛島知巳氏の略歷

神田大連民政署長が鳥取縣知事に榮轉するのでこれが後任として現熊本市長辛島知巳氏が傳へられてゐるが、氏は明治十三年十二月熊本縣士族に生れ同四十二年東京帝大法科を卒業、岩手縣理事官を振り出しに山梨、靜岡各縣警察部長、靜岡縣書記官內務部長を歷任後これを辭したもので辛島家は世々細川家の儒臣で先代格氏は西南戰爭後官途に就き後熊本市長に選ばれ勤續十數年市政に盡瘁し名市長として謳はれた人である、壽江夫人は山內男爵の四女、氏を知れる大連市永井助役は

溫厚篤實、實に德望の高い人格者である、さういへば儒學者のやうにも思はれるが一面近代的に洗練されたスマートな交際家でもある、趣味は餘り知らないが酒は少しいけるやうに記憶する、運動方面にも理解があらう兎に角立派な紳士である

と語つてゐた

財務部長の後任　大藏省から物色か

關東廳財務部長西山左內氏は今回北海道廳土木部長（勅任二等）に榮轉することゝなりその後任者は大藏省畑から物色中の模樣である

新進拔擢の跡は充分認められる

地方官大異動批評

◆…【東京特電二十六日發】免官四名、休職二名、異動十五名に及ぶ地方長官の大更迭が廿六日の閣議で決した、これ將に選擧の神樣を以て自負する安達內相就任以來第二次の大鉈を揮つたものである　そしてこの更迭の辯に曰く、新進を拔擢し人氣を一新し以て久しく沈滯せる地方官畑に淸新の氣を注入する　と今回の異動が果して、その意味において適正公平に行はれたかどうか一瞥して見やう

◆…まづ順序として拔擢組の顏觸れを見れば藏原和歌山は安達內相の姪婿、大正二年の東大出で警察行政には深い經驗を持つて居る、そんな緣故はなくとも拔擢は當然有吉宮崎は有吉橫濱市長の實弟、藏原と共に政友內閣に馘られた復活組だ、齋藤福井、平田皇學館長は內務部長の辛抱組、待てば海路の榮進である、小栗奈良は一木宮相に對する內相の義理立て、つぎに神田鳥取はつい先頃、大連民政署長に轉任したばかりだつただけに何人も意外とするところ、久保氏の後を襲ふて鳥取行きは關東廳組のせり上りであらう、新潟黒崎長崎木下、山口平井、愛媛笹井の各知事轉任は先任順の心太押しだけに平凡な異動、岩手久保、埼玉丹羽、千葉石田の各知事また覺え目出たい榮進、更に青森守屋は沖繩で民政派の排斥を喰らつたあとだけに皮肉であり、當人にしては拾ひ物だ、

◆…さて最後に秋風落寞、退却組を見れば三松新潟は後進に道を開くための勇退、實業界入りで問題ないが、伊東長崎、細川埼玉、後藤千葉の三前知事は老朽淘汰とあつて悲慘、併しそれよりも同情されて居るのは友部和歌山、小濱井の休職だが、いづれも政友色を疑はれた結果とあつては仕方があるまい併し通觀して新進拔擢のあとは充分に認められる

客貨列車時刻打合

滿鐵々道部では恒例により十一月一日から改正さるべき客貨物列車の時刻打合せ會を九月三四兩日開催の筈

混保檢査人會議

滿鐵々道部混合保管檢査人會議は九月四日本社會議室に於て開催すべく出席者は四十名位だと

人事

▲齋藤外男氏（航空會社業務課長）二十七日上り旅客機にて京城まで
▲秋澤隆三氏（會社員）同平壤まで
▲大平駒槌氏（滿鐵副總裁）風邪のため二十七日自宅靜養
▲大藏公望氏（滿鐵理事）同上一週間程靜養を要すと
▲平山敬三氏（鐵東京支社庶務課長）鶴見用地打合せのため二十九日神戸出帆のバイカル丸にて來連の豫定

大[illegible]小[illegible]

矢か楊子か、精査委員會の質問攻略。出來得べくんば國務大臣をして國民生活對策に全力を傾注せしめたきもの也。

◇

北方から時價百萬元の周代大鏡を贈つたといふ。それに天津の地盤が添加されてある。耳寄の話だが、餌の餌としては少し仰々しい

◇

釐金税を十月から裁撤するといふ。一體、支那といふ國は何處から何處までをいふのか。釐金といへば主として地方關係、中央だけで何といふても、地方がその氣にならなくては。

◇

氣溫、急に低下、いよ〜秋、秋晴れの好シーズンはよいが、不景氣と共に秋風落寞たらしめてはならぬ。天は高く、せめて馬なりと肥え太らせねば。

天氣豫報

廿八日（南西の風）晴一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二五・六	二五・九
旅順	二六・七	二六・五
營口	二五・七	二四・六
奉天	二四・七	二三・〇
長春	二四・六	二二・二

滿潮　午前零時卅五分　午後零時五十五分
干潮　午前六時五十分　午後七時十五分

樞府側は徹底的に條約審議の底意

精査委員會の雲行

【東京二十七日發電通】二十六日の樞府委員會における金子委員は全權としての財部海相に對し英米との外交經過について質問し若槻全權がフーヴァー大統領を訪問し三大原則を主張して置きながら最後に至つてこれを讓歩した理由について相當深刻に質問をなした由でこの前哨戰に對し政府側は極めて愼重に答辯したのであるが尚二、三言質らしきものを委員側に握られた模樣である、而して廿六日の質問は全權團より請訓を政府に寄せ來つた迄の處で打切られたのであるがその途中において本條約と[illegible]條約との關係についても質問があつたとの事であり二十六日の委員會の形勢では樞府側は徹底的に本條約を審議せんとの底意の如く窺はれる

家庭の鐵扉を蹴飛ばし 街頭に躍進のムスメさん
けさ滿電のバスガール受驗風景

時―二十七日午前、處―常盤橋滿電バス事務所の三階、人物―(試驗官)男三名、和洋裝の女性二十數名交る〳〵登場

◇…閉ぢ籠められた家庭の鐵扉を蹴ッ飛ばして街頭への躍進の第一關門に立つた滿電バス、ガールの試驗場だ、募集のポスターといつしよにドッと殺到した六十五名を中等程度の敎養といふ贅澤な防波堤で堰とめて、殘された二十九名の女性の學科、口答試問だ

◇…午前八時から算術の試驗―三平方米突ト三米平方トハドチラガドレ丈ケ大キイカ―以下步合算、分數計算及びその應用問題で合計四問、三十分の時間が與へられて、ヤット中等學校入學試驗程度のものだ

◇…次は國語、ハイブツリヨウを漢字に書けと洗石女らしい問題がトツプで、マンモウカイハツ、シヨクミンセイサクは土地柄でローカルカラーを織み出し冗員淘汰、就職難、勞資協調に振り假名を附けさせるのは、男性の職業戰線へチヤレンジしたモダン職業女子への試問として典型的なもの

◇…自己將來の方針を示せ、末尾に作文代りに置かれたコノ問題に職業意識に灼熱した彼女等はドンナ答案を書いたか?

◇…筆記試驗が終ると簡單な口頭試問だ、無表情な三人の試驗官は考査用紙の上に鉛筆を彈ませて呼び込まれる一人の女性に六ツの瞳と全身の感觸を凝聚する、御兩親は?健康は?御兄弟は?

◇…車輪の廻轉の樣に急テムポな質問、だがゴムタイヤの樣に反力性に富んで、エンヂンの樣に反撥性に富む彼女らはシリンダーの素早さで强烈な質問を彈き返す……

高女を昨年出ました、十九歲です

父は内地です、兄さんと一緒にゐます

◇…勉強しなかつたのですもの學科は餘り出來ませんでしたわ、

―スポーツ?えゝ、學校ではバレーの選手だつたんですの

◇…健康保證の爲めにスポーツを訊く試驗官の切り札に答へて彼女の一人はバレーの選手だつた事を誇らかに血の滲み出た手先きで球を叩き返すヂエスチユアーをした、水泳の出來る彼女は摺り減つた靴の踵で床を蹴つて、學校仕込のお作法通りにお叩頭した

◇…試驗官の坂田營業係は云ふ

容貌と應待の感じが第一條件で明るくテキパキ應待し、運轉手の良きパトナーたる事が必要です三十日に入所して十五日間の敎習期間を濟ませて來る十五日から街頭へ出ます、被服給與で初任給五十圓、女子の職業としては惡るい待遇ではありません年齡は十七、八歲が基準、二十過ぎると婚期が近いので遠慮しました

◇…學科、口頭試問、體格檢査の三難關を終へて約三十名の女性から選ばれたる四名がバス、ガールとして出現する滿洲女性の新職業戰線のパイオニアとして……

【寫眞はけさ受驗中のバスガールの卵】

安東でも無電を盜用 莫大の利益を收む
機械押收と共に首魁ら檢擧さる
大連にも連類者潜伏

【安東特電二十七日發】安東署では過般來市内に無線電信受信機を据付け大連、上海からの無電を盜用するものあるを聞き込み極秘裡に探査の步を進めてゐたが遂に廿六日に至り首魁と目さるゝ某々を檢擧した、警察においては極秘に附してゐるが、探聞するところによると最近數十日間常に大連錢鈔相場を先走つて巨利を博しつゝある市内〇〇店(特に名を秘す)ある事を知つて間斷なき注視を拂つてゐたが偶然〇〇店に無線電話機同樣の短波長無線電信受信機あるを發見、たゞちに押收すると共に關係者の檢擧を行つたもので、事件は大連その他を始め相當連類者ある見込で近く一網打盡的に檢擧を見る模樣であるが、安東財界の由々しき事件としてその成行を重視されてゐる

大連で二名檢擧
奇怪なる新犯罪發覺か

右事件發覺と共に大連署高等係は廿六日夜から活動を開始し廿七日午前二時ごろ市内臥龍臺居住の塚本清水(三)を檢擧留置すると共に家宅搜査の結果、無電送信機その他器具を押收して引揚げ、さらに同日午前十時ごろ市内靜ヶ浦六番地加藤正次(三)を引致留置した、右件發覺端緒は獵し安東某仲買店が上海及び大連鈔銀市場の情報を逸ち早く入手し市場攪亂を行ひつゝあつたので安東署で内偵中いよ〳〵確證を得たので二十六日手入れとなり、大連に連絡があること判明、大連署に手配して來たものである、なほ探聞するに一味は無電による相場情報の送受信のほか他に奇怪な新犯罪が潜んでゐるらしく、事件を重大視して捜査の歩を進めつゝあり、取調の進展につれ意外な事實が發覺する模樣である

グット冷えた 奉天の氣溫
昨夜十二度二

【奉天特電二十七日發】當地も朝夕は冷氣とみに加はり二十六日夜の如き最低氣溫十二度八(華氏五十五度)を示し稍さへ欲しい冷氣を感じたが觀測所の話によれば、八月で最低の記錄は大正五年八月二十九日の十二度二であるが八月二十六日としては珍しい記錄である、今後も朝夕は冷氣が増して來るが日中はまだ相當暑い、併し暑さの峠は既に過ぎ去り暑くつて堪らぬやうなことはなく秋晴れの絶好のシーズンに入ると

鮮人共產黨 北滿で蠢動
日支官憲協力 非公式戒嚴令

【ハルビン廿七日發電通】北滿鮮人共產黨は廿九日の日韓併合記念日を期し不穩の行動に出る計畫を進めつゝあり、我官憲はもとより支那側も緊急聯合警備會議を開き協議の結果軍隊と協力し三日間非公式戒嚴令を布き嚴重に警戒することに決定した

報知機けふ正午頃着哈

【ハルビン特電二十七日發】難路のためマリンスクからウエルフネウージンスクに引き返した吉原機は二十七日午前五時滿洲里に向つたが、午前八時半滿洲里通過十二時ごろ着哈豫定である

9―4で 駿臺再勝
對稻門二回戰

【東京二十七日發電通】駿臺、稻門野球第二回戰は二十六日午後三時五分駿臺の先攻にて開始九對四で駿臺優勝した、バツテリー駿臺(戶來、渡邊、岡田、天知)稻門(多勢、高橋、伊丹)閉戰四時五十三分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
駿臺	0	5	0	0	0	1	2	1	0	9
稻門	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4

猶太人會認可

社團法人大連猶太人會は貧困なる猶太人在住者および旅行者の救濟敎會の設立、墓所の設定および僧侶の招聘、圖書館開設を目的として組織され、豫て關東廳に對し認可申請中であつたがいよ〳〵二十七日認可された

なか〳〵出ない カフエ取締規則
大連署保安係は板挾で大困り
延引に惱む當業者

エロ時代の慾求から雨後の筍のやうに簇出したカフエーの業態を統一し、自由であるべき女給の嬌笑シヤンデリヤの明滅、音樂の狂燥等々を嚴めしい法規によつて抑壓しやうといふカフエー泣かせの取締規則は、出るやうでなか〳〵出ぬので當業者間では鬼が出るか蛇が出るか皆目見當がつかぬので、事業の擴張も、女給の雇入れも出來ず、關東廳の漫々的振りに惱んでゐる、一方監督官廳たる大連署保安係には最近十餘通のカフエー新規開業願が提出されてゐるが取締規則が發布されぬ限り、許可する譯にもゆかず、出願者から每日の如く「まだ許可になりませんでせうか」とせがまれるなど關東廳と出願者との板挾みになつて困り果てゐる、殊に混亂狀態にある大連市の百六十餘軒の飲食店統一のうへからもカフエー取締規則の發布は緊急とされてゐる

謎に輪をかける 須磨奴の失踪事件
雲隱の裏面に外人某が糸を操るか
生存を打消す簪發見

自殺か、逃亡か謎の事件として花柳界に騷がれてゐる市内浪速町淡月席抱藝妓須磨奴の失踪事件はその後抱主や關係方面の苦心の捜査も甲斐なく未だ生死のほども判明せずたゞ成行きに任せる外なき狀態にあつたが、昨今須磨奴失踪の裏面に某外人が糸を操つてゐるとの說が生れ

エロと 生れグロの興味を煽つて來た、即ち轉山屯に別莊を持つてゐる外人某は豫てダンスホールで須磨奴と知合ひになり一時エロチツクな噂の種を蒔いたこともあり、或は外人のもとに走つたのではないかと云はれてゐる、ところがこの生存說を覆へす有力な證據が二十六日海中捜査中に現はれ、謎に謎を生んでゐる、それは須磨奴が失踪當夜頭髮につけてゐた

ヒスイ の簪がフエルト草履の脫ぎ捨ててあつた所から約十五間隔てた海中に落ちてゐたのが發見されたことである、即ち酩酊した須磨奴が淺瀨に打ち倒れたのを潮滿ちて沖合にさらつて行つたとも見られてゐる、淡月席では語る

まだ死んでゐるか、生きてゐるか見當がつかぬので困つてゐます、死んだと思はれる證據も充分あり、生きてゐると思はれる形跡も充分あるので全く謎です然し私の方では未だ生存してゐるといふ見込みで搜查してゐます、廿五日の

定期船 で先達つて廢業した京子が内地へ歸つたので或は京子と一緒に内地へ逃亡したのではないかとこの方面に一縷の望みを抱いて手配をしてゐる次第です

圖太いボーイ
傭はれ先で巧みに窃盜を働く

埠頭ビルデング五階滿鐵埠頭事務所審査係員形山初吉方は去る廿一日廿圓現金入蟇口並びにクローム側時計を自己抽斗に入れて置いたところ何者かに竊取され直ちに水上署に屆出たので、同署司法係ではこの以前にも數度に亘つて同係員中に時計その他身廻りの品を竊取されたものがあつたのでテッキリ同係の内部を知れるものゝ仕業と目星をつけボーイ山東省沂州府生れ東山町一番地居住杜安禮(三)の擧動が頗る怪しいので廿七日引致取調べたところ遂に包み切れず一切を白狀した、同人は今日まで同課員堀井、岡村氏等の時計ほか八件を竊盜、贓品は一先づ同ビル七階書類倉庫に隱匿し、ホトボリのさめた時分取り出しこれを入質費消してゐたものであると

呑氣な積込夫
石炭庫に疲れて眠り 崎戶から大連に

廿六日午後六時ごろ崎戶より入港の郵船りおん丸の鳥井船長が水上署に屆出たところによると同船が崎戶を出帆して二日目に船艙石炭庫よりノコ〳〵日本人青年が這ひ出したのでさては密航と取調べたところ、同人は門司市白木崎三丁目の石炭積込夫森元治(二七)といひ風雨のため仕事が延期して出帆日前徹夜作業したので疲勞しそのまゝ石炭庫に入つて休憩してゐる間にウト〳〵眠り、氣が附いた時は石炭庫がピッタリ閉ざされやむを得ず扉の開くのを待つて這ひ出したものであると、同署では直ちに同人につき取調べたが全く睡眠不足のうちに來たものであると判明したので便船が送り歸す事となつた

ロンチヤニー
きのふ死去

【ハリウッド廿六日發電通】ユニバーサル映畫會社の名俳優ロンチヤニーは豫て病氣中本日咽喉出血のため遂に死去した、因に同優主演映畫の内「ノートルダムの傴僂男」「オペラの怪人」「毆られる彼奴」等は最も有名な物である

人妻大金を拐帶 大連から東京へ
ピンと働いた刑事の第六感
無事夫の懷ろに歸る

【東京特電二十七日發】去る二十四日夜神田錦町署の今泉刑事が神田萬世橋驛前朝日樓旅館に臨檢に赴き女將と雜談中、たま〳〵二階から降りて來た一旅客が「實は私の女房は大金を持つて家出し上京したらしい形跡があるので遙々大連から追つて來た」と語つたので今泉刑事も大いに同情し早速署に歸つて一應管内旅館の宿泊簿を調べて見ると、ふと目についたのが奉天市〇〇町百番地大浦カネ子(三七)である、當の訪ね人は大連市磐城町百番地田中シゲ(三七)といひ、粉石鹼製造業美屋靈園の内緣の妻で ある、奉天と大連、似たやうな所である、それに番地がどちらも

百番地 職業柄今泉刑事の口元に自信ある笑が浮んだ、彼女の宿泊旅館は神田錦町ホテルである早速廿五日朝同ホテルに入つてその女を同行朝日樓に連れて行くと驚いたのは亭主の美藤、これこそ探し求めた己が女房なので夢かとばかり喜び引取つたが今泉刑事の第六感で番地からこの手際よさに署長も何等かの形式で表彰したいと言つてゐる、なほシゲは夫との不和から有金三千圓を持つて驅落を志し單身上京したもので既に一千圓を費消してゐた

友人の懷中時計を一寸失敬

廿五日午前八時ごろ市内乃木町海岸繫留中の難波丸船大工内山健一が所持時計を盜まれたと廿七日屆出たので、水上署では當時の事情を聽取の上同人友人魚市場前繫留の島戶丸火夫朝鮮人朴奎福(二二)が怪しいと引致取調べたところ、靜波丸に遊びに行つたついでに盜んだと自白した

本社見學

吉林同文商業學校生徒十二名は敎諭木村彥一郎氏に引率され廿七日朝本社を見學した

山戀ふ人よ來れ! 熊岳城へ日歸りの淸遊
本社主催で砂風呂、林檎デー
來る卅一日の日曜をトして

秋の訪れ に人は皆、烈日のもとに親んだ海をナンの苦もなくうち捨て山戀ひ枕を曳く好シーズンとはなつた、我社はこのとき市民多數の希望に副ふため本社主催、滿鐵旅客課及びツーリストビユーロー大連支部の後援にて來る卅一日の日曜日を利用して日歸り

野天溫泉プールに 民衆的な 淸遊を擅にして

の熊岳城砂風呂林檎デーを催すこととなつた、會員は當日六時卅分大連驛發臨時特別急行列車で三時間で熊岳城驛に着き自動車又は馬車を驅つて溫泉に到り、はるかに長白山脈の支脈を眺め河原の砂風呂に十六時五十八分熊岳城發十九時四十分大連歸着の豫定である、當日は河岸の溫泉聚落の建物三棟、遊園數百卅疊を特に開放し、また林間に蟇等を張つてピクニツクの氣分を味はふ人に備へることになつてゐる、また同所公園地帶は小兒用遊動用具あり川床は何れの處からも溫泉が湧出し一日の淸遊には好適の試みである、なほ今回の臨時列車の乘客に限り驛から溫泉までの乘物は無料とし驛及び溫泉では熊岳城殖產會社が當日に限り林檎を一貫目五十錢で販賣し、また鷲兒山登り、農事試驗場見學の人々には

案内者を つけることゝなつてゐるが、晝食辨當は各自持參を願ひたい、但し辨當持參なき會員には列車中で注文を受け簡單な辨當を溫泉で販賣の用意もある、會費は二圓七十五錢、申込場所は滿洲日報社又はツーリストビユーロー大連支部(伊勢町角)締切は廿九日午後六時迄となつてゐる

父喜代治郎儀病氣療養中之處養生不相叶二十六日午後五時二十五分永眠致候間此段御通知申上候
追而葬儀は二十八日午後三時自宅出棺明照寺に於て相營み可申候

男 禰宜田芳一
妻 あや子
親戚總代 平野宜一男
長田幸次郎
平田正太郎
中村半彥吉
阪井榮治
友人總代 白木井慶太郎
庄

侠艶一代男 (38)

米田華紅作 伊藤幾久造畫

おさしみお兼(九)

新門身內の若衆のうちで、幾らか氣性の勝つたと見える一人が暗い池面を透してゐたが、何やら頻りとぼちやん〳〵と激しく、水を掻き廻すらしい怪しい物音！

一同も、腰を後へ突き出した妙な恰好で、暗い池の面へ暴れ、もがき廻るのが、何であるかを見極めやうと、おつかな吃驚、逭げ腰の構へで伺つてゐた。

「おやッ！提灯の光をもつと此方へと向けて見てくれ、どうも蛇屋の宗八さんらしいぜ」と、一人が水際へ寄ると、長い延ばして、その者へ引つかけると、づる〳〵と水面を手許へと引き寄せた。

「うわッ！」と、また突拍子もない叫び聲が、水の面で、悲鳴のやうに破裂した。

「これさ、宗八さん！」と、どうなさつたんでございますよ」

「へえ！」と、先刻の口巾つたい元氣はどこへやら、藻や水草を頭から冠つたまゝ、びつしよりと濡れくたれて

「毒、毒氣を吹つかけられたので ございますよ。俺だからこそ、突嗟に身を替して、池へ飛び込みましたが普通の人なら飛んでもねえ事になつてゐます。どうして〳〵なか〳〵手ごわい奴で、俺の手にも及びませんや」

負け惜味を云ひながらも、到頭本音を吐いてしまつた。

「宗八さん！大蛇はどこにゐましたかい」

無氣味な恐怖と不安とを感じながら、悄れ返つてゐる宗八に訊ねる人も居つた。

「へえ、そ、それがすぐそこの樫の樹上で、まア僞だと思召すなら這入つて御覽なせえまし。あの暗闇に蒼白くキラ〳〵と二つの眼の玉が大きな星のやうに光つて居りますよ。俺もあの樹陰へ這入ると妙に青臭いので、乾度この邊にゐるなと感づきやして、シヨイと頭を擧げて吃驚しやした。頂上から俺を狙つてゐるぢやござんせんか？毒氣を吹つかけられるのと一緒に、夢中で池の中へ飛び込みやした。それから先は一生懸命で、何が何やら判りませんが、本當に豪い目に逢ひました」

さん〴〵に蛇探りの講釋を述べ立てた樫に度胸も、技倆もないが？案外無造作に大蛇から擊退されたと見える。

一同も、あんまり飽つ氣ないので、宗八が果して大蛇にめぐり逢つたかをさへ疑つてゐた。

寺社奉行配下の役人と名乘る、先刻の侍がその側へ歩み寄り「兎に角いたわつて取らせえ！」と、それども、町の世話役らしい男を振返つた。

蛇屋の宗八でさへ、毒氣を吹つかけられ、池の中へ吹ッ飛ばされたなんて云ふ事が、一層それからそれと大袈裟に傳へられたので、奧山から附近の町家一帶、どうなることかと、不安に戰いて、騷いで居つた。

駒形、田原町、龍泉寺、吉原土堤へ行く編笠茶屋方面まで、大蛇が逭げ出した噂は高く、番太や走り使ひの爺などが、近くの町を代表しては、奧山の門跡寄の所へ、臨時に出來た溜りのやうな寄合所へ來ては、大蛇の模樣を聞き、まだ攫まらず、行方が知れないと云ふ返辭をきくと、顫えながら走り歸つて行つた。

この分だと、夜通し、大蛇はどうともすることが出來ないで、騷ぎ許りが大きくなりさうだ。

そして瓢簞池を廻つて、あちこちに提灯の光が明るく飛交ひ、うわッ〳〵と云ふ不氣味な喚聲が揚つてゐる。

額の禿上つてゐる五十年配の男が、息せき走つてきて

「お役人さんはど、どこに居るね？」と、一塊りになつてゐる人達に訊ねかけた。

「何か用か?」と、その群から進み出たのは、先刻の侍である。

「へえ、あつしは先刻、お眼通りしやした大蛇の飼主、見世物小屋の主でござえます。とんでもねえ人騒がせを致しやして相濟みません」と、ペコ〳〵と安手に頭をさげた。

キネマと演藝

初秋九月の映畫陣(下) 帝國館の巨彈

松竹映畫を擁して秋のシーズンに飛躍を劃しつゝある帝國館にては九月に入ると同時に巨彈連發の勢ひを示し先づ第一週に右太衛門映畫「雁金文七」と再上映のダグラス主演「バグダットの盜賊」を組み珍しいプロを呼物にしてゐる、第二週は文句なしに中原鈴木田中のトリオで客を呼ぶ「大都會(爆發篇)」を上映し代劇は福田正夫の抒情詩を映畫化した諦之助の「焔」で第三週は五所平之助作品で田中絹代と結城一郎のコンビネーションによつて描かれたレヴユウ映畫「微笑む人生」を豫定し第四週は清水宏監督岡田時彦及川道子主演の「ラムプラス」の現代劇に井上金太郎と月形龍之助のコンビネーションが期待される「劍道見世物師」を組んで蒲田下加茂の傑作をおしならべて松竹ファンの吸集に備へてゐる。尚「東洋の秘密」は十月上映するらしく傳へられてゐる。その他帝キネ作品を上映して更生の意氣旺な寶館はいよ〳〵シーズンに入つて中野英治入社第一回作品として期待されてゐる「若き血に燃ゆるもの」を陣頭に立て帝キネ作品で大衆ファンを目差し杉狂兒杉村チヱ子歌川八重子の招聘説は十月に入つて實現するのではないかと見られてゐるまた目下河合とマキノを上映中の演藝館及びマキノと東亞の浪速館は九月に入つて或ひは上映々畫に一部變更を生ずるのでないかと見られてゐる。

一若改め奈良丸 大連劇場に來演
名實共に浪曲界の第一人者 來る卅日から向ふ五日間

一若改め三代目奈良丸を襲名して名實共に日本一の稱を保持して浪曲家の王座を占めつゝある吉田奈良丸は既報の如く襲名後最初滿鮮巡業の途に上り昨廿六日香港丸に乘船して神戶を出帆し來る廿九日大連に上陸、三十日より大連劇場に於て華々しく向ふ五日間限り開演することゝなつたので本社販賣部にてはこの浪曲界の第一人者を迎へ浪曲の妙味を廣く一般に紹介するため之を主催し滿鐵勞務課後援の下に讀者奉仕のため特に入場料特等二圓五十錢を一圓七十錢、一等二圓を一圓四十錢二等一圓五十錢を一圓に優待割引する

琵琶演奏會

岐阜縣人會主催琵琶同好會後援の下に來る卅日午後七時から市內遊樂館にて有巢旭高師歡迎琵琶演奏大會を開くが、曲目は左の如し

菅公(川信榮秀)小栗栖(菊地旭翠)北條時宗(加藤旭明)坂本龍馬(法協山佐々木旭幸)常陸丸(法暢山藤本旭嶺)堅田落(法洸山上地旭靜)大高源吾(法應山川原旭華)彰義隊(法城院有巢旭高)

パンチネロ 上映權
日本側で主張

配給權問題のため紛糾を生じ一時上映延期となつたドイツウファ社映畫「パンチネロ」はドイツ領事館より常盤座に宛て「配給權は上海のスターフヰルム社にあり日本のプリントの上映は不可と存ぜられ常盤座にて上映するときは賠償金を請求せらるべく候」と言つた意味の警告を發し來つてゐるが、一方常盤座にては代理店の大倉商事を通じて東和商事に照會したるところ廿七日夕、川喜多長政氏より「パンチネロ」の大連上映權は當方にあり常盤座上映差支へなしとの返事に接した、その時は既に延期を發表したあとであつたので愈々一週間延期して九月四日より上映することに決定したので、上映の曉は訴訟問題となるべく双方共に法廷で爭ふことになれば多年懸案の關東州內の映畫配給上映權に關する新判決例が下されるものと大いにその成行が注目されてゐる。

けふから大日活で「つばさ」の音響版と共にロイドの「田吾作一番槍」を上映▲常盤座は思はぬパンチネロのごた〳〵からロイドの「落膽無用」と「妖怪出現」をチヤプリンの「犬の生活」と共に上映することゝなり▲變な具合にロイド物が圖らずもカチ合つて苦笑ひ▲ところで「パンチネロ」の宣傳に喰はれて「高速度尖端娘」が光らないのはアリス・ホワイトが可愛さう▲また「パンチネロ」の抗議を持ち込んだ上海のスター・フヰルムは百代公司と違つて保證金をすぐ積んだりしないからドシ〳〵やつた方がいゝと消息通はスター・フヰルムを見縊つてゐる▲東亞商事の返電に力を得て今度こそはワーナーの「特急黑ダイヤ」の時の仇を討つのだと許り力み返る▲市內の錢湯の入口に三代目奈良丸のノレンが金風に飜へつて民衆藝術でござい。

第三十回 滿日勝繼碁戰 (高本氏一回)(勝二回目)

先互先先番 北條力松氏 高本吉郎氏

●八一 への十三 ○八二 トの十一 ●八三 ホの十五 ○八四 トの九
●八五 りの十一 ○八六 チの九 ●八七 カの十六 ○八八 ワの八
●八九 ワの七 ○九〇 ロの十一 ●九一 ロの十 ○九二 イの十
●九三 ハの十四 ○九四 ロの十四 ●九五 ロの十五 ○九六 ニの十四
●九七 への十六 ○九八 ハの十三 ●九九 ニの十六 ○百 ハの十七

—【5】—

ラヂオ

大連 JQAK 八月廿八日午後七時半
▲ラヂオ體操 ▲支那語講座「第五十四課」滿鐵學務課 秩父周太郎 ▲謠曲「三井寺」梅若流 岩村穆處 ▲ハーモニカ 町田稔外二名 ▲長唄「新曲羽衣」彈語 杵屋六寒次 ▲尺八「本曲岩清水」都山流 森介山 伴奏 磯田汐山 ▲職業紹介事項 ▲料理獻立 ▲天氣豫報

東京 JOAK 八月二十八日午後六時二十五分
▲趣味講座「古川柳に現はれたる昔の旅」前田若朗 ▲落語「天災」金原亭馬生 ▲常磐津「積戀雪關扉」(下卷)淨瑠璃 常磐津信文字、同美壽峰、同美壽房、三味線 同美壽文字、上調子 同中廣 ▲新日本音樂(一)舞踊曲「牡丹燈籠」唄 吉田まき子、伴奏 昭和音樂合奏團(二)管絃奏曲「海幸」拔萃(イ)黎明の船出で(ロ)激浪と戰ひて(ハ)夕やぎの歸帆(ニ)大漁祝の賑ひ 昭和音樂合奏團

夕刊　滿洲日報　八月二十七日

治外法權撤廢の交渉は時局のため遂に斷念
當分交渉は不可能と見極めてわが委員に引揚命令

【上海特電二十七日發】日支關税協定成立に引續き開始される筈であつた治外法權撤廢交渉は其後事實上支那の内亂のため開始されずして今日に至つてゐたが、わが政府では右**交渉のために特に當地に派遣してゐた守屋一等書記官を歸朝**せしめることになり、廿五日附この旨發令するところあり、ついで守屋書記官と共に當地に出張してゐた法權交渉に關する専門委員乾端末氏も近く引揚ることゝなる様である、右はわが政府當局が支那國内の事態に鑑み**當分法權交渉を開始すること不可能**なることを見極めたる結果、一時的に交渉開始を斷念した爲めと見られ一般に注目されてゐる

南軍、晋軍を追擊開始

【濟南廿電二十六日發】泰安肥城には尚山西軍の一部が籠城してゐるが右は秦紹觀軍の一旅である中央軍は目下これを包圍して投降を勸告中、韓復榘氏は濟南を中心とする津浦、膠濟線の警備を命ぜられ二十師を濟南に駐屯せしめ三十二師十三師を膠濟沿線に分駐せしめた、李濟琛氏の第九十三師は廿四日濟南に到着、山西軍の追擊に移る準備中、夏斗寅氏の第十三師は二十三日から徐州へ向け移動を開始したが隴海線の戰ひに參加する豫定である當地は引つゞき平穩邦人も全部無事である

北方派の意見には張學良氏も贊成
覃氏會見顛末を報告

【北平特電二十七日發】陳公博、覃振兩氏等は昨夜七時北戴河より歸平し直ちに同夜外交部で開かれた歡迎宴に臨んだ、この度の結果につき覃振氏は語る
吾等は張、學良氏に對して北方政府成立の鍵を握る貴下の參加を極力望むといふのに對し「その内容、その意味は十二分贊成である、但しかゝる問題は東北の父老先輩に諮らねばならぬからしばらく猶豫あり度し」といふにあり
尚本日の擴大會議談話會にはこれ等代表の出席を求め、その結果を報告せしめることゝなつた、政府は來月の終りに成立の模様、羅文幹、湯爾和、顧維鈞氏等の北方政府參加勸誘は北戴河で大體内約したといはれてゐる

北方政府組織を默認程度の諒解
依然中立の張學良氏

【北平二十六日發電通】北方側は過般張學良氏の下に代表を派遣するに當つて天下に二つと無い周代の大銕時價百萬元と稱する國寶物を學良氏に贈呈し、一方又北方派の心臟ともいふべき京津地方も奉天派の地盤として讓與すべく提議したが、これは北方派としては最後の切札を出し乘るかそるかの大懸合をやつた譯である、而してその結果については種々の宣傳はあるが、學良氏は厳然たる中立の態度を動かさず結局北方政府が成立すればこれを默認するといふ程度の諒解を與へたのみであると信ぜられてゐる

張宗昌氏長崎へ
愈よ時局へ乘出すか

【別府廿七日發電通】郊外昭和園に滯在中の張宗昌氏は二十六日朝五時部下數名と共に自動車で長崎へ向つたが右は近く長崎から船を借り歸國するのでその下交渉のためと見られ張氏の行動は時節柄注目を惹いてゐる

過渡的憲法制定
北方派の約法の大綱

【北平廿六日發電通】本日の中央黨部常務委員會及組織部の聯合會議で過渡的憲法たる約法起草の根本點を大要左の如く決定した
建國大綱に依り訓政時憲約法を制定實施す、その中心點は
一、人民の公私權利の保證
二、中央政府の權限
三、各省政府の權限
四、各縣地方人の權限
右四項を基礎とし起草委員成立後一ケ月以内に完成し中央黨部の承認を得べし、これが發布は國民會議の承認を要するも必要に依り中央黨部より公布實施後その追認を得べし

東北首腦會議

【北平廿六日發電通】張學良氏は

南方代表張群氏時局を語る
北戴河ホテルにて

時、八月二十四日午前十時
所、北戴河ホテル45號室
人、張羣氏と本社記者

記者　ヤア暫く
張氏　僕が宋子文さんと天津へ行た時が最後でしたね
記者　マゼスチツクでは痛飮しましたがアノ時奉天城頭に青天白日旗が立つと豫言したのは僕でしたよ
張氏　あゝモウ三年の月日が經つたが君は一向白髮も生えませんナ
記者　御冗談でせうマダ三十臺です、時に何日こちらへ？
張氏　モウ上海を離れてから五十餘日になる、こゝへ來てから十餘日だがいゝ景色なので毎日張學良さんと海水浴をやつてゐるしかし上海の方の用件も重なつたから列車が通じ次第歸る豫定です
記者　あなたは失禮だが一介の軍人と思つてゐたら上海市の建設事業には素晴らしい成績を擧げられたので世人驚嘆の的になつてゐますよ　困難な區劃整理や戸口査、それに共同租界には緋票や强盜があつて上海市にはないといふのですからネあなたも哀良さんも豪い
張氏　イヤ御言葉有難ふ、まだやることがウンとあります、モウ軍人は嫌だ
記者　こんな御節よりは上海市の建設に努力なさることが貴國の人物經濟ではないでせうか
張氏　イヤ秘書長が確りしてゐて呉れるし電報もありますがネなるべく早く歸ります
記者　戰爭は罪ですなア、南京當局に、戰後の善後問題即ち戰地の免税といつたやうな準備がありますか
張氏　種々準備してゐますよ、免税ばかりでなく諸般の施設はやつてゐます、戰地の人民救濟について特別に委員を設けて準備してゐます
記者　津浦線では大に勝つたさうですが
張氏　山西軍の十分の六は潰して了つた僕のところに電報も來てゐますがそれより詳しいのは滿洲日報です、滿洲日報は絶えずズツト看てゐます
卓上には成程滿洲日報のみが山積されてゐる
記者　反將軍との和睦は駄目ですか
張氏　そんなことは聞いたことも無い、閻、馮兩氏が下野外遊するかそれとも山の奥へ引込むかなれば又別問題だが然らざれば叩き潰さなくては國家の統一が保たれない、蔣さんに軍事の全般計畫ありモウ直ぐ解決しますよ、天津を先きに攻めるか、鄭州を先きにするかは僕には判らぬ、しかし西北軍は退却の準備を完了しました
記者　汪精衞さんが來ました、擴大會議も成立しましたがこれに對しては？
張氏　根據のないことだから一笑に附して問題にしません
記者　汪さんは故孫さんの愛弟子でした
張氏　イヤ君！、貴國の政界でも政友會から民政黨へ行つたり民政黨から政友會へ變替したりこれは政見の相違で致し方がありませんよ
記者　江西方面に共産黨が騒いでゐますが、これはどうします
張氏　共産黨は吾人と兩立せぬ飽迄肅清するが共産黨といつたとて少數です今騒いでゐるのは駐軍空虚に乘じて起つた土匪ですよ、土匪の討伐の如き問題ではありません
記者　奉天の態度をどうお考へですか
張氏　張學良さんは絶待に中央に服從するとの從來の態度を斷じて改めません、といつて關内へ出兵するやうなことも不必要なことです、殊に中央と奉天との關係は益々深く現に武器彈藥軍費が奉天から中央へ供給されてゐます、その數量はいはれませんけれど
記者　中央から出兵を促してゐるのではないですか、時局の解決を早める爲めに
張氏　そんなことは斷じてない、一二の叛軍を解決するのに今の中央の武力で充分です
記者　大分北方の代表も乘込んでゐますナ
張氏　彼等は自分でやつて來るだけのことだ
記者　蔣さんも三年戰さばかりだが、今後黨内の問題が大難事ではないでせうか
張氏　これは仕方がない何れの政界にも反對論がある
記者　モウ戰爭は止めて一つ立派な中華民國を建設しなくては…
張氏　…、戰後第一に行るべきは交通の整理、鐵道の修理だ、產業の發達もこれを基本にすると思ひますが
張氏　大賛成です、全くその通りですがこれは僕と所管を異にしてゐるが鐵道の修理は大事業です
記者　支那に在る日本人も排日は喰ふし戰爭はつゞく商賣は上つたりだが國民黨と日本人の舊い關係に鑑みて南京當局も日本との通商貿易に一つ勉强して頂かなくては困るが
張氏　よろしいお互に今後この方面に堤携して兩國民の發展に努力しませうよ
記者　僕は最近動的支那を見ず、靜的支那を見ることにしました戰爭の支那でなく建設の支那を研究しつゝあるのです
張氏　そして君は今記者生活ですか
記者　靜的に還元したのですよ、（北戴河にて一記者）

走馬燈
栗村

東西の革命（上）

一九一七年二月十日、露都に初めて赤旗を見た。それが燃えひろがつて十月革命となり、レニン、トロツキーら躍出し、今日のスターリン執政の時代に至つた。が、一九一七年の當時、誰が今日の如き時代を出現しやうと豫想し得たであらうか。フランス大革命の時でさへ、ルイ十世は侍從武官長の革命なる報告に接し、暴動ではないか、革命ではあるまい、暴動であらうと抑へつけるやうに革命なる言葉を否定せんとせられたのであつた。

併しフランスには名實、相合致せる革命が勃發し、世界、今日の文化を誘導さへした。支那の革命走馬燈は走り廻る。支那の革命は孫文を開山として起された。孫文の革命は、まづ滿朝を倒すにあつた。彼の放浪時代、亡命時代、恐らく彼の同志といへども、打倒滿清の革命が、今日の如く、倒滿興漢、五族共和から三民主義の國民革命を標榜するに至らんとは夢想だにもなし得なかつたであらうことは事實である。亡色旗が青天白日旗に變らうとは、佛様でも御存じなかつたに相違ない。猫を描き虎となつたものである。歷史の興味はそこにある。英雄が時代作るか時代が英雄を生むかの議も、そこから解き得るのではあるまいかと思はれる。

かくてレニンや孫文は英雄となり、偶像にまで祭り上げられんとしてゐる。そこになると汪兆銘などは氣の毒といはねばならぬ。

レボリユーションといふ字に革命といふ東洋古來の成字を當てはめたのは正しいかどうか。フランス革命にあつても、ロシア革命にあつても、易姓までは可なりとして、その後の變革が東洋の革命なる概念と合致するかあらうか。その名を同じくして實を異にするところに、今日の支那の國民革命が、革命なる名稱を以て名狀するところに矛盾と撞着とが存するのではあるまいか。天地、革まつて四時、成り天に順ひ人應ふ、これ支那の革命でなくてはならぬ。天子は命を天に受く、姓を易ふ、これ革命であつた。そこにレボリユーションの事實は包含せられてゐぬのである。そこに支那國民革命の惱みがあるのではあるまいか。

南軍飛機北平襲擊
爆彈投下に全市民驚愕

【北平特電二十七日發】南軍の飛行機二機二十七日午前九時五十分北平に襲來して爆彈を投下し全市民を驚愕せしめ一部に混亂を惹起した

去る廿五日歸奉の豫定であつたが京奉線なほ通ぜず錦州附近の外一ケ所の修繕に四、五日を要するのでその間北戴河に滯在することゝなつた從つて東北四省首腦部會議は來月五、六日頃となるであらう

愈よ來十月から釐金撤廢を斷行
李財政部參事の聲明

【上海特電二十七日發】宋子文氏と共に漢口に赴いてゐた財政部參事李基鴻氏は二十五日同地において本年十月より全國的に釐金撤廢を斷行すべきことにつき左の如き談話を公表した
中央政府が本年十月一日を期し全國的に釐金撤廢を行ふの豫定は如何なる事情發生するとも變更しない、これがため生ずる地方收入減は一億三千萬元の見込であるが、その補塡案は關税增收三千萬元を地方費に繰入れ更に釐金および類似課税徵收の經費の省き得る額を三千萬元と假定し不足七千萬元は中央より三年を限り第一年は全額、第二年は半額、第三年はその時の狀況によつて金額を決定して地方費を補助しこれと同時に地方政府をしてこの三年間に漸、營業税、地租その他の地方税を整理して右による不足を補ふ方針をとらしめ、以つて裁釐後の地方財政を整理する豫定である

地方官異動
部長級の分けふ發表

【東京廿七日發電通】地方官の異動は二十七日左の如く正式に發令された

任神宮皇學館長（二）　福岡縣書記官　平田貫一
任北海道部長（二）補土木部長　關東廳事務官　西山左内
千葉縣書記官内務部長　吉田勝太郎
任北海道部長（二）補内務部長
神宮皇學館長兼神宮皇學館教授　守田實
依願免本官並兼官　北海道内務部長　林壽夫
依願免本官　島根縣學務部長　萱場軍藏
任秋田縣警察部長　福岡縣警視　中里喜一
任長野縣警察部長　青森縣學務部長　上田一郎
任大分縣警察部長　鳥取縣警察部長　田中修
任群馬縣警察部長　奈良縣學務部長　安井章一
任鳥取縣警察部長　佐賀縣警察部長　關壯二
任滋賀縣警察部長　警察講習所教授　連修
任佐賀縣警察部長　内務事務官（ハルビン駐在）久保田畯
任千葉縣警察部長　石川縣警察部長　厩生亮藏
任三重縣警察部長　三重縣警察部長　田中藏六
任石川縣警察部長　東京府内務部長　大場鑑次郎
任福岡縣内務部長　兵庫縣學務部長　戸塚九一郎
任京都府學務部長　新潟縣學務部長　田島義士
任兵庫縣學務部長　滋賀縣警察部長　松枝角二
任新潟縣學務部長　京都府事務官　中野善敦
任奈良縣學務部長　元復興局書記官　熊野英
任愛知縣學務部長　東京府事務官　外山福男
任宮城縣學務部長　青森縣事務官　眞崎長年
任岩手縣學務部長　北海道事務官　石建國次郎
任青森縣學務部長　新潟府事務官　後藤耕造
任石川縣學務部長　大阪府事務官　江邊清夫
任富山縣學務部長　神奈川縣事務官　中野與吉郎
任島根縣學務部長　警視廳警視　藤岡長敏
任廣島縣務部長　愛媛縣事務官　清水谷徹
任山口縣學務部長　元復興局事務官　今吉敏雄
任和歌山縣學務部長　廣島縣事務官　梁井淳二
任德島縣學務部長　長野縣事務官　入田三郎
任香川縣學務部長　大分縣事務官　竹村米吉
任愛媛縣務部長　高知縣事務官　川島傳三
任大分縣學務部長　元復興局事務官　廣瀨久忠
任東京府内務部長　廣島縣學務部長・藤田俱次郎
任鹿兒島縣内務部長
なほ學務部長の休職左の如し
愛知縣書記官　鐘江富次
宮城縣書記官　池田忠作
岩　縣書記官　栗田五百枝
富山縣書記官　顯谷薫
山口縣書記官　中井久三
和歌山縣書記官　下村充義
德島縣書記官　福元岩吉
香　縣書記官　北鼻良一
愛媛縣書　官　松永立五
大分縣書記官　常賀松之助
　　　　　　　大野元
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず
鹿兒島縣内務部長　植木壽雄
休職を命ず

滿鐵交渉部長
木村理事が擔任

新任滿鐵理事木村鋭市氏は二十七日社報を以つて左の如く交渉部長を命ぜられた
滿鐵理事　木村鋭市
交渉部長を命ず
滿鐵副總裁　大平駒槌
交渉部長兼務を免ず

溫厚篤實な人物
大連民政署長に内定した辛島知巳氏の略歷

神田大連民政署長が鳥取縣知事に榮轉するのでこれが後任として現熊本市長辛島知巳氏が傳へられてゐるが、氏は明治十三年十二月熊本縣士族に生れ同四十二年東京帝大法科を卒業、岩手縣理事官を振り出しに山梨、靜岡各縣警察部長靜岡縣書記官内務部長を歷任後これを辭したもので辛島家は世々細川家の儒臣で先代格氏は西南戰爭後官途に就き後熊本市長に選ばれ勤續十數年市政に盡瘁し名市長として謳はれた人である、壽江夫人は山内男爵の四女、氏を知れる大連市永井助役は
溫厚篤實、實に德望の高い人格者である、さういへば儒學者のやうにも思はれるが一面近代的に洗練されたスマートな交際家でもある、趣味は餘り知らないが酒は少しいけるやうに記憶する、運動方面にも理解があらう兎に角立派な紳士である
と語つてゐた

財務部長の後任
大藏省から物色か

關東廳財務部長西山左内氏は今回北海道廳土木部長（勅任二等）に榮轉することゝなりその後任者は大藏省畑から物色中の模様である

新進拔擢の跡は充分認められる
地方官大異動批評

◆…【東京特電二十六日發】免官四名、休職二名、異動十五名に及ぶ地方長官の大更迭が廿六日の閣議で決した、これ將に選擧の神様を以て自負する安達内相就任以來第二次の大鉈を揮つたものであるそしてこの更迭の辯に曰く、新進を拔擢し人氣を一新し以て久しく沈滯せる地方官畑に清新の氣を注入すると今回の異動が果して、その意味において適正公平に行はれたかどうか一瞥して見やう
◆…まづ順序として拔擢組の顏觸れを見れば藏原和歌山は安達内相の姪婿、大正二年の東大出で警察行政には深い經驗を持つて居る、そんな緣故はなくとも拔擢は當然有吉宮崎は有吉横濱市長の實弟、藏原と共に政友内閣に誠られた復活組だ、齋藤福井、平田皇學館長は内務部長の辛抱組、待てば海路の榮進である、小栗奈良は一木宮相に對する内相の義理立て、つぎに神田鳥取はつい先頃、大連民政署長に轉出したばかりだつたゞけに何人も意外とするところ、久保氏の後を襲ふ兒島さは關東廳組のせ…である、新潟黒崎長崎木下、山口平井、愛媛笹井の各知事轉任は先任順の心太押しだけに平凡な異…岩手久保、埼玉丹羽、千葉石田の各知事また覺え目出たい榮進、更に青森守屋は沖繩で民政派の排斥を喰らつたあとだけに皮肉であり、當人にしては拾ひ物だ、
◆…さて最後に秋風落寞、退却組を見れば三松新潟は後進に道を開くための勇退、實業界入りで問題ないが、伊東長崎、細埼玉、後藤千葉の三前知事は老朽淘汰とあつて悲慘、併しそれよりも同情されて居るのは友部和歌山、小瀧福井の休職だが、いづれも政友色が疑はれた結果とあつては仕方があるまい併し通觀して新進拔擢のあとは充分に認められる

樞府側は徹底的に條約審議の底意
精査委員會の雲行

【東京二十七日發電通】二十六日の樞府委員會における金子委員は全權としての財部海相に對し英米との外交經過について質問し若槻全權がフーヴアー大統領を訪問し三大原則を主張して置き乍ら最後に至つてこれを讓歩した理由について相當深刻に質問をなした由でこの前哨戰に對し政府側は極めて愼重に答辯したのであるが尚二、三質問らしきものを委員側に握られた模様である、而して廿六日の質問は全權側より説明を政府に寄せ來つゝ、迄の處で打切られたのであるがその途中において本條約と華府條約との關係についても質問があつたとの事であり二十六日の委員會の形勢では樞府側は徹底的に本條約を審議せんとの底意の如く窺はれる

大觀小觀

北方から時價百萬元の周代大銕を贈、たといふ。それに京津の地盤が添加されてある。耳寄の話だが、餌の餌としては少し仰々しい◇
釐金税を十月から裁撤するといふ。一體、支那といふ國は何處から何處までをいふのか。釐金といへば主として地方關係、中央だけで何といふても、地方がその氣にならなくては。◇
矢か槍子か、精査委員會の質問應答。出來得べくんば國務大臣をして國民生活對策に全力を傾注せしめたきもの也。◇
氣溫、急に低下、いよ〳〵秋、秋晴れの好シーズンはよいが、不景氣と共に秋風落莫たらしめてはならぬ。天は高く、せめて馬なりと肥え太らせねば。

天氣豫報
廿八日（南西の風）晴一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二五・六	二五・九
旅順	二六・七	二六・五
營口	二五・七	二四・六
奉天	二四・七	二三・〇
長春	二四・六	二二・二

滿潮　午前零時卅五分　午後零時五十五分
干潮　午前六時五十分　午後七時十五分

客貨列車時刻打合

滿鐵々道部では恒例により十一月一日から改正さるべき客貨物列車の時刻打合せ會を九月三四兩日開催の筈

混保檢查人會議

滿鐵々道部混合保管檢查人會議は九月四日本社會議室に於て開催すべく出席者は四十名位だと

人事

▲齋藤外男氏（航空會社業務課長）二十七日上り旅客機にて京城まで
▲秋澤隆三氏（會社員）同平壤まで
▲大平駒槌氏（滿鐵副總裁）風邪のため二十七日は宅靜養
▲大藏公望氏（滿鐵理事）同上一週間程靜養を要すと
▲平山敬三氏（鐵東京支社庶務課長）鶴見用地打合せのため二十九日神戸出帆のバイカル丸にて來連の豫定

家庭の鐵扉を蹴飛ばし 街頭に躍進のムスメさん

けさ滿電のバスガール受驗風景

時―二十七日午前、處―常盤橋滿電バス事務所の三階、人物―（試驗官）男三名、和洋裝の女性二十數名交る〳〵登場

◇…閉ぢ籠められた家庭の鐵扉を蹴ッ飛ばして街頭への躍進の第一關門に立つた滿電バス、ガールの試驗場だ、募集のポスターといつしよにドッと殺到した六十五名を中等程度の教養といふ贅澤な防波堤で喰ひとめて、殘された二十九名の女性の學科、口答試問だ

◇…午前八時から算術の試驗―三平方米突三米平方トハドチラガドレ丈ケ大キイカの―以下步合算、分數計算及びその應用問題で合計四問、三十分の時間が與へられて、ヤット中等學校入學試驗程度のものだ

◇…次は國語、ハイブツリヨウを漢字に書けと流石女らしい問題がトップで、マンモウカイハツ、シヨクミンセイサクは土地柄でローカルカラーを滲み出し冗員淘汰就職難、勞資協調に振り假名を附けさせるのは、男性の職業戰線へチャレンジしたモダン職業女子への試問として典型的なもの

◇…自己將來の方針を示せ、末尾に作文代りに置かれたコノ問題に職業意識に灼熱した彼女等はドンナ答案を書いたか？

◇…筆記試驗が終ると簡單な口頭試問だ、無表情な三人の試驗官は考査用紙の上に鉛筆を彈ませて呼び込まれる一人の女性に六ツの瞳と全身の感觸を凝集する、御兩親は？健康は？御兄弟は？

◇…車輪の廻轉の樣に急テムポな質問、だがゴムタイヤの樣に彈力性に富んで、エンヂンの樣に反撥性に富む彼女らはシリンダーの素早さで强烈な質問を彈き返す……

高女を昨年出ました、十九歳です父は內地です、兄さんと一緒にゐます

◇…勉强しなかつたのですもの學科は餘り出來ませんでしたわ、――スポーツ？えゝ、學校ではバレーの選手だつたんですの

◇…健康保證の爲めにスポーツを訊く試驗官の切り札に答へて彼女の一人はバレーの選手だつた事を誇らかに血の滲み出た手先きで球を叩き返すヂエスチユアーをした、水泳の出來る彼女は擂り減つた靴の踵で床を蹴つて、學校仕込のお作法通りにお叩頭した

◇…試驗係の坂田營業係は云ふ容貌と應待の感じが第一條件で明るくテキパキ應待し、運轉手の良きパトナーたる事が必要です三十日に入所して十五日間の教習期間を濟ませて來る十五日から街頭へ出ます、被服給與で初任給五十圓、女子の職業としては惡るい待遇ではありません年齡は十七、八歳が基準、二十過ぎると婚期が近いので遠慮しました

◇…學科、口頭試問、體格檢査の三難關を經へて約三十名の女性から選ばれたる四名がバス、ガールとして出現する滿洲女性の新職業戰線のパイオニーアとして……

【寫眞はけさ受驗中のバスガールの卵】

安東でも無電を盜用 莫大の利益を收む

機械押收と共に首魁ら檢擧さる 大連にも連類者潛伏

【安東特電二十七日發】安東署では過般來市內に無線電信受信機を据付け大連、上海からの無電を盜用するものあるを聞き込み極祕裡に探査の步を進めてゐたが遂に廿六日に至り首魁と目さるゝ某々を檢擧した、警察においては極祕に附してゐるが、探聞するところによると最近數十日間常に大連錢鈔相場を先走つて巨利を博しつゝある市內〇〇店（特に名を祕す）ある事を知つて間斷なき注視を拂つてゐたが偶然〇〇店に無線電話機同樣の短波長無線電信受信機あるを發見、たゞちに押收すると共に關係者の檢擧を行つたもので、事件は大連その他を始め相當連類者ある見込で近く一網打盡的に檢擧を見る模樣であるが、安東財界の由々しき事件としてその成行を重視されてゐる

大連で二名檢擧

奇怪なる新犯罪發覺か

右事件發覺と共に大連署高等係は廿六日夜から活動を開始し廿七日午前二時ごろ市內臥龍臺居住の稷本清水（三）を檢擧留置すると共に家宅捜査の結果、無電送信機その他器具を押收して引揚げ、さらに確證を得たので二十六日手入れとなり、大連に連絡があること判明、大連署に手配して來たものである、なほ探聞するに一味は無電による相場情報の送受信のほか他に奇怪な新犯罪が潛んでゐるらしく、事件を重大視して搜査の步を進めつゝあり、取調の進展につれ意外な事實が發覺する模樣である

グツト冷えた 奉天の氣溫

昨夜十二度二

【奉天特電二十七日發】當地も朝夕は冷氣とみに加はり二十六日夜の如き最低氣溫十二度八（華氏五十五度）を示し袷さへ欲しい冷氣を感じたが觀測所の話によれば、八月で最低の記錄は大正五年八月二十九日の十二度二であるが八月二十六日としては珍しい記錄である、今後も朝夕は冷氣が增して來るが日中はまだ相當暑い、併し暑さの峠は既に過ぎ去り暑くつて堪らぬやうなことはなく秋晴れの絕好のシーズンに入ると

同日午前十時ごろ市內鎭ケ浦六番地加藤正次（三）を引致留置した、本件發覺と共に安東某仲買店が上海及び大連兩銀市場の情報を逸ち早く入手し市場攪亂を行ひつゝあつたので安東署で內偵中いよ

猶太人會認可

社團法人大連猶太人會は貧困なる猶太人在住者および旅行者の救濟教會の設立、墓所の設定および僧侶の招聘、圖書館開設を目的として組織され、豫て關東廳に對し認可申請中であつたがいよ〳〵二十七日認可された

9―4で 駿臺再勝

對稻門二回戰

【東京二十七日發電通】駿臺、稻門野球第二回戰は二十六日午後三時五分駿臺の先攻にて開始九對四で駿臺勝した、バッテリー駿臺（戶來、渡邊、岡田、天知）稻門（多賀、高橋、伊丹）閉戰四時五十三分

山戀ふ人よ來れ！ 熊岳城へ日歸りの淸遊

本社主催て砂風呂、林檎デー 來る卅一日の日曜をトして

秋の訪れ に人は皆、烈日のもとに親んだ海をナンの苦もなくうち捨て山戀ひ秋ぞ曳く好シーズンとはなつた、我社はこのときも多數の希望に副ふため本社主催、滿鐵旅客課及びツーリストビユーロー大連支部の後援にて來る卅一日の日曜日を利用して日歸り

民衆的な 淸遊を擧行して野天溫泉プールに山脈の支脈を眺め河原の砂風呂に溫泉に浸り、はるかに長白山脈の支脈を眺め河原の砂風呂に熊岳城驛に着き自動車又は馬車を臨時特別急行列車で三時間での熊岳城砂風呂林檎デーを催すとなつた、會員は當日六時卅分大連驛發十六時五十八分熊岳城發十九時四十分大連驛着の豫定である、當日は河岸の溫泉聚落の建物三棟、疊敷百廿疊を特に開放し、また林に暖氣等を張つてピクニックの氣分を味はふ人に備へることになつてゐる、また同所公園地帶は小兒用遊動用具あり川床は何れの處からも溫泉が湧出し一日の淸遊には好適の試みである、なほ今回の臨時列車の乘客に限り驛から溫泉までの乘物は無料とし驛及び溫泉では熊岳城殖產公社が當日に限り林檎を一貫目五十錢で廉賣し、また望兒山登り、農事試驗場見學の人々には

案內者を つけることゝなつてゐるが、晝食辨當は各自持參を願ひたい、但し辨當持參なき會員には列車中で注文を受け簡單な辨當を溫泉で廉價販賣の用意もある、會費は二圓七十五錢、申込場所は滿洲日報社又はツーリストビユーロー大連支部（伊勢町角）締切は廿九日午後六時迄となつてゐる

鮮人共產黨 北滿で蠢動

日支官憲協力 非公式戒嚴令

【ハルビン廿七日發電通】北滿鮮人共產黨は廿九日の日韓併合記念日を期し不穩の行動に出る計畫を進めつゝあり、我官憲はもとより支那側も緊急聯合警備會議を開き協議の結果軍隊と協力し三日間非公式戒嚴令を布き嚴重に警戒することに決定した

駿臺	050001210 9
回數	一二三四五六七八九 計
稻門	040000000 4

報知機けふ正午頃着哈

【ハルビン特電二十七日發】聯路のためマリンスクからウエルフネウージンスクに引き返した吉原機は二十七日午前五時滿洲里に向つたが、午前八時半滿洲里通過十二時ごろ着哈豫定である

なか〳〵出ない カフエ取締規則

大連署保安係は板挾で大困り 延引に惱む當業者

エロ時代の慾求から雨後の筍のやうに簇出したカフエーの態を統一し、自由であるべき女給の嬌笑シヤンデリヤの明滅、音樂の狂燥等々を嚴めしい法規によつて抑制しやうといふカフエー泣かせの取締規則は、出るやうでなか〳〵出ぬので當業者間では鬼が出るか蛇が出るか皆目見當がつかぬので、事業の擴張も、女給の雇入れも出來ず、關東廳の漫々的振りに惱んでゐる、一方監督官廳たる大連署保安係には最近十餘週のカフエー新規開業願が提出されてゐるが取締規則が發布されぬ限り、許可する譯にもゆかず、出願者から每日の如く「まだ許可になりませんでせうか」とせがまれるなど關東廳と出願者との板挾みになつて困り果てゐる、殊に混亂狀態にある大連市の百六十餘軒の飲食店統一の上からもカフエー取締規則の發布は緊急とされてゐる

謎に輪をかける 須磨奴の失踪事件

雲隱の裏面に外人某が糸を操るか 生存を打消す簪發見

自殺か、逃亡か謎の事件として花柳界に騷がれてゐる市內浪速町淡月席抱藝妓須磨奴の失踪事件はその後抱主や關係方面の苦心の搜査も甲斐なく未だ生死のほども判明せずたゞ成行きに任せる外なき狀態にあつたが、昨今須磨奴失踪の裏面に某外人が糸を操つてゐるとの說が生れ

エロと 生れグロの興味を煽つて來た、即ち轉山屯に別莊を持つてゐる外人某は豫てダンスホールで須磨奴と知合ひになり一時エロチツクな噂の種を蒔いたこともあり、或は外人のもとに走つたのではないかと云はれてゐたが、ところがこの生存說を覆へす有力な證據が二十六日海中搜査中に現れ、謎に謎を生んでゐる、それは須磨奴が失踪當夜頭髮につけてゐた

ヒスイ の簪がフエルト草履の脫ぎ捨てあつた所から約十五間隔てた海中に落ちてゐたのが發見されたことである、即ち酩酊した須磨奴が淺瀨に打ち倒れたのを潮が滿ちて沖合にさらつて行つたとも見られてゐる、淡月席では語るまだ死んでゐるか、生きてゐるか見當がつかぬので困つてゐます、死んだと思はれる證據も充分あり、生きてゐると思はれる形跡も充分あるので全く謎です然し私の方では未だ生存してゐるといふ見込みで搜査してゐます、廿五日の

定期船 で先達つて廢業した京子が內地へ歸つたので或は京子と一緒に內地へ逃亡したのではないかとこの方面に一縷の望みを抱いて手配をしてゐる次第です

謎の怪盜現る

黃金假面！黃金假面！見よ、神出鬼沒、黃金の假面をつけて風の如く現れて警官を飜弄する謎の怪賊江戶川亂步先生の大傑作探偵小說キング九月號に新掲載大評判！

ロンチヤニー きのふ死去

【ハリウツド廿六日發電通】ユニバーサル映畫會社の名俳優ロンチヤニーは豫て病氣中本日咽喉出血のため遂に死去した、因に同優主演映畫の內「ノートルダムの傴僂男」「オペラの怪人」「毆られる彼奴」等は最も有名な物である

圖太いボーイ

傭はれ先て巧みに竊盜を働く

埠頭ビルデング六階滿鐵埠頭鐵道部審查係員形山初吉氏は去る廿一日廿圓現金入蟇口並びにクローム側時計を自己抽斗に入れて置いたところ何者かに竊取され直ちに水上署に屆出たので、同署司法係ではこの以前にも數度に亙つて同係員中に時計その他身廻りの品を竊取されたものがあつたのでテツキリ同係の內部を知れるもの丶仕業と見込をつけボーイ山東省沂州府生れ東山町一番地居住杜安禮（三）の擧動が頗る怪しいので廿七日取調べたところ遂に包み切れず一切を白狀した、同人は今日まで致同課員堀井、岡村氏等の時計ほか八件を竊盜、贓品は一先づ同ビル七階書類倉庫に隱匿し、ホトボリのさめた時分取り出しこれを入質費消してゐたものであると

人妻大金を拐帶 大連から東京へ

ピンと働いた刑事の第六感 無事夫の懷ろに歸る

【東京特電二十七日發】去る二十四日夜神田錦町署の今泉刑事が神田萬世橋驛前朝日樓旅館に臨檢に赴き女將と雜談中、たま〳〵二階から降りて來た一旅客が「實は私の女房は大金を持つて家出し上京したらしい形跡があるので遙々大連から追つて來た」と語つたので今泉刑事も大いに同情し早速署に歸つて一應管內旅館の宿泊屆を調べて見ると、ふと目についたのが奉天市〇〇町百番地大浦カネ子（三）である、嘗の訪ね人は大連市磐城町二番地田中シゲ（三）といひ、粉石鹼製造業美國靈與の內緣の妻である、奉天と大連、似たやうな所であ

百番地 である、それに番地がどちらも百番地 職業柄今泉刑事の口元に自信ある笑が浮んだ、彼女の宿泊旅館は神田橋ホテルである早速廿五日朝同ホテルに入つてその女を同行朝日樓に連れて行くと驚いたのは亭主の美藤、これこそ探し求めた己が女房なので夢かとばかり喜び引取つたが今泉刑事の第六感に番地からこの手際よさに署長も何等かの形式で表彰したいと言つてゐる、なほシゲは夫との不和から有金三千圓を持つて贅澤を志し單身上京したもので既に一千圓を費消してゐた

呑氣な積込夫

石炭庫に疲れて眠り 崎戶から大連に

廿六日午後六時ごろ崎戶より入港の郵船りおん丸の鳥井船長が水上署に屆出たところによると同船が崎戶を出帆して二日目に船艙石炭庫よりノコ〳〵日本人青年が這ひ出したのでさては密航と取調べたところ、同人は門司市白木崎三丁目の石炭積込夫森元治（三）といひ風雨のため仕事が延期して出帆日前徹夜作業したので疲勞しそのまゝ石炭庫に入つて休憩してゐる間にウト〳〵眠り、氣が附いた時は石炭庫がピッタリ閉ざされやむを得ず扉の開くのを待つて這ひ出したものであると、同署では直ちに同人につき取調べたが全く睡眠不足のうちに來たものであると判明したので便船が送り歸す事となつた

友人の懷中時計を一寸失敬

廿五日午前八時ごろ市內乃木町海岸繫留の靜波丸船大工內山健一が所持時計を盜まれたと廿七日屆出たので、水上署では當時の事情聽取の上同人友人魚市場前繫留の島戶丸火夫朝鮮人林鳳翰（三）が怪しいと引致取調べたところ、靜波丸に遊びに行つたついでに盜んだと自白した

本社見學

吉林同文商業學校生徒十二名は教諭木村彥一郎氏に引率され廿七日朝本社を見學した

俠艶一代男 (38)

米田華舡 作
伊藤幾久造 畫

おさしみお兼(九)

新門身内の若い衆のうちで、幾らか氣性の勝つたと見える一人が暗い池面を透してゐたが、何やら頻りとぼちやんぼちやんと激しく、水を掻き廻すらしい怪しい物音！

一同も、腰を後へ突き出した妙な恰好で、暗い池の面へ暴れ、もがき廻るのが、何であるかを見極めやうと、おつかな吃驚、逃げ腰の構へで伺つてゐた。

「おやッ！提灯の光をもつと此方へと向けて見てくれ、どうも蛇屋の宗八さんらしいぜ」と、一人が水際へ寄ると、長竿を延ばして、その者へ引つかけると、づるづると水面を手許へと引き寄せた。

「うわッ！」と、また突拍子もない叫び聲が、水の面で、悲鳴のやうに破裂した。

「これさ、宗八さん！」と、どうなさつたんでございますよ」

「へえ！」と、先刻の口巾つたい元氣はどこへやら、藻や水草を頭から冠つたまゝ、びつしよりと濡れくたれて

「毒、毒氣を吹つかけられたので……ございますよ。俺だからこそ、突嗟に身を翻して、池へ飛び込みましたが普通の人たら飛んでもねえ事になつてゐます。どうしてどうしてなかなか手ごわい奴で、俺の手にも及びませんや」

負け惜味を云ひながらも、到頭本音を吐いてしまつた。

「宗八さん！大蛇はどこにゐましたかい」

無氣味な恐怖と不安とを感じながら、悄れ返つてゐる宗八に訊ねる人も居つた。

「へえ、そ、それがすぐそこの櫻の樹上で、まア僞だと思召すなら這入つて御覧なせえまし。あの暗闇に蒼白くギラギラと二つの眼の玉が大きな星のやうに光つて居りますよ。俺もあの樹陰へ這入ると妙に青臭いので、屹度この邊にゐるなと感づきやして、ショイと頭を擧げて吃驚しやした。眞上から俺を狙つてゐるぢやござんせんか？毒氣を吹つかけられるのと一緒に、夢中で池の中へ飛び込みやしたが。それから先は一生懸命で、何が何やら判りませんが、本當に恐い目に逢ひました」

さんざんに蛇採りの講釋を述べ立てた揚句に度胸も、技倆もないが？案外無造作に大蛇から擊退されたと見える。

一同も、あんまり飽つ氣ないので、宗八が果して大蛇にめぐり逢つたかをさへ疑つてゐた。

寺社奉行配下の役人と名乘る、先刻の侍がその側へ歩み寄り

「鬼に角いたわつて取らせえ！」

と、それども、町の世話役らしい男を振返つた。

蛇屋の宗八でさへ、毒氣を吹つかけられ、池の中へ吹ッ飛ばされたなんて云ふ事が、一層それからそれと大袈裟に傳へられたので、奧山から附近の町家一帶、どうなることかと、不安に戰いて、騒いで居つた。

駒形、田原町、龍泉寺、吉原土堤へ行く編笠茶屋方面まで、大蛇が逃げ出した噂は高く、番太や走り使ひの者などが、近くの町を代表しては、奧山の門跡寄の所へ、臨時に出來た溜りのやうな寄合所へ來ては、大蛇の模樣を聞き、まだ擱まらず、行方が知れないと云ふ返辭をきくと、顫えながら走り歸つて行つた。

この分だと、夜通し、大蛇はどうともすることが出來ないで、騒ぎ許りが大きくなりさうだ。

そして瓢簞池を廻つて、あちこちに提灯の光が明るく飛交ひ、うわッうわッと云ふ不氣味な喚聲が揚つてゐる。

額の禿上つてゐる五十年配の男が、息せき走つてきて

「お役人さんはど、どこに居るね？」と、一塊りになつてゐる人達に訊ねかけた。

キネマと演藝

初秋九月の映畫陣 (下)

帝國館の巨彈

松竹映畫を擁して秋のシーズンに飛躍を圖しつゝある帝國館にては九月に入ると同時に巨彈連發の勢ひを示し先づ第一週に右太衛門映畫「雁金文七」と再上映のダグラス主演「バグダットの盜賊」を組み珍しいプロを呼物にしてゐる、第二週は文句なしに中原鈴木田中のトリオで客を呼ぶ「大都會爆撃隊」を上映し代劇は福田正夫の抒情詩を映畫化した壽之助の「焔」で第三週は千所壽之助作品で田中絹代と結城一郎のコンビネーションによつて描かれたレヴュウ映畫「微笑む人生」を豫定し第四週は清水宏監督岡田時彥及川道子主演の「ラムプラマ」の現代劇に井上金太郎と月形龍之助のコンビネーションが期待される「劍道見世物師」を組んで瀧田下加茂の傑作をおしならべて松竹ファンの吸集に備へてゐる。尚「東洋の秘密」は十月上映するらしく傳へられてゐる。その他帝キネ作品を上映して更生の意氣旺な豐館はいよいよシーズンに入つて中野英治入社第一回作品として期待されてゐる「若き血に燃ゆるもの」を陣頭に立て帝キネ作品で大衆ファンを目差し杉狂兒杉村チヱ子歌川八重子の招聘說は十月に入つて實現するのではないかと見られてゐるまた目下河合とマキノを上映中の演藝館及びマキノと東亞の浪速館は九月に入つて或ひは上映々畫に一部變更を生ずるのでないかと見られてゐる。

一若改め奈良丸 大連劇場に來演

名實共に浪曲界の第一人者 來る卅日から向ふ五日間

一若改め三代目奈良丸を襲名して名實共に日本一の稱を保持して浪曲家の王座を占めつゝある吉田奈良丸は既報の如く襲名後最初滿鮮巡業の途に上り昨廿六日香港丸に乘船して神戸を出帆し來る廿九日大連に上陸、三十日より大連劇場に於て華々しく向ふ五日間限り開演することゝなつたので本社販賣部にてはこの浪曲界の第一人者を迎へ浪曲の妙味を廣く一般に紹介するため之を主催し滿鐵勞務課後援の下に讀者奉仕のため特に入場料特等二圓五十錢を一圓七十錢、一等二圓を一圓四十錢二等一圓五十錢を一圓に優待割引する

菅公(川信染秀)小栗栖(菊地旭翠)北條時宗(加藤旭明)坂本龍馬(法協山佐々木旭幸)常陸丸(法暢山藤本旭嶺)堅田落(法洸山上地旭靜)大高源吾(法歐山川原旭華)彰義隊(法城院有巣旭高)

琵琶演奏會

岐阜縣人會主催琵琶同好會後援の下に來る卅日午後七時から市內遊樂館にて有巣旭高師歡迎琵琶演奏大會を開くが、曲目は左の如し

パンチネロ 上映權

日本側で主張

配給權問題のため紛糾を生じ一時上映延期となつたドイツウファア社映畫「パンチネロ」はドイツ領事館より常盤座に宛て「配給權は上海のスターフヰルム社にあり日本のプリントの上映は不可と存ぜられ常盤座にて上映するときは賠償金を請求せらるべく候」と言つた意味の警告を發し來つてゐるが、一方常盤座にては代理店の大倉商事を通じて東和商事に照會したるところ廿七日夕、川喜多長政氏より「パンチネロ」の大連に於ける映權は當方にあり常盤座上映差支へなし」との返事に接した、その時は既に延期を發表したあとであつたので愈々一週間延期して九月四日より上映することに決定したので、上映の曉は訴訟問題となるべく双方共に法廷で爭ふことになれば多年懸案の關東州內の映畫配給上映權に關する新判決例が下されるものと大いにその成行が注目されてゐる。

けふから大日活で「つばさ」の音響版と共にロイドの「田吾作一番槍」を上映▲常盤座は思はぬパンチネロのごたごたからロイドの「落膽無用」と「妖怪出現」をチヤプリンの「犬の生活」と共に上映することゝなり▲變な具合にロイド物が圖らずもカチ合つて苦笑ひ▲ところで「パンチネロ」の宣傳に喰はれて「高速度尖端娘」が光らないのはアリス・ホワイトが可愛さう▲また「パンチネロ」の抗議を持ち込んだ上海のスター・フヰルムは百代公司と違つて保證金をすぐ積んだりしないからドシドシやつた方がいゝと消息通はスター・フヰルムを見縊つてゐる▲東亞商事の返電に力を得て今度こそはワーナーの「時急黑ダイヤ」の時の仇を討つのだと許り力み返る▲市內の錢湯の入口に三代目奈良丸のノレンが金風に飜へつて民衆藝術でござい。

第三十回 滿日勝繼碁戰 (高本氏一回勝二回目)

先互先先番 北條力松氏 高本吉郎氏

●	○	●	○
八一への十三	八二トの十一	八三ホの十五	八四トの九
八五リの十一	八六チの九	八七カの十六	八八ワの八
八九ワの十七	九〇ロの十一	九一ロの十	九二イの十
九三への十四	九四ロの十四	九五ロの十五	九六ニの十四
九七への十六	九八への十三	九九ニの十六	百への十七

—【5】—

ラヂオ

大連 JQAK

八月廿八日午後七時半

▲ラヂオ體操
▲支那語講座「第五十四課」滿鐵學務課秩父固太郎
▲謠曲「三井寺」梅若流岩村楓處
▲ハーモニカ 町田稔外二名
▲長唄「新曲羽衣」彈語杵屋六寒次
▲尺八「本曲岩清水」都山流森介山 伴奏磯田汐山
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK

八月二十八日午後六時二十五分

▲趣味講座「古川柳に現はれたる昔の旅」前田若朗
▲落語「天災」金原亭馬生
▲常磐津「積戀雪關扉」(下卷)淨瑠璃常磐津信文字、同美壽峰、同美壽房、三味線同美壽文字、上調子同中廣
▲新日本音樂(一)舞踊曲「牡丹燈籠」唄吉田まき子、伴奏昭和音樂合奏團(二)管絃箏曲「海幸」拔萃(イ)黎明の船出で(ロ)激浪と戰ひて(ハ)夕やぎの歸帆(ニ)大漁祝の賑ひ 昭和音樂合奏團

秦皇島積出特産の歐洲向運賃引下げ承認か

日本側船主の反對論も効果なし　當業者は成行靜觀の上對策講究

秦皇島築港完成迄には尚數年を要するため豫て滿鐵線に對抗せんとする支那側の意圖は遂に既報の如く京奉鐵道マネジャーが歐洲復航貨同盟の一部に對して秦皇島積歐洲向特產運賃を大連積と同一に迄下げられたしとの提案によつて具體化されてきた即ち滿洲方面の貨物を京奉線を利用して秦皇島に吸收せんとする計畫であるが上海の歐航同盟では過般來種々研究中の所日本船主の反對運動も効なく右提議を認容する形勢となり從つて愈々之が實現の曉は幾分なりとも大連の繁榮を奪はるゝことになるらうと言ふので關係方面では之れが成行に對し多大の注意を拂つてゐるが、先づ當業者側の意向としてはかくなるとは自然の成行と觀るの外なく而も支那側がかゝる擧に出でるであらうことは從來より幾分豫想された事でもあるから事態の推移を靜觀し愈々特產の積出しが事實行はるゝといふことになれば船會社としては之に應ずるだけの配船をなし輸出業者としても出張員を置くことゝならうと觀られてゐる

上半期の養蠶狀況　昨年より減收

昭和五年上半期の大連民政署管内養蠶狀況は左の如し

一、概説　本期管内配付蠶種は全部、洲蠶糸會社製の日支交雜にして當署において共同催育の上それぞれ當業者に配付した、作柄にありては總體より見て良好なりしも當管内として最も掃立、枚數多き養蠶家二戸程成績不良となりしため豫期の成果を收め得ず、約一割の減收を見た、生產繭は生繭の儘關東州蠶業取締規則第八條により二ヶ所に臨時買場所を設け取引上の弊害除去のため豫め販賣期日を定め競爭入札とした、價格にありては本期首に當時は糸價不振の中にも相當價格を保ちおりしも其後糸價は慘落に慘落を重ね養蠶者も又多少の望みをかけし世界的財界の不況は一層深刻化し遂に生產繭出廻期に至り未曾有の大廉價にてその價格は生產費にも當らずといふ悲慘な狀況であつた、即ち上繭一貫目最高三圓三十五錢、最低一圓五十錢平均二圓四十七錢、賣上總額千百八十二圓餘にして取引された前後を標準として取引されたが桑園は早春よりの降水甚だ少く加之發育後の旱魃甚しかりしため桑葉も硬化し從つて發育も又極めて不良であつた、本期は野蠶の飼育者なかつた

二、飼育の狀況及成績　催青着手五月七日、掃立五月十九、二十日にして蠶兒發生極めて齊一であつた、蠶兒の發育經過にありては本期間中晴天多く氣溫高くよく乾燥したので旱魃のため多少桑葉硬化の憂あつたが、飼育上には大なる影響もなく各會共順調に進み一、二の飼育者を除く外大なる失敗者もなく良好な成績を以て早きは六月十五日よりくも二十二日には全部の上簇を見た飼育期間は平均三十日を要した、收繭成績は掃立枚數百六十枚に對し四百五十五貫餘にして、之を蠶種一枚に換算すると二貫八百五十匁にして昨年同期に比すれば約四百匁餘の減收であつた

三、生產品の販路及利用　販賣先は蠶糸會社、櫻井商店の二にして後者商店は買入繭の一部日本内地送り、屑物は同店において眞綿製造及綿細工品として販賣し蠶糸會社は同社旅順工廠において製絲した、なほ屑繭類の大部は近年稀有の繭安のため自家用として利用せられる

	本期	前年同期比增減
桑園面積	一七三反	
養蠶戸數	九三戸	減一三
蠶種掃立數	一六〇枚	減一一
收繭量	四五五貫	減一〇七
同金額	一、一八二圓	減一、九四二

歐洲の買人氣も火の消えたやう

思惑筋の手控にて　特產界は再び夏枯氣分

北歐に於ける農作物不作の報や米國の農產物作柄不良等を傳へて八月初旬俄然歐洲向滿洲大豆の引合旺盛となり、之と共に歐航運賃又昂騰氣配を示して當業者方面に於ては時ならぬ緊張を帶びてゐたが是等の商談が概ね思惑筋の活躍であつたため中旬より下旬に向ふに從ひさしもに買人氣の擡頭を示した歐洲筋も再び一服狀態に歸し例年如く夏枯氣分濃厚となり閑散裡に推移してゐる、但し多少の買物に對する船腹は殆ど皆無の有樣で幾分の商談の成立を見ることとしては運賃、況の先高を見越して容易に配船しないので九月の期近物に對する船腹は殆ど皆無の有樣で幾分の商談の成立を見ることあるも茲許暫くは閑散を免れぬものと觀られてゐる

また外銀が正貨現送

下半期に入つて千九百萬圓

【東京廿七日發電通】廿六日のオランダ商業、蘭印商業兩銀行の正貨現送に依つて下半期の正貨流出額は一千九百九十萬圓に達し金解禁以後の流出額累計は二億四千五百二十萬圓に上つた、八月に入つて斯の如く續々として外國銀行の現送が續けられるのは一に内地の信託、生命保險、資產家の對外放資が正金を避けて外國銀行に集まり正金のレートが四十九弗八分の三と低きに失するための外國銀行が現送を選ぶ結果である、之に就て某有力替爲業者は內地財界の前途を悲觀し此の儘に推移すれば金輸出の再禁止は免れないとの說を爲し、今後も當分正貨現送の繼續するは免れまいと言つてゐる、而して金解禁後今日迄の對外放資の額は一般には五千萬圓と稱されてゐるが實際は斯く少數でなく一億圓

上海市場に於ける滿洲特產物取引（七）

大連油坊聯合會理事　中西瀧三郎

滿洲特產物南支移出振興策（承前）

三、光餅檢査に就て

大連光餅は現在では無檢査狀態にあるためその斤量次第に低下して一斤見當のもの多くなりためにその影響はひいて大連混保粕にまで及ぼすので大連側としても之が檢査の必要を認めて居たのであるが上海側に於ても一、二特別關係者を除きては贊成者多く之れが改善を希望して居たのである、然るに反對者の一人が相當有力者であり又此の無檢査品の移入に依りて（中略）占的に利益を擧げて居た爲め同公會に於ても滿場一致として之れが檢査案を可決することが出來なかつた。然し其の後數回懇談會を催した結果遂に光餅をも檢査することに意見が一致したことは取引の向上發達と云ふ點から見て誠に喜ばしいことである

四、混保大豆に證明書添付の件

私共から言はせると混保大豆は滿鐵會社が檢査をするものであるから大體に於て間違ひないものと言へるが上海市場の人々は必ずしも斯く信ぜずして混保大豆にも不良豆が多く混入し實際上信用することが出來ないと申して居る、夫れには種々の理由もあるが前述の如く一ヶ年四千車以上も移入する滿洲大豆の用途は油房原料としては寧ろ少量で、大部分は食料方面に使用せられる爲め北滿大豆の如き土かぶりのものが混されると苦情の種子になるのである、昨年度は此の種の問題が仲々八ケ間敷かつた模樣である、最近に於ては好商があつて混保大豆の空麻袋に不良大豆を改裝して移送するものも生じて來たので一層混保大豆は不信用になつたのである、そこで同公會に於ては私共檢査會に對して混保大豆に對して一々證明書を添付してもらひ度いと提案された、之れは混保制度の維持上必要なことであるから滿鐵會社と協議の上…

方法を講ずる積りである

滿洲特產物の販路擴張…豆油に對する內地市場にしみ限る…最も手近な南支那方面…年大豆一萬車、豆油…千三百萬枚の大市場…ふことを考へれば此…る調査、研究又は販路…亦大に顧慮を拂ふ必要…ふ。

今回大連の油坊聯合會と上海雜糧油餅豆油同業者との組織せる大連上海雜糧油餅交易所との間に共同檢査會が上海に設立され滿洲と南支那との間に交涉を開始した一事は此の嚆矢であつて現在の…力なる一運動に過ぎ…

大連に於ける華人工業（4）

大連民政署商工係調査

二、華人各種工業の情勢

（イ）紡績工場四＝何れも小規模にして創業後日尚淺く而も本工場等の外、一層小仕掛の同業者漸增し商況振はざる狀況である殊に材料綿糸は邦商より仕入れ販路は華人に限らるゝので銀安の昨今特に不況である

（ロ）鐵工業一〇＝そのうち華人向炊事用鑄物釜工場は比較的規模大にして販路は大部分華人なるも釜以外に僅少のストーブ及瓦斯コンロの部分品を鑄造し邦人より注文あり、調査の二工場とも十個年の經營を續け基礎確立し殊に生產高及販路につき協調を圖つてゐる、これ兩者とも比較的資金に事缺かざるが故ならんも他の同業者の皆無なるは寧ろ奇とするに足る、然れども銀安の影響甚だしきは鐵工業中その最たるものにして之れ原料としての鑄鐵、諸金屬及燃料コークスは金票にて之を仕入れ尚又その販路は殆ど華人に限らるゝがためである、鐵、銅、眞鍮製品工場は全然邦商よりの注文によるものにして製品は千差萬…

…別で邦商側にとりては利便な…事場の觀がある、…も亦全然邦商よりの注文…鑄鑛物工場としては…內手工的な華人工場…富むもの無く從つて…用品の註文旺盛に…ない、ボールト工場…よりの註文により…來鋲、釘の製造工場…確實なる經營を續け…相當規模のもの三…らは、鐵系大工場の…するものなるが故…小中邦人工場とし…適當な下請工場で…品部分品工場は主…負業者の註文によ…も注文品多種多樣…は注文が極少く從…

夕べの樣な濫賣

不景氣に四苦八苦の内地石炭業者一部で

【東京電話二十六日】引續く業界極度の不振に伴ひ石炭の需要は益々減少し、今や我が石炭界は三百萬噸の貯炭を擁し、而も貯炭は增加するのみで四苦八苦の狀態に陷り、遂に經營難に苦む一部業者は濫賣の已むなきに至り、最近少くとも我國石炭中では優良なる北海道炭にして仙臺渡し、噸當り三圓、山もとマストにして一圓といふ驚異的安相場現出の事實を見るに至つた、從つて常盤炭並に九州炭にあつても、それが比較的小口取引なるために表面化せざるも三圓乃至それ以下の取引は全國各地において行はれてゐる模樣である…

取引所長後任　小林氏に內定

大連取引所長後任問題は山崎平吉氏が正式に辭表を提出して以來自薦他薦運動が目覺ましく相當に暗躍を蒔いたが、このほど小林和介氏にほゞ內定を見たとの噂が現はれて來た、しかし某有力者の談によればこれは單なる噂ではなく最早內定し、下手當問題即ち內部的の問題につき協議を重ねてゐると語つてゐる

因に氏はかつて當地正金の支店長を勤めたこともあり英國風のゼントルマンとして財界の評判も良かつた模樣であり、又特產錢鈔兩市場にも通曉してゐるから適任であらうと觀られてゐる

半減論に意見略一致

錢取けふ評議員會を開く

大連錢鈔取引人組合では二十七日午後三時より組合樓上會議室に於て評議員會を開催、手數料問題に關する經過及び今後の對策を附議する筈、尚仄聞するところによれば取引人間では種々なる議論あるも、現在のところあくまで半減論貫徹のため努力することにほゞ意見の一致を見てゐる模樣である

印度麻袋事情（三）

◇……山本三藏氏談話要旨

カルカッタの投機師は一昨年十二月に操短（一週五十四時間操業）が決定して以來强氣で押して行つたが當業相場が下つた爲め相當巨額の財產を殘すを得たる而のみならず過去十數年間多額の利益配當を得て來たのである、バザー筋の印度人には相當有力者があつて一人で…

大連名物の天滿屋ホテル

大衆本位に設備完全　今度料金を二割値下

大連市のまん中、常盤橋のほとりを行交ふ人達が一度は見上げずにゐられない七階建の輪奐の美を誇る摩天樓、それは昨年多開業した天滿屋ホテルである、外觀がさうであるやうに內部も極めて輕快で清潔に

◇…明るく

出來てゐる、一二階は近代的食店舖を除き三階以上はホテル專用であるがルーフガーデン、食堂、休憩室、喫煙室娛樂室等の設備が完備して誰でもコンフオータブルに使用することが出來る、然し同ホテルで特に心を配り力を注いでゐるのはホテルの大衆化にあり、室料、食料を出來る限り勉强してゐることであるサービスに至つては飽くまで親切丁寧を旨とし、ホテルは旅客の慰安所であり、家庭の延長であらねばならぬといふ信念のもとに奉仕されてゐる、これを要するに大滿屋ホテルは設備の整つてゐる點においては文化ホテルであり、この三つのものを完全に兼備へた時代のホテルといふことが出來やう、それで開業後まだ一年にもならぬが上流旅客と中流旅客の分ちなく好評を博し、殊に奧地沿線地方には定得意客が

◇…料金の安い點においては簡易大衆ホテルであり、客本位に行はれ…同ホテルの信條に…

◇…合理的

普蘭店で產業品評會

十月十七日から三日間

普蘭店農會及畜產、養蠶組合聯合主催にて十月十七日より向ふ三日間普蘭店公學堂において普蘭店產業品評會を開催の筈にて出品種類は第一部穀菽類、麻類及其加工品第二部蔬菜類、第三部棉花（立毛）第四部果實類、第五部繭及其製品並に蠶具類、第六部家畜及家禽、第七部造林及苗圃、第八部水產物及其加工品、第九部加工品といふ大掛りのもので申込期日は九月十日（但し第三部は七月十日、第七部は七月末日、第九部は九月末日限り）になつてゐる

物產取組委員會

大連重要物產取引人組合では二十八日午後三時より取引所會議室に於て委員會を開き前期決算報告をなす筈

◇…內務省では失業救濟事業の一助とし各地方長官に通牒して相當餘裕ある家庭に對し建築土木修繕などの工事を施行するやう勸獎しつゝある

エジプト・アフリカ　五萬俵　一月より六月迄
ジャバ　八萬俵　十二、一、二、三月積

市況

特產

仕手關係にて大豆强調

大豆は專ら仕手關係にて强調を示し、豆粕は薄商內午に在荷薄の折柄手堅く他は平凡大引

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	七五五〇	七五六〇	七五四〇	七五五〇
九月末	七六〇〇	七六二〇	七六〇〇	七六二〇
十月末	七五五〇	七五四〇	七五四〇	七六〇〇
十一月末	七五〇〇	七五三〇	七五〇〇	七五三〇
十二月末	七五〇〇	七五五〇	七五〇〇	七五五〇
出來高	三百十二車			

▲豆粕（暴騰）單位厘

▲普通大豆（出來不申）

◇現物前場（銀建）

商品

株式

内地株區々　當市保合

錢鈔

倫銀安から鈔票保合

市場電報

銀塊及爲替

上海爲替情報

爲替相場

奧地市況

手形交換

正金

鮮銀

大阪株式　東京株式　大阪期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花　神戶石粕　橫濱生糸　印度麻袋

滿洲日報

徹底的普及化　半額廉價版發行

輝やくわれらの處女出版!!

西部戰線異狀なしが出てから約一年になる。世界が、此の書によつて如何なる影響を受けたかといふ事は、此の書の內容と同じく、今さら何の說明も要しないて充分諸君の首肯を買ひ得るものと信じる。千秋の恨事は、定價が少し高かつたといふ事だ、もとより事情已を得なかつたによるとは云へ、そのために、この世界的名著の頒布を少しても妨げるとあつては言語同斷だ。今やわれらの事業は、此の書による一錢の儲けをも必要としない程度に、すべて順調に進行しつゝある。半額廉價版は斯くして生れたのだ。國民の最後の一人が、然り最後の一人が讀み終るまで、此の書は徹底的に普及さるべきだ。東西兩朝日新聞は近く姉妹篇を掲載して新たな風雲を捲き起さうとしてゐる。ユ社特作品全十七巻五百萬弗の大映畫は封切迫つて映畫界の人氣を獨占しやうとしてゐる。想像するだに戰慄を禁じ得ない今秋のセンセイション、之等に先だつて原作を一讀する事は絕對に必要だ。乞ふわれらの素志を汲んで戰爭の實相を再吟味せよ。

およそすべての國民が、その好むと好まざるとに拘らず、不斷の見えざる糸て戰場に呼びかけられてある限りは、この書『西部戰線異狀なし』は國民の最後の一人が讀終るまでは凡ゆる國語の活字と印刷機を休ませはしない。それは我社が、主人公パウル・ボイメルの純情にかけて確信するところだ

エリヒ・マリア・ルマルク著　秦豊吉譯

西部戰線異狀なし

紙面に血、紙背に呻き

淚と憤激なしに讀み得ぬ大戰記錄

これは十九歲で大戰に驅り出された靑年が十年の後、戰爭の幽靈を拂ひ退ける爲に、指尖から血を流して書いたものだ。腥風血雨、殺伐凄慘言語に絕する生ま〱しい戰爭の實感は、まこと膚肉に喰ひ込んで讀者の腸を寸斷するであらう。眼をつむつて通れる者は通るがよい。慘虐と人類愛の二重鬪爭、ウソと誇張を拔いた恐ろしい體驗、友を呼ぶ聲祖國に叫ぶ聲、あはれ死線に號叫する人の子が、人類永劫の平和を目指して投げつけた非業先途の血笑記だ。

德富蘇峰氏曰く

現代の戰爭とは如何に痛楚、悲慘のものであるかを腹の底まで滲み渡らしめる。されば苟し、世界の平和を祈るものあらば、小面倒なる理窟や、小六ケ敷き學人臭き言說よりも、むしろ此の書一冊を讀ましめよ。

櫻井忠溫氏曰く

戰場で消えた砲聲が再び紙の上に蘇つて來てゐる。十年後に書いたのぢやない、今日まで伏せてゐたのだらう「千九百十八年の夏ほど最も多くの血を流し、最も多くの苦みを重ねた時はなかつた。戰場にあるものは僕等の方が戰爭に負けたんだといふ事を知つてゐた」私は此の一節で泣かされた。獨軍は二十六ケ國を向ふに廻して戰ひつゞけた、併し結局「僕等の方が負けたんだ」と思はなければならなかつた彼等の心中は察するに余りある。

水野廣德氏曰く

塹壕の中で敵と對陣中自分達は何の爲に誰の爲めに戰爭してゐるかを疑ひながらも、彼等は實に勇敢に戰つて壯烈に死んでゐる。誰か獨逸の兵隊を弱しと言ひ得るか。戰爭の眞實を知らんとする人は必ず本書を讀むべきである。

平林たい子氏曰く

はじめは批判的に讀んで行つた私も、いつしかそのいたましい光景の中へ自分を見失つてしまつた。私は、さん〲と淚を流した。私は頁の所々でふるへ、憤り、嘆息し、幾度か顏を掩はずにはゐられなかつた。現代の戰爭といふものは私が考へてゐたよりも數十倍數千倍の人生悲劇の極致であつたのである。

改版縮刷堅牢本（四六判三五〇頁）　定價七拾五錢（送料內地六錢）

舊版（四六判フランス裝四〇〇頁）　定價壹圓五拾錢（送料內地十二錢）

爆音に震ろいて思はず粗相した可憐の少年兵を勞はりながら、そんな時の要領を敎へてゐる此の小說の人氣者カチンスキー。

河を泳いでフランス女と媾曳に行く光景。陰慘場面に終始する此の物語中の唯一のオアシス。

發行所

中央公論社

東京驛前九ビル五階　振替口座東京三四番

社説 市政に冷淡なる市民

この大連や旅順ばかりではない、内地の市制にありても、その運用に至つては甚だ圓滑なりといふことは出來ぬ。自治とはいふもの〻その實が擧らず、東京市の如き、年中の行事として混亂を極めてゐる。近代國民生活の核心が、いよ〳〵都市に集中されんとする今日市政なるものが圓滑に運用されぬといふことは、結局、われ〳〵の近代生活が充實されぬといふことになるのではあるまいか。

◇

わが大連市議の補缺選擧が、この九月二十日に行はれんとするに當りても、何となく人氣薄なりといふのは、そも〳〵何を物語るのであらうか。勿論、わが關東州における市制なるものは、いまだ中途半端の感あり、自治とはいふものの、その權限は制限的であり、自治制としての性能を充分に發揮し得ぬものがないでもない。併しその點に關しては、日本内地の自治體と五十歩百歩の程度でありともいひ得べく、市民の心懸次第では、相當、成績を擧げ得られぬことはないと思はれるが、とかく形式論などを滔々と論議する傾向はあつても、市民の審所を親切に切り盛りして行かんとするものの出ぬのは遺憾である。この市政に冷淡なりといふことは、これを市制の中途半端にのみ歸することは出來ず、また理事者、その他の關係者に歸することも出來ぬ。いづれかといへば全市民が自分の市政に冷淡であるといふことに歸着するのである。殊に、わが大連市の如きにありては、日本全國からの寄合世帶であり、それに支那人、それも多くは山東、直隸からの渡り者で、そこに近代的の自治都市を經營せんとするのであるから、非常な困難と鬪はねばならぬことは當然といはねばならぬ。

◇

市政に冷淡であり、熱がないといふことは、すくなくとも全市民が、自分頭上のことに無關心であるといふより外なく、しかも市場問題といふが如き特殊の事柄に關しては、相當、熱心に沒頭するものありといふのは、吾人の解し得ぬところである。われらは市政が平常、市民の都市生活を充實すべく、間斷なく運行されんことを望むものであり、市の理事者、吏員は勿論、市會議員、區長の職にあるものなども、一般市民をして、成るべく市政に引き入る〻やう仕向くることに努められんことを望まざるを得ぬのである。餘り面白からぬ個人の感情などに囚はれ、市民の實際生活と縁の遠い形式論に陷るが如きは、よしそれが市政に冷淡なる市民にもせよ、市民の意思を代表したものといふことは出來ぬと思ふ。かくの如き點に關しては、わが市會議員などにあつても、市會議員たるの職責に鑑み公正妥當の言動が最も望ましいのである。責任は全市民にあり。だが、今日の場合、直接、あるひは間接、市政の運行に關係するもの〻努力によつて、幾分にても市民の政治が充實されんことを希望せざるを得ぬのである。

◇

市政の要は、必ずしも天下國家の大を、抽象的に論ずることではないのである。市民の實際生活の審所の問題を處理して行くものと承知して然るべしと思ふ。殊に近代都市にありては、主として技術的に問題を解決し、以て市民の都市生活を向上せしむべきではあるまいか。衞生施設、交通問題、救貧失業問題など、自治市として處理し行かねばならぬことは、これを專門的に、具象的に審議實行して行かねばならぬ筈である。それには親切第一、まづ市の理事者も吏員も、また議員も、區長も、一般の市民も、都市生活の向上のために、協戮一致、全力を集積して自治體としての完成を期すべきではあるまいか。主義、主張のために、市會に會派の存在することは吾人、これを承認するに吝なるものではない。併しながらその會派なるものが、主義、主張以外の何物かであるならば、それこそ吾人は、その存在が、市政上、些の效果なきもの、否、却つて有害無益なることを思ふものである。市政に對し市民の冷淡なることに對しては、遺憾ながら吾人もこれを認めざるを得ぬのであるが、この冷淡なる市民に熱を與ふるやう、吾人は市理事者、市會議員その他に望まざるを得ぬのである。

統帥權問題を中心とし 愈よ質問の火蓋を切る
金子河合委員が先づ皮切り 廿六日の樞府精査委員會

【東京二十六日發電通】二十六日の第三回樞府精査委員會は午後一時より樞府事務所に開催、直ちに委員の質問に入り、先づ金子委員より統帥權に關する質問の前哨戰として幣原外相に對しロンドン條約成立の外交經過につき松平、リード間の自由討議及び日米妥協案成立迄の經過を質問し、幣原外相の詳細な答辯あり、濱口首相亦之を補足した、次で河合委員より財部海相に對し

一、財部海相が全權として松平、リード案を承認したる以上此の條約の兵力量を以て國防に缺陷なしと認めたるに依るか

一、海相は軍部大臣として兵力量に關する決定は軍部の同意を要するとするや

一、加藤前軍令部長辭任當時の事情

等につき質問し、財部海相の答辯あつたが之に對して濱口首相より答辯の補足を爲し三時四十分散會した、而して右金子委員の質問は二十八日の第四回委員會にて愈々本格的質問に入るべき統帥權問題に就ての偵察戰であり、外相、首相よりは前回の說明演說を繰返したに過ぎなかつたが河合委員の質問に對し財部海相、濱口首相より答辯した處は左の如くであつた模樣である、即ち

兵力量は軍部大臣と統帥部との意見一致を要する、而して回訓案發送當時政府と加藤前軍令部長との間に意見一致したものと認むる

と答へ、河合委員は尙滿足を得る能はず、之亦質問を次回迄留保した、斯くて次回には益々統帥權問題の本格的質問に入り、濱口首相との間に憲法第十一條と第十二條との關係に就て政府の所信を質すべく之に次ぎ河合委員更に久保田委員も同問題につき質問を試むべく、更に伊東委員長も亦辛辣な質問を爲すことであらうから次回の委員會では一層緊張味を呈することゝ思はれる

條約文逐條審査は早くも九月下旬
本會議十月に入らん

【東京特電二十七日發】樞密院におけるロンドン條約案審査の模樣を見るに條約御諮詢は七月二十四日であつたから、既に一月以上も經つてゐるに拘らず廿六日の精査委員會で始めて質問戰に入つたに過ぎず、廿八日もこの分で行けば二、三顧問官の質問に止まるとみるの他なく、審査の進捗はまだ望みない狀態にある、これでは條約案大體の質問を終るには相當の時日を要する見込みで、條約實體の逐條審査會及びこれに次いで案の討論に入るのは早くも九月下旬になるものと豫想されてゐる、隨つてそれを樞府本會議に附議するは十月になること止むを得ぬものと見られてゐる有樣で、伊東精査委員長が委員會の開會時間を一日僅かに三時間にて切り上げてゐるのは何等か審査引延ばしの下心があるのではないかと政府筋では危惧してゐる、然し伊東委員長としては政府を困惑させる作戰に出る理由は何等無く、要するにこの暑さから今月中は審査の遷延も止むを得ないといふ考へらしく九月からは成る可く連續的に開會し一日の審査時間も延長する意嚮らしい

論戰本筋に入る
來月初めにかけて高潮

【東京特電二十七日發】樞密院精査委員會は來る二十八日午後一時から續開のことに決定したが質問戰第一日たる二十六日の委員會は金子顧問官の獨り舞臺で條約調印前後の外交經過、日米妥協案に關する政府の回訓などを中心とする質問を續發し殊に所謂

三大原則 破棄の點について政府側へ猛襲を浴びせたので條約案最大要點の一つに觸れたわけで政府側も防戰これ努めたがその答辯振りは頗に誠意を披瀝するの態度で懇切を極め事實の說明に當つては殆ど隱蔽する處ないやに見えたので樞密院側はこれに大いに好感を持ち政府の惧れる伊東委員長の如きもこの委員會においてはその例の手剛い態度には出なかつた然し政府側の答辯には尙その態度は良けれ答辯内容には尙不滿足な點多々ありと見る顧問官多く來る二十八日の委員會では二十六日の委員會における答辯を基礎として

更に質問 を展開し愈々統帥權問題を始め各般の問題の核心に入ることゝなるであらう、因つて廿六日の委員會における質問應答は重要なる前哨戰とも觀る事が出來るが財部海相の答辯中には條約案に不利となるやうな答辯もあり首相外相の答辯にも尙慊らぬ點があるので廿六日の質問應答の内容は廿八日再び蒸し返されるものと觀られて居り更に進んで統帥權の問題、國防缺陷の問題などに及ぶ時は質問、應答の火花は最高潮に達するであらう、委員側の質問者としては金子顧問官が廿六日の委員會において質疑未了なる旨を述べてゐるので廿八日は劈頭金子顧問官の

質問續行 され續いて久保田顧問官が質問の火蓋を切る筈で論戰は愈々本筋に入り場合によつては翌廿九日も續開今月末より來月初めにかけ活況を呈するに至るであらうと觀られてゐる

會議の内容は話せぬ
金子語らず

【鎌倉二十七日發電通】委員會の内容は口外しないといふ事を申合せた、條約案の審議については秘中の秘として家族にも話さないといふ事になつてゐる、何れにしても政友會と民政黨の爭ひのやうに攻擊する譯にも行かない、皆同僚だから質問も鋒先きが鈍る譯だ二十六日の質問は自分ばかりでなく三、四人はあつたが内容はいふ譯に行かぬから委員長か總理大臣に聞いて貰ひたい自分が政府側に第一矢を放つたとか何とか種々傳へられてゐるが矢でなく揚子位のものだ、二十六日質問したのが矢であつたか揚子であつたか又自分の質問が廿八日の委員會において爲すかどうかはこれも内容になるから何ともいへぬ

學科試驗
財部海相曰く

【東京二十七日發電通】二十六日の委員會では政府側の三人からそれ〴〵答辯した、しかし質問應答の内容については一切いへぬ、前回の精査委員會は嚴格審査で今回は學科試驗といふところだがその成績如何は自分では判らぬ、私自身は五里霧中だからね、試驗官が點數を附けて與れなくては判らぬ兵力量も問題になつたが内容はいへぬ

誤譯問題で
金子委員戒しむ

【東京二十七日發電通】二十六日の樞府精査委員會では金子委員は外交經過に關する質問に附け加へて過般の條約文下調べの際の誤植誤譯問題暴露に對し幣原外相が「若し誤譯あれば訴訟へでも」「良い」といつた事及び外務省側に於て右誤譯誤植問題を極めて嘲笑的に取扱つた事に對しても相當深刻な語調を以て幣原外相を戒むる處あつた模樣である

第四回委員會
廿八日に開會

【東京二十六日發電通】第四回樞府精査委員會は來る二十八日午後一時より開催するに決した、政府側出席者は依然濱口、幣原、財部の三相である

散會後に 三相凝議
今後の對策に就き

【東京二十六日發電通】樞府精査委員會後首相官邸に於て濱口、幣原、財部の三相等本日の質問に基き對策を協議したが、財部海相は四時四十分官邸に歸り小林次官、堀軍務局長、古賀高級副官等を招き委員會の内容を報告して今後の對策につき愼重協議を凝らす處があつた

水稻作柄豫想
總體に見て稍良

【東京二十六日發電通】農林省發表八月十五日現在に於ける水稻作況は全國的に之を見れば「稍良」の狀況に在り普通作況に比し增收五分以内の見込みである

木村滿鐵理事
卅日神戸發

【東京特電二十六日發】滿鐵理事木村鋭市氏は既報の通り二十六日午後五時二十五分東京驛發、途中箱根にて一兩日靜養の上愈々三十日神戸出帆のバイカル丸にて單身赴任の途につくことゝなつたが東京支社平山庶務課長も本社と事務打合せの爲め木村理事と同船赴連の筈である

天津にも南軍飛機
司令部、驛等を射擊

【天津特電二十七日發】南軍の飛行機二臺へ日午前宮地上空より襲來し司令部、停車場を射擊し人心動搖してゐる、午前零時からは通行を禁止して警戒してゐる、一說には南軍便衣隊の活動だとも言はれてゐる

南軍德州を攻擊
廿五日より渡河開始

【濟南特電二十六日發】津浦線には鐵道破壞の個所多く修理に相當の日數を要する見込み從つて中央軍の追擊は緩漫だが教導第一師、第二十師は二十五日より渡河を開始した、南軍の飛行機は數日前から德州攻擊を開始し二十四日には毒瓦斯彈を投下した爲め死傷五十餘名を出した、德州は目下人心動搖し山西軍の敗兵收容所も混亂しつゝある、蔣介石氏は德州までを占領し天津は奉天派へ讓る方針だと傳へられてゐる

天津に連日 爆彈騷ぎ

【天津特電二十七日發】當地には連日爆彈騷ぎがあり天津警備司令部の附近に二回その他の支那街に二ケ所何者かが爆彈を投げつけたので警備司令部では共產黨の仕業と睨み午後六時から十二時まで支那街の通行人を嚴重に身體檢査してゐる

懷仁堂附近に 爆彈四個

【北平二十七日發電通】南軍の復葉機二機濟南より今朝九時五十分當市上空に現はれ二十分間に亘り旋回飛行を爲し公使館區域を避け西城方面に爆彈四個を投下し更に懷仁堂附近に一彈を投下した、懷仁堂では折柄臨時擴大會議談話會を開いて居る際とて委員の驚愕一方ならず市民も恐怖に襲はれてゐる

戰爭終結を見越し 第四次全體會議召集か
第三次會議以來の政治、黨務進行狀態の報告書作成方を命ず

【上海廿六日發電通】國民政府は最近各方面の戰況が中央に有利に展開し遠からず終結を告げるものとの見込みをつけ、近く第四次全體會議を南京に召集するに決定し、關係各官廳に第三次全體會議以來の政治、黨務の進行狀態の報告書作製を廿五日附命令した

南京の駐奉代表
李石曾氏を任命か

【奉天特電二十七日發】今回李石曾氏が大連經由來奉せる眞相を探聞するに蔣介石氏は過般の匪延緝事件にて吳鐵誠、方本仁兩氏の失敗を知り兩氏を駐奉せしめ置くは不利益と考へ兩氏に召還電を發すると共に急遽李氏を代表に任命兩氏と交代せしめたものであると

張學良氏 歸奉延期
北寧線また不通

【奉天特電二十六日發】張學良氏は本日歸奉の豫定であつたが北寧線再び不通の爲め葫蘆島に留まり何日歸奉するか不明である

軍艦出雲
猛射に遭ふ

【佐世保二十六日發電通】佐世保鎭守府着無電、軍艦出雲は二十四日九江に向け航行中午後三時頃武穴上流十八浬の地點で共產軍の猛射を受けしも直ちに反擊鎭靜せしめ艦には異狀なし

謹告

市内東公園町三十一番地へ新築中の本社々屋落成に付事務の都合上左記の通り移轉致します

九月一日 印刷所
八月三十一日 編輯局
八月三十日 其他各箇所

右に依り豫定の讀者優待福引券の抽籤並に發表期日は移轉混雜の爲め止むなく左記の通り變更致しますから不惡御諒承願ひます

抽籤 九月八日午前十時本社會議室
發表 九月十二日

支那は何處へ行く
在連有志の時局漫談會(一)

數日前の或る涼しい夕市内某處で支那通數氏の懇親會があつた、左は其席上における支那時局の漫談で興味津々たるものがあるから紹介する、尙氏名は憚る處があり、全部假名A、B、C、D、E、F、G、Hとした、讀者諸君の諒恕を乞ふ

F 張學良の眞個の努力はどんなものだらう、影が薄いことはないか

東三省では何といつても中心勢力である、他の勢力に對して特殊の地域に居るのが非常な

A 張は南方派だらうか北方派だらうか

E 張は目前の變化に心配してゐるやうに見える、人物は純眞で小さい、どちらかといへば南方派だが此際何れかに味方するの口實がある、張としては東三省に閉ぢ籠つて民衆の啓蒙に努むべきだと思ふ、東三省にも民衆運動がぼつ〳〵起つて來たが、これは南方に比ぶれば十年位遲れてゐる、十年前の南方運動は曲りなりにも民衆を力にして軍閥打破に努めたものだ、東三省にも最近民衆が漸く目覺めて來た

A さういふ傾向はある

E だが東三省ではまだ舊勢力が幅をきかしてゐて民衆運動はあるにしても極弱にありその組織にも見る程のものはない、新しい運動が微弱な限り張の勢力は可なり掣肘を受けるを免れない舊奉天派は中央の努力に關心しないでも存在して行ける、それは張作霖の關内進出で十分證明されてゐる、現在南北からの色んな運動は戰鬪の誘引であるから張としてはこれに興味を持たぬがよいと思ふ、張の勢力は關内に手を出したら失敗すると思ふ

A 張も人間だから勢力を伸ばしたいだらう

F 近頃焦慮つてゐるのだね

A 東三省の現勢は南が勝つか北が勝つかによつて分れるであらう、どちらかの勢力が出て來れば現狀維持は困難に違ひない、今のところ學良としても日本にしても大きな時期だ

G 併し學良としては今得意の時代だ、北戴河に全支那の政局を引付けた觀がある

B よい立場だね

F いや苦い處さ

A そこでこんな事を皆考へてゐないか、張はどちらに興味を持つてゐるかとね

G 此間孫傳芳に會したら張は矢張り北方人だといつてゐた

F 學良は南方派に色氣を持つてゐるのではないか

A 南方に好意を持つてゐるらしい

F 一體若い人は大抵南方派のやうだ

A 北戴河でテニスなどやつたりしてゐるやうだが、學良はどちらかといへば西洋式だね、張を繞る連中は大抵さうで于家楨など頻りに西洋のことを勉强してゐた

F 學良自身もテニスをやるのか

A やるとも

政府は本月中に是非組織したい
汪精衞氏の時局談

【北平特電二十七日發】濟南にて敗北せる山西軍の損害は意外に甚だしく同方面において南京軍を再び擊破するは容易に非ざること判明すると共に隴海線においても勝利を得る見込少くなれるため北方側では大に狼狽し目下對策を研究中にて北平では汪精衞氏を中心として毎日擴大會議の聯席會開催されてゐるが、軍事方面において見込薄となれる以上政治的方策を以て時局を解決する外なしとの見地から速かに政府を樹立するに意見一致せるもの〻如く馮玉祥、閻錫山兩氏よりも急速なる政府樹立を促し來れるを以て愈々遠からず北方中央政府が實現するものと見られてゐる、右について汪精衞氏は訪客に對し左の如く語つたと

「政府を組織するに二種の方法がある、一は軍事的解決を俟つか他は東北の贊同を得るかである、しかし事態が今日の如く切迫して來てはどちらも待つて居られぬ事になつた、出來るなら本月内に組織したいと思つてゐる、國都は暫く北平と定め將來國民會議を開いて正式に決定する積りである」

關東廳の財政に 前後十年間盡瘁
榮轉の西山財務部長

北海道土木部長に榮轉の報をもたらして關東廳に財務部長兼勅任事務官西山左内氏を訪へば「未だ公報も來ぬので一切感想談等言へませんよ」と冒頭し簡單に左の如き懷舊談を試みた

大藏畑といふものは由來籠城主義者が多く、私も此處へ參るまでは東京、橫濱等の稅關を廻つてゐましたが、大正十年の六月山縣長官時代に始めて關東廳に財務課長として參つたものです其の間長官も現太田閣下まで五代の長官に仕へて來ました、私の足跡ですつて？年々の豫算事務の他は別に取り立て〻申上げる程の事もありませんが最近始めたものには官有土地管理制度の制定、營業稅の改正、官有林や稅制調査などがあります

と至極謙遜して言葉少なく語つた氏はあたかも大戰後の滿洲財界恐慌直後から今日まで、本務たる豫算事務については去る大正十三年の行政大整理を筆頭に、大連上水道の公債發行、廢止に決してゐた工大の復活、無線電信その他電信電話施設の改善等につき政府委員として長官に代つて政府當局乃至帝國議會において盡力する所ありなほ傍ら先の龍口、敦育兩銀行の破綻、阿片事件等の整理、モラトリアムの施行、滿洲銀行の創設、近くは政府より百萬圓の無利子金を仰ひで金融組合を制度し滿洲商工業の發展に資する等戰後財界整理、陣容立直しに盡瘁したるところけだし偉大なる功績あり、關東廳乃至滿洲隨一の財政通で官界は勿論一般商工界からも頗るその轉任は惜まれてゐる(寫眞は西山氏)

預金部資金 利率引下げ方針
廿六日閣議で決定

【東京廿六日發電通】郵便貯金利下げに伴ふ預金部資金貸付利率の引下げについて二十六日閣議散會後小泉、井上、安達、町田、俵五相會合し懇談したる結果左の如く決定した

一、郵便貯金の利率を四分二厘に引下げられたる場合に於ては預金部の内地地方低利資金の貸付利率は原則として年四分二厘に引下ぐる事、右の引下げは郵便引下げ實施後の貸付のみに適用す

二、預金部の地方資金中年四分八厘を超ゆるものは貸付濟のものと雖も此の際特に左の通り引下ぐ

(イ)普通資金四分八厘迄

(ロ)復興貯蓄債券收入金五分六厘迄

三、植民地に於ける郵便貯金利率年四分四厘四毛に引下げられる場合に於ては植民地に對する預金部の地方資金貸付利率は原則として年四分五厘に引下ぐ、貸付濟の分の内五分一厘を超ゆるものは此の際特に五分一厘まで引下ぐ

四、前各項の實行については預金部資金運用委員會の議を經るを要す

廿六日大連市會
日程全部委員附託

大連市第五十一回市會は二十六日午後二時三十分、議員二十六名の出席を得て開會、劈頭恩田議長より眞鍋、中尾兩主事を市會參與員として任命した旨報告あり、引續き加納書記より基本財產收支精算並に恩賜基本財產收支精算に就き報告あつて後仙波議員登壇

一、市規則並に市制施行規則の不備の點を改正する必要なきや

二、衞生施設、中央卸賣市場の改善を前提とし職制改正に多大の期待を有してゐたが、その結果を見るに餘りに期待を裏切つてゐる、之れで豫期の成績を擧げ得らる〻と思ふや

三、人件費は四年度より比較して頗る尨大なり、節約の意志なきや

四、第五十回市會に於て市は追加豫算を以つて決定された貯水池を市會に提案された豫算よりも縮小されたものを築造し徒らに市會を弄んだ嫌なきや

五、市營住宅の請負入札に際し不可解な行動あり具體的說明を求む

と詰め寄つたが、田中市長は之れに對し

第一の問題は[illegible]の職制で行き度し、第三の問題は[illegible]一割乃至二割の節約を圖る心算で調査を進めてゐる

第四問題に就いては永井助役より設計變更により縮小されたものであるが日なく市會に提出の時機がなかつた、第五の問題は遺憾である、將來は適當の規定を設けて再び斯る事の繰り返さぬやう期したい

と答辯、小野議員は

市營住宅の請負競爭入札に關し小切手も支拂保證のあるものなれば市長の指定した有價證券同樣取扱つて貰ひたい

と警告的質問を發し立石議員

一、中央卸賣市場に不正事件ありと傳へられてゐるが事實なりや

二、小賣市場の紛糾說明を求む

三、失業者に對する對策如何

と質問、田中市長は

一は制度に缺陷あり改正して誤解の根幹を絕ちたい

第二、第三問題につき杉山社會課長縷々說明し、鈴木議員並に仙波議員より大盃問題に關して質問あり、これに對し市長は

旅行より歸つて始めて知つた、而して市長の出來る範圍内の最大限度に於て吏員二名を處罰し主事一名を譴責した旨助役より報告を受けたが市長としては充分の責任を感じてゐる

と答辯、兩議員も市長の明快な答辯を諒とし質問は之れで打切り議事日程に入る

一、宗第一號收入役代理者推薦の件

一、同第二號區長代理者推薦の件

一、諮問第一號靜ヶ浦町名設定に關し大連民政署長より諮問の件

一、第二十六號議員豫算追加更正の件

一、附議書第一號市會議員選擧人名簿に對する異議申立附議書(吉田米治郎外一名)

一、同第二號同(杉田幸七)

一、同第三號同(中島久造)

一、同第四號同(加納節雄)

は滿場異議なく可決

一、昭和四年度大連市一般會計並同年度各特別會計歲入歲出決算認定の件

は委員附託となり同四時四十分閉會した

大藏新規事業
二百五十萬圓

【東京二十六日發電通】大藏省では二十六日豫算省議を開き大藏省所管明年度豫算概算を決定直ちに主計局に廻附したが新規事業は總額二百五十萬圓である

政友幹部會

【東京二十七日發電通】政友會は二十六日午後幹部會を開き福島選出代議士助川啓四郎氏入黨の件を承認したる後經濟調査會關東班の詳細な報告を聽取した

警察官異動

二十七日附關東廳警務局より左の如く警察署異動の發表あり

警部 上野善清 警察官練習所勤務を命ず
警部 平光治二 水上警察署勤務を命ず
警部 小坂[illegible] 奉天警察署勤務を命ず
警部 星子敏雄 警察官練習所勤務を命ず
警部補 畔地清 警察官練習所勤務を命ず

上海爲替情報

【上海二十六日發電】印度政廳は英國の有力なる銀行に第二回銀拂下げしたとのルータ電あり人氣一層惡化し金大通、信孚、元茂永、吳培初買と爲替出來値買買磅十月物一志七片一二五朝鮮圓九月物一二七兩三七五跡住友六二五大連鈔圓一二七兩五〇賣り外銀行賣物薄すに金一段高となり引前行過ぎの反落金志豐永(三井)賣りに引稍や下押す

上海標金(後場)

寄付	五六六兩三匁
高値	五七二兩五匁
安値	五六二兩六匁
大引	五六六兩八匁

安閑子

滿鐵關係者の保々隆矣氏送別會が二十六日夜大連ヤマトホテルで開催された▲席上、楓齋村田懋麿先生の送別席に吟「がちやがちやを殺して淋し秋の庭」とやると滿場割れるやうな拍手だつたが▲保々氏その晩は寢ても寢つかれず苦吟漸く一句を得て翌朝「がちやがちやも一つ居るよ秋の庭」と村田先生の許へ郵送した▲「も一つ」とは果して誰のことだらうか

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	五九四五	五九八〇	五九四〇	五九七〇

出來高 一百二十三萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一前半	五六〇	一七七〇	[illegible]
二時半	五五〇	一七六五	[illegible]

出來 銀對金 四萬三千圓 銀對洋 四千圓

商品

後場

綿糸(低落)

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	一月限	二二六九	一〇

出來高 一〇梱

麻袋 出來不申

滿日地方版

奉天

石炭特賣制廢止 具體的運動開始 地方委員會で協議

奉天地方委員會では廿八日午後二時から地方事務所會議室に於て特別委員會を開催し石炭特賣廢止問題に關する協議をなし具體的運動を開始すると

蘇家屯の公費區制 代表者が陳情

蘇家屯居住代表者は公費區制に關して小倉地方事務所長に陳情して來た結果公費區制の前提として同地に駐在所を置き駐在員を派遣して事務を執らしてゐたそして廿六日その代表者が來奉し豫算三萬餘圓の書類を携へ明年度より實施されたき旨請願するや大藏理事が明年度より實施するやう諒解し得たるに對し地方事務所ではまだ明年より實施するやうには聞いてはゐないとのことで發奮し各代表者は更に近く滿鐵本社を訪問し大々的運動を試みることになつた

尚蘇家屯居住者よりの收入は戸數割雜費等を合して四千圓の見當で之に對する同地社會施設その他の豫算は前述の通りであるが實現の可能性あるものと觀られてゐる因に居住者の希望とする處は小學校の獨立衛生施設その他各施設、道路修築、公費區制等であると

不當に車馬賃を强請

奉天署の指定値段により洋車、馬車の料金は漸次統一され乘用者も大分馴れて來たが中には値段を知らぬをよいことにして不當の料金を詐取したり又は全く不當の料金を强要するものあり殊に婦女子に對しては格外の料金を要求する不良洋車夫あり之がため乘用者と洋車夫との間に爭論を惹し遂に血の雨を降らす大立廻りを演ずることあり乘用者はかくの如き不良車夫發見次第最寄りの派出所まで屆け出られたいと

……に侵入して妻女の腹部に貫通銃創を負はせ房とその長男の二名を人質として拉去した妻女は奉天醫大病院に入院せしめ加療中であるが重態であると

宿賃踏倒し

鹿兒島縣生れ大連山縣通七番地居住特産商種田修(三八)と自稱するものは本年七月九日より八月十四日迄市內浪速通り四十一番地榮屋旅館に投宿し宿料、煙草、ビール代合計百四圓を再三請求するも言を左右して支拂はず十四日金を受取りに行くと稱して旅館に歸らず怪しんでゐた處鐵嶺より廿四日には歸るとの葉書が來たが鐵嶺の松花旅館に止宿してゐる模樣があるのでそこに聞き合せて見ると同館でも廿三日知人を尋ねて外出したまゝ歸らぬと云ふ始末に行方不明となつたゝめその筋へ搜査願ひを提出した

自殺の遺書

長崎縣生れ小西關居住池田眞鶴(四一)は本春內地の妻柘植きくが毒藥自殺を遂げて以來鬱々として樂まず煩悶の日を送つて來たが去る廿三日から三日間驛前某旅館に投宿しその間自分は自殺するから後をよろしく賴む死骸は決して皆に厄介はかけぬ意味の手紙を認め知人に送つてそのまゝ行方を晦ましたので之を受取つた知人は大いに驚き自殺の虞ありとしてその筋へ搜査願を出した

町の便り

新任の村上滿鐵々道部長は本月末沿線各地に初巡視のため出張することになつてゐるが奉天には來月四日頃來奉の豫定である

◇從來滿洲に進出する商人は殆ど關西商人と限られてゐたが今回東京日本橋莫大小洋雜貨御商三枝商店が奉天に出張することゝなり二十六七の兩日瀋陽館において見本展示會を開催した

◇北寧鐵路當局では北寧本線の不通により滿鐵線から營口を經て天津北平へ向ふもの多くなつたので營口河南に乘車券發賣所を設け八月十六日から營業を開始してゐるが河南着發の旅客に對しては渡川料を徴せずと

◇翊町料理店では花代酒肴料値下げの認可を得て愈々廿六日から之を斷行することになつた

◇蓋平縣生れ住所不定無職王慶山(二五)は廿五日午後四時半頃稻葉町金川某から竊取した夏服上衣を携帶逃走中警官に逮捕された

人事

▲森岡安東領事 廿六日大連より來奉
▲阿部磯雄氏 同上
▲何四洮鐵路副局長 廿五日來奉
▲齋藤公主嶺署長 廿五日奉天往復
▲塚本長春滿鐵醫院長 二十五日過奉大連へ
▲長崎高商野球團一行十六名 二十五日過奉長春へ

湯玉麟副官一行 通行中匪賊に襲はる

二十五日正午頃遼中縣公安分局長湯玉麟氏部下副官林子芬等一行三十名の乘れる瀋陽長途汽車公司の乘合自動車五臺が奉天を出發し遼中縣に向ふ途中奉天を西に距る三支里の得勝營子部落東端に差掛つた際突然高粱畑より長銃、拳銃等を所持せる十六名の匪賊現はれ發砲して該自動車を差止め公安局長の所持せる拳銃を奪ひ更に副官林子芬に銃創を負はしモーゼル拳銃を强奪しその他乘客全部より多額の金品を掠奪し西方に向け逃走した、急報により瀋陽縣公安局長は騎馬隊及び自動車隊を組織し部下數十名を率ゐ討伐に赴いたが匪賊の系統その他不明であると

匪賊に撃たる

奉天を西北方に距る二里の地點の前塔灣に居住する鮮人金利得(三八)は廿五日午前二時頃屋外に小便に出るや否や右腕及右胸部に貫通銃創を受けたので目下赤十字病院で加療中であるが生命には別條ないと尚この突然傷害を受けたのは匪賊の一團が金の隣家雜貨店に侵入せんとしてそこに現はるや金が外に飛び出したので賊の方で驚き狼狽して發砲したものらしいと

人質二名拉去

廿五日午後九時頃新臺子驛北方十五町にある八里庄に支那軍服を着用せる八名組强盜現はれ房唐識方……

哈爾賓

黑河の標識照明 露支分擔交渉行惱む

松黑航行ウスリーを含む三流河航行章程にもとづいて黑河に於て最近標識、照明に要する經費分擔問題をソウエート航運局代表コローネルと黑河交渉署特派代表張壽增の兩氏間に交渉中であつたが、ソウエート側は支那側が一ケ年三萬二千金留の半額支出を主張し、支那側は昨年の露支紛爭でソウエート軍艦のために損害を受けてゐるから負擔義務はないと反駁し結局水かけ論で解決しない、ソウエート側は支那側が履行しなければ實力をもつて支那船を抑止し徴收すると强硬意見を有してゐると

運轉能率增進 管理局長訓示

東鐵管理局長から運轉科に對し九月一日から貨物列車南部線の時間を改正し能ふ限り短縮して能率をあげるやう命令した、同時に一定時間により發送する貨物列車は其の制限ない列車より優先權を有する事、新貨物列車も同樣なる事、各驛の勞働能率を充分調査し遲緩なきを期する事、而して鐵道現業各課は一致協力して努力する事等を訓諭した

有害な哈市の牛乳 チ醫師が發表

「ハルビンの牛乳は危險だ」とチホノフ醫師が聲明した、卽ち不純物が多くシベリー發疹病感染の誘引となる外、病牛の乳が沿線で無鑑付されるから虎列拉、丹毒、流行病を惹き起すことがあり、一リツトルの牛乳中九七キログラムの夾雜物が含まれてゐるからハルビンの人達は一ケ年間には牛乳と共に五十八瓩度の夾雜物を飲用してゐる事となる、甚だしいのはソーダ、硼砂、白墨さへ混入したものがあるから牛乳は呑まぬ方がよいと極言してゐる、比較的安全なのは瓶詰だが總體はハルビンの牛乳はよくない、この點を一般市民に各病院で充分宣傳する必要があると結んでゐる

貨物代徴拒絶

滿洲里の市政局から驛貨物構內にて牛皮、羊毛其他の貨物の代辨徴稅をして欲しいとの交渉に對し東鐵では取扱不可能の旨回答した

商議聯合會に提案

長春における第十三回全滿商議聯合會に哈市特産商組合から輸出組合に低資融資を滿鐵に請願する案と滿鐵運賃支拂規程改善の件を提案すると

濱江雜俎

廿三日午後十二時トルゴワヤ街五六支那人王某方で露支人十數名の大賭博開帳中を支那巡警十數名が日本警官の應援で手入れで窓硝子を破つて逃走する大騷動、日本人でも賭博は用捨せぬと

◇好いた同志で一面坡に駈落した文明堂の娘は其後歸宅したが母親は娘の不始末に厭世心を起し遺書を殘して松花江に投身を企てたが中村某が救つた

◇元ロシヤ領事のワシリエフは阿片密輸で長春で檢擧されハルビンへ押送

◇沿海州の白色パルチザン討伐に向つたベルムスカヤ聯隊は慘敗したと白派の宣傳

◇ハルビンの邦人國勢調査は九月一日豫備試驗を行ふ

◇東支西部線のパルチザンは益々勢ひを得るので白系は大恐慌

◇ハルビンに於ける邦人高齡者の一人國際支店松下廣吉氏の母堂クマ子さんは七十九歳の天壽を完うし眠るが如く二十一日他界

◇東鐵電信係にては管理局長に對し電報檢閲に際し毎日三、四回の十字から十五字までの日本語が發見されるので日本語飜譯員の復活方を申請した

長春

第二大隊兵舍 來月中旬竣工 軍隊移駐は廿日頃

長春第二大隊新築兵舍は目下工事中で來月十四、五日頃竣工を見ると、鐵嶺に駐屯せる第二大隊は來月廿日前後に長春へ移駐する豫定で旅團司令部も第二大隊と同時に長春に移される筈である、因に新築落成式並びに軍旗祭は廿五、六日頃になる豫定だと

泥醉二人男拘留

廿五日夜日本人二人が泥醉の揚句長春署に檢束された、一人は滿鐵の保線工夫で吉田某(假名)もう一人は富士町居住無職本田某の二人であつたと

壯年者の進路を啓く 軍人會の改革案 分會を二分し分會を支持する

長春在鄕軍人分會の改革要望の聲は漸次高調され來つたが聞く處によれば、分會を二分し聯合分會を置き指導統制の劃一を期すべく一は滿鐵社員側、一は市中側の在鄕軍人を以て分會を支持して行くといふ事である、而して從來の分會役員が獨り自己の地位を守るに汲々たりし弊を芟除し後進壯年者に進路を拓く由で、右案は關係各方面の諒解も遠からず實現の運びと見られてゐる

飲食店組合が警察に請願 同業者の制限を

長春飲食店組合役員五名は廿五日午後長春署に三上保安主任を訪れ飲食店制限に關し懇願する處あり三上主任は署長と相談の上と答へたが右に就いて某飲食店主は語る

此の不景氣では全く共倒れだから制限をしてほしいとお願ひに行つたのです、茲二、三ケ月の內に必ず二、三軒は倒れますよ酒やビールの値下げ後もお客さんは相も變らずです、土地が狹い關係もありませうが本月から從來徴收してゐた組合費三圓も取止めにしました、それに雜貨屋の方からも値下げしてほしいと思つてゐます

陸競大會出場申込 既に二百餘名

長春體育協會陸上競技大會は來月廿一日西公園トラックにおいて開催されるが、既に競技役員も決定し參加申込數二十六日現在で二百餘名に達し當日の壯觀が察せられてゐる、未だ申込んでない向は至急地方事務所社會係まで申込んでほしいと

金州

薩摩琵琶演奏

薩摩琵琶界の泰斗にして數度の御前演奏の光榮を有する神習教准大講義飯牟禮諦長法師は、鮮滿駐屯軍並びに一般在留民慰問の途次廿四日午後三時來金、直に南山祠に參拜、祠前において「旅順開城」外一曲を彈奏同夜七時よりは金閣寺において彈奏會開催多數の聽衆があつた

四平街

優勝盃を獲て凱旋 長春に於る庭球大會

第一回子安盃爭奪庭球試合は二十四日午前九時より長春滿鐵コートにおいて擧行された、この日四平街機關區軍は長春檢車區、長春機關區、鐵嶺機關區を美事一蹴し榮ある第一回爭覇戰に優勝の榮冠を贏ち得二十五日午前一時着列車にて凱旋した、當日のメムバー左の如し

(入川 藤原) (金子 一松) (酒井 今井) (田中 小川) (尾上 豐長) (岩永 鐵嶺)

地方事務所移轉 小學校講堂に

當地方事務所は市街の發展に伴ひ著るしく狹隘を感じつゝありしが增改築を近く起工に決しこれがため來る九月二日より四平街小學校講堂を假事務所に充つることゝなつた、就內電話番號は從前通りなるも公衆は二番に所長、呼出は小學校の四三番を利用すべしと

四軍、斷然優勝す 四地對抗の弓道大會

恒例に依る長、范、公、四對抗弓道大會は二十四日午前十時より公主嶺弓道場において擧行せられた四平街選手の中り物凄く最初より壓倒的勢ひにて堂々と優勝し一行は優勝旗を翳して同日十四列車にて歸四した戰績及びメムバー左の如し

一 等 八十二點 四平街
二 等 七十點 公主嶺
三 等 六十六點 長春
四 等 六十三點 范家屯

個人賞は一等より三等まで四平街島本、萩原、清水の三氏獲得

選手 島本、萩原、木股、清水、佐野、井上、原川、米田

鐵嶺

吾等の町を語る 悲觀は大禁物だ 大いに地の利を活用せよ 鐵嶺驛長 靑柳亮氏談

私は鐵嶺の玄關口を預つてゐる關係上、他地方人に鐵嶺にどんな印象を與へられるかに非常な興味を持つてゐる、處で、普通人には何の印象もないやうですが、考古學者、美術家などにはかなり親みを以て迎へられてゐるらしく、これ等の人は鐵嶺から必ず相當の收穫を持つて歸るやうだ、よく鐵嶺は京都か奈良のやうだと云はれるが、啻に人情の點、環境の落付以外に考古學者や美術家連中に好印象を與へるといふ點も京都か奈良のやうな氣がする、鐵嶺の地が何故考古學者や美術家に好かれるかといふと、頗る野趣に富んでゐる、卽ち何等人工の文化を加へないといふ點にあるらしい、然し何といつても風光絕佳な龍首山が先づこれ等の人の滿足を得るのだらう、だから龍首山を一般の人々にも親ませる事は、鐵嶺發展策の一として考慮すべきであらう

◇尚ほ支那側奧地への出發地點として非常に重要な地である事も考へられなければなるまい、法庫門との商取引は奉天が近頃盛んだといふが、未だ〳〵法庫門から蒙古方面への足場として鐵嶺は最も重要な地である、昔しは旺盛だつた綿糸布取引も既に其望みは絕えたやうだから、これに代る何物かを考へねばならぬがそれには地の利を最も有效に利用する必要がある、最近特産の繁榮を新臺子や開原に奪はれたといふ話をよく聞くが、どうして〳〵それ程悲觀した鐵嶺ではない、尤も稅金や運賃の關係で新臺子の方が餘計に出るものもあるが、それは大麻子其他の二三種に限られ全體としては衰退したものはなく依然舊狀を保つてゐる、最近新臺子の集散が漸增の傾向にあるのは事實だが、これが爲め鐵嶺が脅威を受けるなどゝいふ事はなく、開原は昨年より取扱減少の氣味では無いかと思ふ、人間は悲觀して來ると世の中の悉くが萎縮して見え所謂潑剌とした元氣が無くなる、鐵嶺の人達は未だ未だ悲觀は早いやうな氣がする、大いに元氣を出して步一步固い步みを續け、機會ある每に振興策を練り元氣で進めば其處に一脈の光明を見出す事も出來ると思ふ(寫眞は靑柳氏)

旅順

幾多の缺陷 ◇滿鐵と軍部へ◇ 入江常太郎氏談

萬事が行詰まつた今日の旅順の過去を振り返つて見ると種々な原因徑路もあるが今後は如何にして更生の旅順にするかは旅順市民の最も緊急な問題である、然らば如何?にするか、先づ對外的方面から云へば

◇對外的方面からは交通問題を考量したい、滿鐵が鐵道獨占で大連一市一港主義――これが果して滿蒙經營に副ふや否や、先年大連にペストが發生した際、大連の輸出入は約一週間に亘り停滯し莫大な損害を招いた事がある、平時に旅順を補助港たらしめて置けば此憂は一掃される事と思ふ、現在の滿鐵の施設では、南關嶺以南は寄るべからず、入るべからずとなつてゐる、これは營口大連間の特定運賃制度を見れば判明する事だ旅順よりの內地輸出は海關手續や荷檢査其他の手續で定期船に積むには前日又は二日前に申込まねばならぬ、鮮魚の如きは全く取引不能だ、輸入方面を見ると、旅順の荷物は大連に約一週間は停滯させられる、旅順商人の損害甚大ならざるを得ぬ譯である

◇對內的關係より見れば、旅順は三十八年十月を以て民政を布かれ爾來開放せられた筈であるが開放の事實は今日においても認められない、陸海軍は占領當時事有の土地家屋を依然として占有してゐる、現在でも僅々五分の一を市民に提供し、その他は陸海軍が專有してゐるのだ、斯の如き狀況を以てして猶且つ爲政者は市民に永住的思想の涵養を唱導しつゝあるのだ、產業方面からの一例を擧ぐれば指導者たる關東廳も經營者も生產單價や販賣單價を無視しつゝあるため何等の向上發展を見ない、啻くも州內に於ける各產業方面の單價が明瞭になつて初めて損益も判り保護政策の意義もあると思ふ、叙上の總てを沒却して旅順の更生を望むのは木に倚つて魚を求むると同樣ではないか(寫眞は入江氏)

吉林

吉林市報發行

吉林市政籌備處では市政宣傳機關として月刊小新聞「吉林市報」を發行すべく省政府に認可を申請したが認可あり次第創刊號を出す筈で目下その準備中である

强盜未遂鮮人控訴

昨年十一月三十日の夜長春三笠町鮮人料理店大成館方へ押入つた鮮人强盜金利甲は逮捕され長春を經て旅順に押送裁判の結果强盜未遂罪として懲役七年を言ひ渡されたるに之を不服として控訴したと

吉林省誌編纂

「吉林通志」は光緖年間の發行で現代の參考と爲すに足らぬので、民政廳長は之れを新たに編纂すべく新年度の豫算に計上し、廳內に「吉林省志修纂處」を設け編纂主任として浙江省紹興縣の人兪鯤氏を招聘した

馬賊を取逃す

此の程永吉縣第五區狐狸屯において討伐官兵百餘名と、匪賊と遭遇して猛烈な戰鬪を行つたが、官兵側は二名の負傷者を出し遂に賊を取逃したと

永吉縣に馬賊

永吉縣六區雙河鎭地方に最近相當有力なる馬賊現れ暴威を逞しうするので、縣公安局より討伐隊を派遣した

朝鮮警官練習所生

朝鮮總督府警官練習所生徒五十一名は滿鮮各地視察のため二十四日來吉、總領事館員の案內にて當地視察の上民會樓上において領事館警察署の饗應を受けて十七時五十五分發列車で長春へ

吉林慰問演奏會

長春洋樂會の吉林慰問演奏會は人員の都合で無期延期中のところ來月第一土曜日頃に開催の見込

川柳會生る

今回當地同好者間に川柳の會が組織され月末までに第一回を開き、毎月例會を催す事になつた、入會希望者は……

陸大西參所伊東、濱江新聞野崎諸氏の何れかに申込まれ度いと

警官學校入學申請

延邊鮮民の代表韓奭基は此程奎省警務處に出頭して鮮民の警官學校入學を求めたるに當局者は試驗に合格すれば許可するが本年の第一期は終了に付き第二期生徒募集の際募せよと回答あつた

楢崎氏去來

大阪毎日新聞編輯局顧問、東亞經濟調査局員楢崎觀一氏は二十二日午後一時敦化より歸來、午後五時五十五分發列車にて離吉した

弓道進級試驗

武德會……石原一弓錬士は來月下旬當地弓道部員の段級進級試驗のため來吉することゝなつた、因に吉林弓道部の進級試驗は今回が初めてゞある

程科甲氏別宴

天圖鐵路總辦程延桐は一身上の都合により本年五月頃辭職願を提出して居たが此程漸く許可になり、其後任に元日支合辦華森公司經理程科甲氏任命され、長岡滿鐵……及び……滿媒礦公司經理松下……程氏を主賓として二十六日市內鶴南飯店で別宴を開催

開原

軍人會の射擊會 平田、幸谷兩氏に奉天支部賞

開原在鄕軍人分會の秋季射擊大會は廿四日午後八時半より守備隊の射擊場において擧行、出場者百十七名に達し天候に惠まれ盛會を極めた、入賞者と成績左の如し

小銃の部

▲既教育者 (四五點)平田龜四郎(四一點)小島熊太郎(四〇點)安田喜代治(三七點)古山代七(三五點)東野清太郎(三五點)西辻宗彥(三四點)大下寅吉(三三點)加藤木造酒之助(三一點)三重毅夫(三一點)坂井博延(三〇點)菅野明治郎(二九點)福馬政喜(二六點)前田政治郎(二六點)阪東繁三郎

▲未教育者 (三一點)幸谷圭介(二六點)月森六三(二三點)米岡啄磨(二〇點)井上政雄(一八點)植木萬治(一六點)榎本寬一(一四點)早武男(一四點)笠原孝知(一四點)谷田重溉(一三點)村上太郎

拳銃の部

(四四點)西辻宗彥(三九點)日高繁太郎(三七點)月森六三(三五點)大下寅吉(三四點)島名佐吉(三三點)吉田菊藏(三〇點)稻田勝平(二九點)坂井博延(二七點)前田信二(二五點)安田喜代治(二五點)阿部清次郎

尚步兵既教育者一等平田龜四郎、未教育者一等幸谷圭介兩氏は奉天支部賞を授與された

又二十四日午後七時頃昌圖縣泰平溝(馬仲河驛西南約十支里)に人質十五名を帶行し各自軍服を着用しモーゼル拳銃を携帶せる約百二十名の匪賊團現はれ、同部落王明運外數名に朝食の支度を命じ午前十五六歲の人質一名を射殺し約一時間の後東北方に向け移動したと

普通學校の新校舍 近日中に起工

開原普通學校の新校舍新築に就ては先般來申請中の處、二十三日付を以て滿鐵本社より正式に認可あり、近々中建築に着手する事となつたと

未教育補充兵の兵營見學

開原在鄕軍人分會の未教育補充兵十八名は二十三日午後四時降雨中地方事務所に集合し直ちに守備隊に到り、軍事講話を聞き新兵器を見學し教練や實彈射擊を行ひ一夜宿泊して營內生活を體驗した

豐川稻荷大祭 非常な賑ひ

開原寺境內の豐川稻荷分靈所の秋季大祭二十三日の宵祭は朝來の雨も午後四時頃晴天となり夕方には押すな押すなの大賑はひであつた二十四日の本祭は晴天で參詣者引も切らず夕刻よりの子供相撲は前日に增した人氣で十時頃からは大人相撲となり十一時頃まで賑はつた

奈良隊長送別會

奈良開原守備隊長は今回奉天第二大隊付に榮轉につき、二十四日午後六時半公會堂において官民聯合の送別會を開催、川島實業會頭一同を代表して送別の辭を述べ、奈良隊長の謝辭あり、宴に移り主客歡を盡して八時過ぎ散會

體育ボール大會と開原チーム成績

奉天醫大運動場において二十四日擧行された第一回全滿體育ボール大會に出場せる當地方事務所チームは、第一回戰において二對〇にて撫順大山坑A組を破し、第二回戰二對〇にて第二埠頭チームに敗れたが、第三回戰にて二對〇で大石橋機關區チームに勝ち、二勝一敗第七位の成績であつた

小野隊長着任

小野新任關東守備隊長は廿五日奉天着一泊の上廿六日十七時十五分着列車にて着任

楊事務官去來

朝鮮總督府事務官楊在河氏は在滿鮮人の情況視察のため二十五日來開視察の上同日撫順に赴き二十六日開原に戻り二十七日施家堡部落の水害地を實地視察の上南行

朝鮮事情紹介映畫

朝鮮總督府撮影にかゝる朝鮮事情紹介活動寫眞會は二十六日午後七時より公會堂において公開された

七人組馬賊 城內を襲ふ 人質を拉去

二十三日午後八時頃開原城內(公安局隣家)富豪廣雨方へ七名の匪賊闖入し、金品を强奪したる上同人の孫富年十七歲(學生)を人質として拉去し、金五萬圓を要求中であると、これがため城內の居住民一同は一大恐慌を起してゐると

馬賊と交戰 我守備隊も出動

二十三日正午頃金溝子驛西方約二千米突劉家屯附近において匪賊約六十名と支那官憲と交戰中、賊團は漸次附屬地に接近する模樣ありとの急報に接し、開原守備隊日高中尉以下四十名佐藤憲兵隊長以下五名及び前田警察署長以下十名警官時三十分臨時列車にて現場に急行し附屬地の警備に努めたるが、賊團が漸次北方に移動せるを以て一同引揚げた、因に該賊團は頭目飛龍、九龍、草上飛、天樂の合同團らしいと

馬仲河驛南方に馬賊現る 開原署員急行

二十五日午後九時頃馬仲河驛南方遠方信號(同驛南方約千米突)附近に約二十名の匪賊團潜伏し、同附屬地襲擊の模樣ありとの急報に……

遼陽

嚴かに秋季大祭 來月二日は前夜祭 神輿の發御は三日

遼陽神社の秋季大祭は九月二日午後八時から前夜祭を執行し三日午前八時三十分大祭、一時三十分神輿御發幸祭終つて神輿は機關區員が供奉、行列を整へて社頭を發し所定の道筋を經て午後七時神明町の御旅所着、同夜は機關區員が交代で警戒し四日午前九時御旅所を發し午後四時本社へ還御の豫定であるが、本年も昨年同樣行列奉仕には神輿係以外の各區の氏子中から出ることゝなつた

農作物は大豐作 平年作に比し五割增收の豫想

遼陽附近一帶の秋作は春季以來雨量稍々不足せるため上半期の蔬豆、麥等の減收に比し夏季以來雨量調適度なりしため一般農作物は非常な好成績で農民の觀測に依れば例年に比し十割平年作に比し五割の增收と喜んで居る農作物の外果物も極めて豐收だと

千山の密林中に潜伏 馬賊團五十餘名

遼陽縣內各地に出沒掠奪を恣にしてゐた頭目三勝の一團五十餘名の行方については公安局でも苦心してゐたが二十五日第六分局からの情報で千山の密林中に潜伏しゐることが判明したので遼陽本局から直ちに討伐隊を派遣したと

鳳凰城

郵便局事務員增員

鳳凰城郵便局では事務激增のため二十三日から事務員一名增員した

瓦房店

渡橋式 廿五日……いと莊嚴に

新設富士見橋月見橋の二橋の渡初式は二十五日午前十一時より施行當地の長老松田德治氏夫妻は正裝にて列席し大國神官の修祓に次で松田氏夫妻を先頭に小野寺所長以下渡初め莊嚴なる渡橋式を終り次で神酒を戴いて散會した

土屋訓導歸省

遼陽居小學校土屋訓導は母堂危篤の報に接し二十六日急行にて朝鮮經由鄕里鹿兒島に歸省した

安東

外人取締嚴命

遼寧全省警務處長は最近某外國人が中國の陸海軍要塞地帶及び重要なる軍事機關を撮影したる形跡ありとて、外人取締方を管下各機關に嚴命した

少年團の天幕生活

安東少年團は五月下旬假結團式を擧行し、其の後毎週木曜日を練習日と定め訓練を實施成績極めて良好であるが、近々キャンプ生活を實施の豫定

密輸犯人退去命令

原籍山東省牟平縣劉芳亭(三〇)は昨年市場通九丁目三番地に雜貨商の看板をかゝげ雜貨の密輸入を爲しつゝある事がわかり安東警察署より警告を與へたるも改悛せざるに依り八月二十三日退去を命ぜられた

麻雀賭博發覺

二十三日午後三時ごろ堀割北通九丁目賈芳亭方で同家の妻女楊鄭氏、同家小使赫在成附近の雜貨商馬平瀛の四名が麻雀賭博中警官に踏込まれ御用となつた

自轉車泥棒か

去る二十三日午後八時頃安東驛東巡捕は堀割北通りで一名の怪鮮人を逮捕目下本署で取調中であるが此者は自轉車窃取常習犯らしいと

義捐活動寫眞

在安長崎縣人青年會では九州大風水害の罹災者義捐金募集のため來る廿九日より三日間安東劇場にて活動寫眞會を開催すると

撫順

全撫庭球選手權大會 九月十四日擧行 撫順新報主催

撫順新報社撫順新報十周年記念事業の一として九月十四日全撫順庭球選手權大會を開く事となつた、場所は永安臺コート、七回ゲーム、但し準決勝戰より延長ゲームとなしボールは丸形ボール、申込は八日締切、組合せ抽籤は十三日午後五時 奮つて參加ありたしと、因に優勝チームには優勝カップを授與今後每年擧行すると

阿部社民黨首 河村教授講演

社會民衆黨首安部磯雄氏は二十八九の兩日撫順實業協會において「社會問題の科學的研究」の題にて東北大學教授河村又介氏は九月二、三の兩日同所にて「國家の諸問題」の題下にて何れも講演をなす事と決定、是等名士の謦咳に接し機會は中々得難いので奮つて來聽されたしと

華工宿舍に强盜

二十六日午前三時半老虎臺中央貯炭場華工宿舍永昌洋行把頭用德永同書記宋明山(三七)方に四人組で小型拳銃所持の强盜侵入金品强奪逃走、犯人不明

祝創刊二十五週年

並ニ社屋新築

落成記念

MANSHUNIPPO

大渕三樹

谷川善次郎

K・O

美は輝く

正しい心 美しい化粧

婦人精神文化講座 眞實の教

文學博士 醫學博士 富士川游

生命なき生活

我々人間の生活は昔から今まで長い間、多くの經驗を積み、努力をかさねて現在に進んだのでありまして、それには我々人間の思考といふものが多く加はつて居ることは言ふまでもないのであります。固より我々の思考が進んで來なければ我々の生活が進歩することもないのでありますから、思考が段々と進むといふことは決して惡いことではありませぬが、ただその思考のために我々の生活が自然を失ふといふことが問題であります。心の奥底から自然に湧き出たものであればそれは必ず平穩に運ばれて行くものでありませうが、我々の思考といふものは自己のために都合のよいやうに考へるのでありますから、思考が進めばそれはますます自然を失ふやうになるものであります。そこで外面から見て立派に思はれるところの生活がその內容に於て生命がないやうになるのであります。

子供の生活

人間の中でも思考することの尠い子供の樣子を見るとその生活は眞に無邪氣であると言はねばならぬのであります。泣きたければ泣き、笑ひたければ笑ふ、誰にも遠慮しないで自分の欲するがままに動くのでありますから、これを天眞爛漫であるともいはれませう。そこで昔からして子供といふものは佛に近いが段々智慧が進むに從つて佛から遠ざかるものであるといふやうなことが言はれるのでありますが、しかしながらこれは大人から見てのことで子供自身から言へば全く夢中で生活して居るのでありますから無邪氣であるか無邪氣でないか、さういふことは子供自身にはわかつたことではありますまい。子供はさういふことを意識してさうして無邪氣な生活をして居るのではない筈であります。それ故に大人がさういふ生活をしてもそれを無邪氣であるとして濟ますことは出來ませぬ。必ずそれは道德の考へが發達して居ないものとして咎めねばならぬものであります。人は人との間に道德の法則が行はれてそれで我々が生活をいたして行くといふことがわからぬのであると言はねばなりませぬ。

科学は語る

海水浴の夏…日焦けの夏

日焦けを防ぐにはどうすればよいか

クラブ美身クリーム、クラブつぼみ クラブ白粉に就て三內博士の面白い實驗

白熱した夏の陽の下…海は輝き波は躍ります。壯快な海水浴の季節が參りました。しかしながら、波に嬉戲する美しい人々が毎も心がけねばならないのは大切な皮膚の日焦け海水焦けの手當です。

この皮膚の日焦け海水焦けは海水浴のために荒された皮膚に劇しい日光中の紫外光線を浴びるから生じるので、この紫外光線にあたると皮膚の下にある色素顆粒が殖ゑて、いはゆる日焦け海水焦けになるのであります。そこで、この日焦け海水焦けを防ぐには海水浴の前にもまた海水浴を終つた後にも、必ず品質優良なクラブ美身クリームをお用ひになるのが一番有效でしかも容易な方法です。

最近三內醫學博士が內外產クリーム廿數種に就いてその日焦け止めとしての效力をスペクトル寫眞撮影の方法によつて比較研究を試みた結果によると完全に紫外光線を吸收遮斷するもの、つまり日焦け止めとして眞に有效なものは外國品には僅か一種しかなく日本品としては特にクラブ美身クリームが斷然優越せる成績を示すことが證明されたのであります。

博士は次にクラブ美身クリームが實際皮膚に應用された場合の日焦け止めとしての效果を實驗するために十數名の男女につきその前膊（腕）の屈側皮膚面に約一平方糎の廣さに供試クリームを塗布し、人工太陽燈を用ひて一定條件の下に強大な紫外光線を照射しその後引續き十數日に亘り皮膚面に起る變化を詳細に比較研究した結果、クラブ美身クリームを用ひた場合には第一圖のやうな好成績を得たのであります。尚ほ同樣の實驗をクラブつぼみ又はクラブ白粉を用ひた場合にも應用して等しく有效であることを併せて證明されたのでありました。

そこで博士は更に、クラブ美身クリームの日焦け海水焦け止めとしての效果を實驗するために盛夏八月中旬快晴の日の正午から午後五時までの間、海水浴場で十七歲から二十三歲までの婦人十數名の背の一部分に一定量のクラブ美身クリームを塗つて一定條件の下に約十日間海水浴をさせたり、船の上で背を日光に直射させたりしたところが、クラブ美身クリーム（又はクラブつぼみ）を塗つた部分は、第二圖の示すやうに少しも變化がなく完全に日焦け海水焦けを防ぐことが出來たのであります。

× × ×

これ等の實驗成績によつてクラブ美身クリーム、クラブつぼみ、クラブ白粉等は濃化粧、薄化粧の何れにお用ひになつても眞夏の太陽直射光線は勿論、人工太陽燈のやうな強大な紫外光線に對してもよく皮膚の日焦けを豫防する效力を持つてゐることが重ねて證明されたのでありました。

第一圖——角型の黑い部分は人工太陽燈（紫外光線）の照射に依つて色素沈着即ち日焦けしたもの、中央の圓く白い部分はクラブ美身クリーム又はクラブつぼみ（クラブ粉白粉併用）を塗つて日焦けを防止し得たもの（下の表はその實驗成績）

供試品並に塗布の方法		實驗後の皮膚の狀態
クラブ美身クリーム	濃化粧	變化（日焦け）なし
	淡化粧	變化（日焦け）なし
	濃化粧クラブ粉白粉併用	變化（日焦け）なし
	淡化粧白粉併用	變化（日焦け）なし
クラブつぼみ	濃化粧クラブ粉白粉併用	變化（日焦け）なし
	淡化粧白粉併用	變化（日焦け）なし
對照	クラブ美身クリーム、クラブつぼみ又はクラブ白粉等を塗布せざる部分の皮膚は（變化）日焦け著しきを認む	

第二圖

第二圖——左肩から背へかけての白い部分はクラブ美身クリーム又はクラブつぼみを塗つて海水浴に依る日焦け海水焦けを防止し得たもの（左の表はその實驗成績）

供試品並に塗布の方法	實驗後の皮膚の狀態
クラブ美身クリームを濃化粧程度に塗布せる部分	變化（日焦け）なし
クラブつぼみを濃化粧程度に塗布せる部分	變化（日焦け）なし
對照 クラブ美身クリーム又はクラブつぼみ等を塗布せざる部分の背の皮膚は變化著しく即ち弱又は强度に日焦けせり	

輝く化粧美

美と健康上…特に優れたクラブ白粉

夏のお化粧に最も大切な優良白粉の御選擇に就て

暑さが愈々劇しくなつて參ります。日ヤケする夏、お化粧くづれのし易い夏…夏はとりわけ白粉の御選擇が大切でございます。殊に汗の多い方にとつて、夏はお化粧の一番むつかしい時でありませう。皮膚は絶えず分泌される汗のためにアレて居ります。それでなくても劇しい太陽の光線や海水浴等が美しい皮膚を損ひ勝ちであります。

かうした皮膚の障碍の多い時期には、特に品質優良なクラブ白粉のお化粧によつて、大切な皮膚を保護すると共に高尚な美と氣品を添へることをお心掛けにならねばなりません。それは新時代の御婦人としての美的教養を示すものでございます。

クラブ白粉はクラブ本店の優良な內外人技師が協力研究の下に完成した最上の白粉で分子最も微細でノリ、ノビ共に申分がなく、品位ある眞の化粧美を發揮すると共に、進んで皮膚に榮養を與へ、太陽の紫外光線から來る日ヤケを防ぎ更にニキビ、汗疹等の皮膚障碍を豫防する獨特の美粧作用を持つて居りますからクラブ白粉ならば誰方でも安心して美しいお化粧が出來るのであります。最近化粧法の著しい進歩に應じて從來の白色の外に肌色、淡桃色、水色等各種の色白粉も創製され素晴らしい人氣を集めて居ります。

涼しい薄着の浴衣に、すつきりとしたクラブ白粉の高尚なお化粧が水際立つた美しさ上品さを添へる季節となりました。

日ヤケお化粧くづれを忘れて、夏を樂しく美しくお過ごしになるために、クラブ白粉の御愛用を切に切にお薦め申上度いと存します。

絶對に無鉛で最も安全なクラブ白粉

夏のお化粧に就いて美粧衛生上特に御注意なさらねばならないことは含鉛白粉の御使用による恐ろしい鉛中毒の害であります。若し誤つて含鉛白粉をお用ひになつたならば汗のために溶解された白粉中の鉛分が體內に吸收せられ、恐ろしい鉛中毒を起すと共に、お子樣方も亦、鉛中毒による所謂腦膜炎に罹られるやうな虞れがあります。即ち大正十二年に京都帝國大學醫學部小兒科教室平井博士によつて發見され、忽ち學界の承認するところとなり、やがて重大な社會問題として取扱はれるやうになつた彼の「乳幼兒の所謂腦膜炎が母親乃至乳母其他乳幼兒の周圍にある人々の使用する含鉛白粉或は乳兒に普く用ひられる天瓜粉、汗知らず等の中衛生的不良品たる含鉛品其他の使用に基く鉛中毒によるものである」といふ事實は人道上からも實に重大問題であると申さねばなりません。それでありますから、平素御使用になる白粉等は必ず品質の優良な絶對無鉛のクラブ白粉をお用ひになるのが最も安全であります。

クラブ白粉本店では夙くより絶對無鉛の優良な白粉を製造し嚴密なる試驗檢査を施した後皆樣の御使用に供して居りますから、クラブ白粉ならばその何れをお用ひになつても絶對に無鉛で最も安全であります。

クラブ白粉は內務省大阪衛生試驗所並に大阪市立衛生試驗所長藤原九十郎博士によつて衛生上害否の檢定の結果絶對に鉛分を含有せず、且つ其他の有害と認むべき物質を檢出せざるを以てクラブ白粉を化粧用として常に使用するも衛生上安全なりとの實證を得たのであります。

更に最近醫學博士三內建治氏が、一般市場に販賣されてゐる各種の化粧品（主として白粉）の衛生的試驗（特に鉛の含否）に就いて過去十三年間に亘り全國各地の官公立其他の大學並に衛生試驗所等の發表された成績を調査研究の結果、クラブ白粉は常に無鉛であることを報告されてゐるのであります。即ち全國各地の官公立其他の大學及び衛生試驗所等の諸學者十六氏が前後十二回に亘る嚴密なる衛生的試驗成績報告のすべてにおいてクラブ白粉はその各種類共常に無鉛であり、從つて絶對に安全であることが重ねて明確に立證されたのであります。

即ち御婦人方が純良無鉛のクラブ白粉を常にお用ひになれば鉛中毒の虞れがないことは勿論お子樣方も亦彼の恐るべき所謂腦膜炎（鉛中毒に因る）に罹られるやうなことが絶對にないのであります。

新時代の要求する美と健康の全き調和…榮ある化粧美の表現は、優良なクラブ白粉の御愛用によつてのみ可能でございます。

クラブ化粧品本店は 常に良品を廉價に生產提供

東洋第一のクラブ化粧品は十數年以來率先產業の合理化による能率增進を實施し合理的なる大量生產を行ひ更に品質の改善と分量の增加に努め且つ販賣上最も公正なる正價を確保し優良品の廉價提供を實行しつつあります。今後も尚ほ科學的管理の定則により生產、販賣、消費三部一體の合理化を圖り我國現下の產業革新時代に善處し以て國家の繁榮、社會の福祉を增進する事に努むる覺悟であります。

人か？鳥か？

カリフォルニヤ、ロングビーチに於て行はれた水泳大會の妙技

『盲啞教育大會』から歸って

今泉盲啞學校長のお土産話

今夏熊本、臺北の二ヶ所に於て開催された「全國盲啞教育者大會」に出席し二十日歸連した關東廳盲啞學校長今泉慶明氏は次の如く語る

熊本では七月の二十六日に「日本聾啞教育校長會議」が開かれ引續いて翌二十七日から二十九日まで三日間は「全國盲聾啞教育總會」が開かれましたが何しろ可憐なる盲啞兒教育の

◇第一線に 立って活躍してゐる百三校、百八十名の聾啞教育關係者が一堂に集つたので中々盛んなものでした、議案は文部省提出の「盲者の體育を向上せしむるに適切なる具體的方案如何」の諸問案を中心として各種の問題が盛に論議せられましたが會員中には多數の盲人聾啞者がありますので點字の議案を前にし或は聽音器を耳にし議場の光景は實に涙ぐましいばかり緊張したものでした、しかし盲人はどうも一般に理窟が多く

◇議論百出 と言つた狀態で、議事の進行が思ふやうにならないのには議長もだいぶ惱まされたやうでした、臺灣の「全國教育大會」は總督府の會議室で開かれました、遠隔の地であるだけに出席者は熊本における總會よりもぐつと少く僅かに五十三名でしたがこゝでは文部省の諸問案「盲啞學校教員の資質を向上せしむるに最も緊要なる方案如何」及總督府の諸問案を中心として

◇盲啞教育 に關する各般の問題が論議せられました、此の二ヶ所の大會に臨んで感じたことは各府縣とも盲啞者の教育に多大なる同情を以て援助してゐる事實と、盲啞教育當事者の熱烈なる意氣です、熊本では盲啞學校中等部生徒の製作にかゝる工藝品などを見ましたが實に立派なものが出來てゐました、特に廣島、福岡、熊本等の各盲啞學校から出品された洋服、廣島、秋田、東京、大分各校の出品家具、香川の漆器品などは

◇實に優秀 なものでした、それから熊本や臺灣などの盲啞學校の校舍の實に堂々たるものであるのには少からず驚かされました、これは盲啞教育とは別ですが臺灣の一般教育界は非常に活氣を呈してゐるやうに見えました。

パンが高い
大量生產のパン配給者が出來てほしい
吉野トキ子

◇メリケン粉の原價低落から當然値下げされるものとして一般麵麭類の値下げがやかましく叫ばれてゐますが同じメリケン粉を原料とするパン類に對してはさつぱり値下げの叫びを聞かないのはどうしたものでせう、これはパン類が麵類ほど常用されてゐないためであらうと思ひますが、當地の小麵包あたりの日々の賣高は三割までは小パン類で、一般家庭においてもパンを用ひてゐる向きも決して少くありません、然も米だけでは不足を告げてゐる我國としては是非パン食の併用を獎勵すべきであり、それと同時に現在よりももつと安價に之を供給する必要があります。

◇滿鐵中央試驗所あたりでは豆粉を原料とするパンの製法に成功してゐるさうですが、それが常食として滋養なものであり、十分に滋養價のあるものであるならば何故その製法を一般に普及せしめないのでせう。

◇パンの効能を今更茲に說く必要もないかも知れませんがパンは米飯などのやうに水分の多いものと違つて其の性質上十分咀嚼しなければ呑み込むことが出來ないから從つて消化吸收される割合も決して米には劣りません、殊に營養や於ても瞬暇する心配はないし、それに攜帶がまことに輕便でありますし、サラリーマンの辨當として或は海や山へのピクニックの携帶として於ては第一此の頃のやうな暑い時候にしかしパンが如何に滋養價があり輕便であるにしましても米飯よりも高價であるとなれば常に之を用ふことは極めて不經濟なことになります、茲に於てパンの値下げが要望されることになるのでありますが

◇大連のやうな文化都市に於ては若し大量生產のパン製造所が出來、そしてパンを最も安價に牛乳配達と同樣な方法で需要家に配達するやうにしたならば必ずパンを常用するものが增加するに相違ありません、そしてサラリーマンの家庭や通學の兒童を持つ家庭など朝食と辨當とをパン食にすれば忙しい主婦はどんなに助かることでせう。

民衆藝術としての
石鹸塊彫刻
サボネーシャス・アートの妙味

昨年の夏頃からアメリカに「サボネーシャス・アート」と稱する民衆的な新藝術が擡頭して來た、これはホワイト・ソープ(白色石鹸)を素材として彫刻を施すもので、一口大理石の彫刻を見るやうな感がある、此の彫刻が一般アマチュアの間に素晴らしい勢で流行して來た所以のものは素材が柔かなものであるだけに素人でも容易に彫刻が出來ることにある、現今では木彫術を小學校の生徒までもやつてゐるやうに此のサボネーシャス・アートも遠からずポピュラーなものとなるであらう、ニューヨークの同好者等は六月三日から三十日までアンダーソンギャラリーに於て第六回目の作品展覽會を開催したが出品總數五千點を超え、目下アメリカ國內各所を巡回展覽會中である、寫眞は該展覽會出品中の入賞作品、上は一等入選「頭や手足のない像」下は三等入選「ワルツ」

白米食による營養の不足を如何に補給するか
理學博士 篠田義郎氏談

我國人の攝る食物で改良すべき點は多々あるが、改良するに當つて心得べき根本義が二つある、ヴイタミンBや他の鹽類の必要、需要成分を大ならしむる爲

◇白米の量 を減少する事と糠成分や野菜特に青い葉及び果物を多く食べる事である、この糠、青葉果物は實に我國民を保護する最も貴重なものである、私はこれを保護食と命名したいのである、牛乳もこの內に入れても宜しい、而して白米を節する方法としてはそれに代る他の精白しない穀類をも用ふるか或は脂肪類や肉類を少し多く攝るやうにしても宜しい、しかし肉類が多過ぎると危險が伴ふのであるから程度を過ごしてはよくない、尙

◇積極的に は天與の貴重な成分ヴイタミン等を失はないやうにすることである、勿論穀物などは精白しなければ美味しくないとか消化が惡いとかいふこともあるが、これは要するに料理法の問題で、料理法さへ工夫すれば美味しくもなり消化し易くもなるわけである、又麥飯も宜しいが麥四分

◇白米六分 の割でも尙ヴイタミンBの不足が起り易いので少くとも牛以上にしなければならぬ、玄米飯も問題になるがこれは完全ではない、然らば糠成分攝取法としては糠のエキスを各家庭で作る事である、糠一升位に水三四升の割に入れて鍋でこげつかない程度に煮つめそれをフランネルの樣なもので漉して浸出液を作るのである、浸出液が濃厚なればそれだけ有効である

◇一升の糠 から五合位のエキスが作られたとすればこれは十人分の一日量として脚氣を豫防するに十分である、又脚氣患者は一升の糠から作つたエキスを五日間位で呑まなければならぬ、卽ち一日糠一合に相應したエキスを飲む事である、勿論多くとも害にはならない

けふのラヂオ

實用支那語會話
秩父固太郎

第五十四課

1 你來刨一刨
2 刨那兒
3 刨這兒
4 是怎麼刨呢
5 你刨個坑
6 坑有多大
7 我要種那棵樹
8 把他移到這兒來麼
9 是要移到這兒來
10 先把樹刨出來罷
11 你先把坑刨出來
12 好、我就刨
13 你怎麼不使洋鎬
14 鐵锨好使
15 使洋鎬刨
16 刨樹使甚麼
17 刨根兒要當心
18 多帶些個土罷
19 別傷了根
20 那我都知道

譯文

1 お前來て掘りなさい
2 何處を掘りますか
3 此處を掘るのだ
4 どんな風に掘るのですか
5 穴を一つ掘りなさい
6 穴の大きさはどの位ですか
7 私はあの樹を植ゑやうと思ふ
8 あれを移して來るのですか
9 此處へ移さうと思ふ
10 先に樹を掘りませうか
11 お前先に穴を掘りなさい
12 宜しう御座ゐます、直に掘ります
13 お前何故ツルハシを使はないのか
14 スコップの方が使ひよいのです
15 ツルハシを使ふと掘りよいよ
16 樹を掘る時使ひます
17 根を掘る時用心しなさい
18 土を澤山着けて置きませう
19 根を痛めてはいけないよ
20 それは悉皆り承知して居ます

(新字) 刨。坑。種。移。鎬。锨。土。傷。

母國への「旅から」
(三) 朝日校野球團

八月二十二日

今日は我が朝日軍が鶴巻の野球試合があるのだ。しかし空は曇つて今にも雨が降りさうになつてゐる僕等は元氣を出して宿の橫の空地でれんしゆうをした。小雨が降り出した。しかしそんな事には氣を向けないで皆はたゞ練習を熱心にしてゐる。

間もなく雨がやんだので早大グラウンドに行つた。見るとグラウンドの土は雨にしつとりとぬれてゐた。僕等は又もや練習に取りかゝつた。

バッテングになつた。僕は後の方を守つた。後を見れば後にも横にも、どこかの選手が今必死となつて練習してゐる。

待ちに待つてゐた敵の選手が來た。それで我が朝日が先攻で開始した。結果は七對五で我等の勝となつた。

歸りは笑ひながら經過を語つた。

午後は柴草先生につれられて大隈さんのおやしきを見に行つた。先づ見たわらぶきの家は大隈さんのお茶をお飲みになつた處だ。外を見たゞけでも大隈さんがどんなに質素でおられたかゞうかゞはれる。

庭園は廣くて木が青々と茂つてゐる。一段高い所には大隈さんの奧さんの綾子と言ふ人の像があつた。それから下ると東京一の大欅の木がある。此の木は東京市と縣があつた。其所を去つて宿に歸つた。明日の試合の勝を豫想して夜は早く寢た。

武裝せる共匪大集團 二道溝方面を脅かす
家族を悉く龍井に避難せしめ 署員は殉職覺悟で不眠の警戒

【間島特電二十七日發】日韓併合記念日たる二十九日を期し鮮人より成る共產黨員が間島に再度の暴動を起す形勢濃厚となり、日支兩官憲は特別警戒を加へてゐるが、中にも二道溝方面は武裝せる共匪の大集團に脅威され愈よ危險を感ずるに至つたゝめ同地のわが警察分署長澤田警部夫人以下十餘名の署員家族は二十六日夜龍井に引揚げ避難して來た、なほ澤田警部以下十餘名の署員は殉職の悲壯なる決心の下に不眠不休の警戒を續けてゐるが既にいづれも晝夜の心勞に不眠症を起し健康を著るしく害してゐると傳へられてゐる

太平洋問題會議 明秋支那で開催
米國から日本に照會

【東京電話二十七日】昨秋京都に開かれて大きな收穫を遺した太平洋問題調査會の第四次會議は一九三六年に開かれることになつてゐたが、關係各國の間において是非共一年繰上げて明年の秋に支那の一都市で開くことゝしたいといふ意嚮があり、右について米國の調査會本部から日本支部に向け照會があつたが日本としても異議がないので多分明年秋頃支那において開催されることになるであらう しかして米國の第三回會議の實績に鑑み逸早く次回の會議に備へる爲めの用意を進めてをり、日本の經濟、財政狀態を調査する爲めにミシガン大學のリーマー博士、支那における列國の投資狀況を取調べる爲めにカフクルツキン、政治經濟研究のモールトン博士の兩氏が目下日本に來朝中で、モールトン博士は今月中に日本を去つて支那に渡り、リーマー博士は十月まで日本に滯在してそれぞれ各方面の調査を進めることになつてゐる 同調査會日本支部においては廿六日午後右二氏を招請して阪谷男、那須皓、信夫淳平、齋藤惣一の諸氏出席次回會合につき協議した

高松宮兩殿下 諾威に御出發

【ストックホルム二十五日發電通】高松宮同妃兩殿下には二十五日ノルウエーに向はせられた

更に八十名の移民を募集
この秋から明春にかけて 大連農事會社が

大連農事會社では本年春第一回移民三十五名を入れて耕耘に從事せしめ本年の暴風雨にも幸ひ被害を蒙らず着々實績を擧げつゝあるが本年秋から來春にかけて更に約八十名の第二回移民を移住せしむべく目下內地各縣に照會募集してゐる 內地農村の不況はいよいよドン底に陷つて農民の窮乏著るしい折柄應募者は今から非常に多いが農事會社側では無制限に無資產者を入れることが出來ぬため選擇に惱み目下靜岡縣下から約十戶京都府から六戶、沿線から十戶許りの申込だけをほゞ決定してゐる、右について栃內專務は語る

旅費は當方から全部支給し土地は一戶に一町步千圓の割で六町步から八町步程度を割あて最初土工の三分の一を拂はしめ後は

六年目 から年利五分で二十ヶ年間に支拂へばよい、しかも當初住宅や井戶の建設工事費の五分の三を與へるうへ五、六百圓程度くらゐまでは五分利で長期貸付けるのですから條件は非常によいのです、然し當初千六百圓位の資金はドウしても必要なのですから內地の自作農なんかの子供が二人も三人もあつて遺產の土地を分割すれば食つて行けないといふ樣な境遇の小自作農にはこの地の移民には持つて來いの條件でせう、勿論內地の

小作農 たんかを無制限に入れゝば忽ち幾萬でも來ますが當會社の使命が自作農にあるんですからそうもならないわけです

初秋の雲
きのふ濱町海岸て

果して太平洋を橫斷飛行するか
なんのかんのと飛ばぬ ブ中尉の態度疑はる

【東京特電二十六日發】アミ・ブロムリー中尉の太平洋橫斷試驗飛行は廿五日霞ヶ浦にて決行の結果大體好成績を得たがその際發動機の消火栓の一箇を破損したのでブ中尉は至急代用品を探してゐるがタコマ機のは特別のものなので日本で見つけ出されることは困難であるといはれてゐる、又本日滑走路檢査の結果、東北ガソリン倉庫前の送電線が離陸の邪魔になるので地上六尺まで引下げることになつた、霞ヶ浦飛行場ではブ中尉に對し充分の好意を示し中尉の云ふまゝにあらゆる便宜を圖つてゐる、氣象關係は廿六日は絕好の飛行日和との報告を得て居るにも拘らずアリューシャン群島方面は逆風と稱し飛行を中止し一部には果して飛行を決行するや否や眞僞を疑つてゐる、一方タコマ機は昨年飛行協會で作製して不許可となつた橫斷機よりも性能不良であると稱せられ、霞ヶ浦飛行隊でもブ中尉の決行を疑ひ出し外國通信員等も頗るこれを輕視する樣になつて來た

天候益々惡化し
タコマ號の出發遲れん

【阿見二十七日發電通】三菱その他に注文したタコマ市號發動用の發火線十八個は二十七日早朝霞ヶ浦に到着、ブロムリー中尉は午前十時來隊直ちに發火線全部を取替へた、出發期についてブ中尉は固く沈默を守り決定的言を吐かぬが頼みの綱の天候は惡くなる一方で霞ヶ浦航空隊氣象觀測所に集つた情報によるとオホック海方面の高氣壓はますます發展し二十七日には七百七十二ミリとなり當分動きさうにもなく西の追風は兩三日望を見せぬ模樣である

火藥庫消火 功勞者表彰
尾崎署長以下

關東廳では過般の大連市寺兒溝火藥庫火災事件に際し勇敢沈着一身を賭して消火に努め遂に大事を未然に防止してその職務を全うし

日本天主教の受難を映畫に
ローマ法王廳にペテロ寺の撮影許可を願ふ

【ローマ二十五日發電通】目下當地滯在中の日本天主教幹事平山は本日ローマ法王廳を訪れ國務官パセレー氏と會見し平山は一千六百十二年に於ける天主教徒二十六名が殺され約二萬の教徒が大迫害を受けた日本の天主教受難の活動寫眞を製作する目的を說明し、既に日本國政府の許可を得てゐる旨を述べ、サン、ペテロ寺院內部及び同院の聖列加入の古式の場面撮影の許可並に便宜を興へられ度き旨願ひ出た

無宗教共產主義に對抗する宗教聯盟を組織
日支露猶太人等を網羅して計畫 本部は奉天に置くか

【奉天特電二十六日發】露人、猶太人、日、支人を網羅する極東反無神共產主義宗教聯盟なるものが組織計畫されてゐるが、その主人物は左の如くで、その目的は宗教を否定する共產主義に對抗するもので、各種の宗教家を以て組織する純然たる宗教聯盟で、その成行きは注目される

セミヨノフ、班禪喇嘛、ハルビン大僧正(露人)ネルトン、醫者コレンフスキー、牧師カルガノフ、ハルビン支那側軍隊勤務ボボク

なほその本部は奉天に置かれる模樣である

その偉功を表彰した

東鐵局長重態

【ハルビン特電二十七日發】廿五日赴連の豫定であつたエムシャーノフ東鐵理事はルーデーイ局長の重態で四、五日間ほど延期したル局長の容態は盲腸炎ともいはれ絞腸であるとも傳へられ非常に重いらしいが目下自邸で療養中

南京政府から遺骨請求の願出
大連で死んだ外交部員

「死んだ人だがどこに埋たか判らぬから探してくれ」と南京政府外交部から關東廳外事課を經て大連各管內警察にあて遺骨請求の願出があつた、右は元山東省生れで大連、桃源臺に居住してゐた外交部官吏裘昌運(?)が昭和二年九月三日大連において手術で死亡、當時家族のものが遺骨を鄕里に持ち歸へらんとしたが打續く內亂で如何とも出來ず今日まで有耶無耶にされてゐたもので、改めて外交部より依賴があつたものだと、市內各署では帳簿を持ち出して埋葬先を調査中

經濟視察團 來月十九日出發

【ロンドン二十六日發電通】サーアーネスト、トムソン氏を團長とする極東經濟視察團一行は九月十九日極東に向け出發する筈

店子を虐め 家主留置
家宅侵入で訴へられ

市內楓町一五八番地韓汝庠は加賀町二六番地で顧王瑛を支配人に置き大陸タクシーを經營してゐるが最近顧支配人を解雇して平賀恒といふ鮮人を後任に据え經營一切を任せてゐたところ、家主たる沼速町一丁目[illegible]昌こと高吉先はどう感違ひをしたものか「朝鮮人には家を貸せぬ」と二十五日午前七時ごろ突如數名の暴漢を引率して大陸タクシーに押しかけ從業員數名の立退を要求し自動車も電話もそのまゝに表戶も裏口も釘付けして出入を差止めて了つたので經營出來ず大陸タクシー主は家主を相手取り大連署に告訴したので二十ヶ日家主高吉先は住宅侵入並に業務妨害罪で留置取調べてゐる

內地古米賣却

【東京二十七日發電通】農林省發表＝本月二十六日實行したる內地古米賣却の成績左の如し

賣却豫定數量 五十萬石
賣却數量 三十二萬八千四百九十九石
殘存量 十六萬一千五百石

リマ市は混亂に陷る
マ將軍を民衆大歡迎

【リマ廿五日發電通】アレキッパ派の叛亂に端を發し大統領は遂に辭任逃走した爲め、目下ペルー共和國は軍事評議會の統制下に在り、事實上は執政官マニコエル、ポマス將軍は廿五日自動車にて街上を通過の際多數民衆の熱狂的歡迎を以て迎へられ一場の演說を爲したが目下リマ市は無秩序に陷り混亂を極めてゐる

文壇便り 富士に掲載の小島政二郎氏の新版義士銘々傳の評判は大したもので菊池寬氏、久米正雄氏なども激賞してゐるが、九月號の「吉田澤右衞門の卷」の面白さは何とも云ひ樣がない程である。

電車々掌と女給 抱合心中(未遂)
女の病苦に同情して だが死に切れず匍ひあがる

二十七日午前七時ごろ星ヶ浦國澤半島尖端に滿電の制服制帽と靴及び女の下駄がキチンと並べられその上に「正行」と署名した遺書がのせられてあるのを附近散步中の一日本人が發見しその旨星ヶ浦派出所へ屆出たので、同所の後藤巡査は直ちに

現場に 向ひ附近一帶を搜査したが遂にソレらしきものも見當らずそのまゝ引揚げて來たが、午前十時ごろに至り正行の實父と稱する者が同派出所へ前記遺留品を受取りに來たこの心中のご本人—男は市內萬歲街三四六滿電々車車掌本田正行(二)女は沙河口仲町二八明石カフエー女給鈴子こと松本ヨシエ(二)といひ、同日午前二時ごろ國澤半島から男女相抱いて投身自殺を圖つたが遂に死に切れず、そのまゝ陸へ這ひ上り

濡れ鼠 となつてスゴスゴと萬歲街なる兩親の家へ歸り泣く泣く右の次第を兩親に訴へたものと判明したが、原因は女が多年の病苦に死ぬ氣になつたのを男が同情しての結果であると

貨物自動車 老人を轢殺
旅大道路で

二十六日午後四時半頃旅順水師營滿運公司の運轉手蘇景玉(二)は貨物自動車を運轉して旅順への歸途沙河口署管內小平島河口屯石廟前の旅大道路にて前方を橫切らんとした同地居住の程廣茂(七)を跳飛ばし後輪にて胸部を轢き即死

ドイツ橫斷機 ニューヨーク到著

【ニューヨーク廿六日發電通】北大西洋逆コース橫斷のドイツ青年飛行家フオン、グロナウ大尉外三名搭乘の飛行艇は本日午後最後の目的地たる當地に到着した

男女の溺死體漂流

廿七日早朝芝罘より入港した政記公司所有廻安號船長尾關秀五郎氏の齎した話——二十六日同船が山東高角を距る五六浬の地點で全裸體の男らしき死體と支那ズボンをつけた女性の二つの死體が流れて居るのを發見、直ちに停船引揚げ樣としたが再び姿を見失つてしまつたと、因に同死體はさきに同所において衝突沈沒した同安號の行方不明のものゝ死體であらうといはれてゐる

駈落者の保護願

神戶市筒井町三丁目二六一番地澤村ハル長女とみ子(一)は本年六月廿五日活動辯士吉村義雄(二)と共に無斷家出し行方不明となつたが最近男が市內連鎖商店內常盤座に勤めて居るとのことで母親ハルは廿七日小崗子署へ保護を願出た

中等學校野球戰 豫想投票當選者

市內浪速町近江洋行で懸賞募集した全國中等學校野球大會優勝校豫想投票第五等迄の當選者左の如し、尚賞品は一週間後各々配付すると
▲一等旅順、八田時太郎▲二等大連、三宅良政▲三等大連、杉浦三次、松井雄一▲四等大連、米澤義雄、奉天永安某▲五等大連、秋田侑、青木滿洲男、西川宗一、前田フミ子、小林シゲ子、辛島正平、中崎一六、旅順、柏田一夫、福永末雄、奉天、北原謙次

香港丸船客

【門司特電二十六日發】廿八日大連へ著港豫定の定期船香港丸船客中主なる者左の如し
瀧澤信一、西川弘太郎、長原治新、永英太郎、鮎川軍醫正、小栗山時、納賀雅友、磯田信之助

東京號飛行續行

【モスクワ十六日發電通】三大陸橫斷母國訪問飛行の東京號は二十五日午後四時クラスノヤルスクを出發(關東廳技師)木下軍四郎

海の唄

『三六』

仲木貞一作　一木　畫

手紙のぬし（八）

「御免なさい、お一人？え〻？」遠慮會釋もなく、憑う云つて、其處の炬燵の方に這入つて來るのは、和雄には、絕えて忘れてゐたやうなオペラ座の女優月枝であつた。

が、和雄の腦裡には、決して彼女に對して忘れて了へない、或るものがあつた。

此の瞬間も、彼は、その閃きを心のどこにも感じた。だが、再び彼女が自分の生活にまで這入り込んできて、折角の有田の骨折りや自分の將來への躍進の爲の基礎を叩きこぼたれるのではないかと云ふ心配が、低迷する暗雲のやうにむら〳〵と心頭に泛んできた。和雄は突嗟に、

「歸つて下さい……何です？」

慇う、和雄は蒼白な唇の線を震はした。」

そして、更に追迫するやうに

「貴女は、何です？一應他人の家へ無斷で上り込んで來て……」

と、彼女の方へ寄りかゝつて行つた。

「さう、そんなにすげなくお叱りになられる筈はないわよ。無斷でも何でもないわ。さつきから散々外で呼んで見たつて、御返辭がなかつたんですもの……。でも、あなたが被入ることだけは分つたから、上つて來たんぢやありませんか……。何も無斷ぢやありませんわ」

「無斷ぢやないと云ふのですね。而し都會人の貴女にも似合はない。もう近代人の尖端を歩んでゐる貴女にも似合はない、非常識な言ひ方ぢやないですか。私がそれとも何とも云はないのに……。これでも僕は……僕はこの家の主人公ですぞ……」

「え〻、主人公だ位なことは分つてよ。その主人公の戀人の私が上つて來たつて、何もさうお叱言をいたゞくわけがないと思ふわ。あなたと云ふ存在が、私の心のうちに強く認識されてゐる間、私、あなたのものであると同時に、あなたは私のものよ。それ位、分らないと云へば、あなたこそ、時代の尖端を牛耳つてる舞踊社なんかにいらつしやる癖に、非常識だわ：……」

さう云つて、急にうなだれたやうに力を落して、更に付け加へた。

「でも、何でもいゝわ。私を今日から此處へ置いてね。決して、あなたの爲に惡い存在でないことを誓ふわ……ねえ……」

月枝は媚然としながら、ちよつと小首をかしげて、和雄の顏を瞠つた。

二人は、其處の炬燵をタテに云ひ爭つてゐたのだが、何時の間にか、彼女は炬燵の中に入つて、和雄は、まだ突つ立つてゐた。

暫く、二人の間に沈默の幕がとざされてゐたが、和雄は堪りかねたといふ昂憤を、兩つのこぶしに確乎りと握り占めたまゝ云つた。

「歸つて下さい、歸つて下さいつてば……」

と、炬燵に當つてゐる月枝の肩を叩いた。眞蒼な顏色をして、その大きな二重瞼の美しい眼は、怒りに釣り上つてゐた。

「まあ、そんなに仰有らないで下さいよ。歸れとなら歸りもしようけれど、でも、あなたをお慕ひする私の心の燃えるやうな情炎を、一體どうして吹き消して下さると云ふの？ねえ、あれ以來、私は、どこをどことなく、あなたの住居を探して歩いて、漸く見付かつてかうして訊ねて來れば、すげなく追拂はれやうとする……。然も、私は、久しぶりで、あなたのその美しい瞳の光りを浴びて、おめ〳〵默つて歸れはしないぢやないの。若し、どうしても歸れと仰有るなら、私、その美しいあなたの眼を下さらない？さうしたら私だつて、快く歸つていくわ。これまで云つても、私の氣持がお分りなりませんの？……」

和雄の怒りを全身に浴びてゐても、月枝の囁語は、流暢なものだつた。而も、艶冶交々いたるの細緻的な逆モーションで離脱した。

さすがの和雄も、今はもう前後も知らず、再び、苦惱の言葉の用意に苦められた。